

中小機械工業等における 償却資産に関する調査研究

昭和 61 年 3 月

財団 法人 資産評価システム研究センター

はしがき

財団法人資産評価システム研究センターは、主として地域の資産に関する調査研究の実施を目的として、昭和53年5月に発足しました。

当評価センターにおける調査研究は、資産評価の基礎理論及び地方公共団体における資産評価技法の両面にわたって、毎年度、学識経験者並びに自治省、地方公共団体等の関係者をもって構成する資産評価システム、土地、家屋及び償却資産の各部門ごとの研究委員会において行われ、その成果は、直接、会員である地方公共団体等に配付のうえ、その活用を期待するとともに、当評価センターの実施する研究会、資料・情報の発行等、会員に対する便益提供のための各種事業の基盤ともなってきたところであります。

ここに、昭和60年度における調査研究の成果をとりまとめ公表することになりましたが、この機会に、熱心にご研究ご審議をいただいた研究委員各位並びに実地調査に当たって種々ご協力を賜った地方公共団体関係者各位に心から感謝申しあげる次第であります。

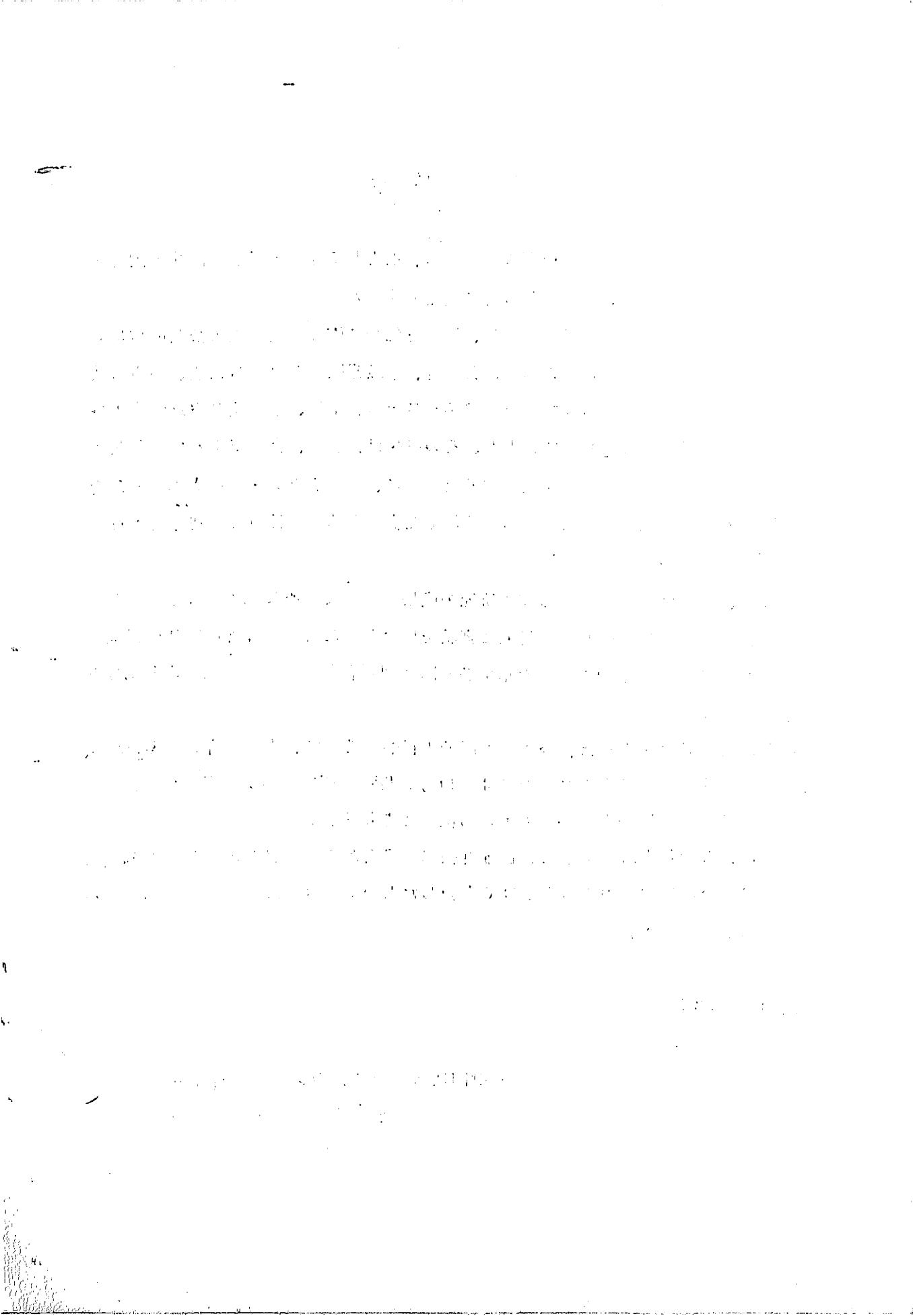
なお、当評価センターは、今後とも所期の目的にそって、事業内容の充実のため、さらに努力を傾注する所存であります。地方公共団体をはじめ関係団体の皆様の一層のご指導、ご援助をお願い申しあげる次第であります。

最後に、この調査研究事業は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助金の交付を受けて実施したものであり、改めて深く感謝の意を表すものであります。

昭和61年3月

財団法人 資産評価システム研究センター

理事長 山下 稔



研究組識

償却資産研究委員会

委員長	武 藤 三 雄	東京電力副理事
委 員	望 月 宝	財日本都市センター研究室長
	花 島 一二三	千葉市固定資産評価員
	今 村 一 美	財日本機械工業連合会業務第二部次長
	林 克 美	財地方自治情報センター教育普及部調査広報課長
	佐 野 徹 治	自治省税務局固定資産税課長
	後 藤 功	自治省大臣官房情報管理官
	須 永 清	自治省税務局固定資産税課固定資産鑑定官
	土 屋 修 一	自治省税務局固定資産税課固定資産鑑定官
	板 倉 敏 和	自治省税務局固定資産税課長補佐
	甲 斐 俊 一	自治省税務局固定資産税課長補佐
	関 英 二	財資産評価システム研究センター総務部長
	吉 田 隆 一	財資産評価システム研究センター調査研究部長
専門員	藤 田 秀 政	自治省税務局固定資産税課償却資産第一係長
	佐 藤 昌 孝	自治省大臣官房情報管理官室管理係長
	高 田 広 明	横浜市企画財政局主税部固定資産税課償却資産係長
	北 沢 洋	財資産評価システム研究センター主任研究員
	笹 生 正 博	財資産評価システム研究センター主任研究員

目 次

1. 調査の目的	1
2. 調査の内容	1
3. 調査方法及び調査時点	1
4. 調査及び集計の対象業種及び対象事業者	2
(1) 調査の対象業種及び対象事業者	2
ア. 調査の対象業種	2
イ. 調査の対象事業者	2
(2) 業種別の調査の対象都市数及び都道府県別の内訳	2
(3) 調査及び集計の対象事業者数	3
ア. 調査の対象事業者数	3
イ. 集計の対象事業者数	3
(4) 本研究資料活用上の留意事項	4
5. 保有状況の概要	4
(1) 総 括	4
(2) 一般製材業	7
(3) 木製建具製造業	17
(4) 金属製スプリング製造業	29
6. 更新状況の概要	45
7. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人 税額の特別控除	48
(参考)	
中小企業における償却資産に関する調査関係書類	50

(集計表)

(1) 一般製材業	73
表1 1事業者当たりの資本金等、従業員数、事業所等の 床面積、決定価格及び年間売上高等	73
表2 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当た りの資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定 価格及び年間売上高等並びに主要機械設備の保有台 数	75
表3 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当た りの主要機械設備の保有台数及び取得年次別内訳	80
表4 業種別、個人、法人別、従業員数別不要機械設備の 状況	100
(2) 木製建具製造業	107
表1 1事業者当たりの資本金等、従業員数、事業所等の 床面積、決定価格及び年間売上高等	107
表2 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当た りの資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定 価格及び年間売上高等並びに主要機械設備の保有台 数	109
表3 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当た りの主要機械設備の保有台数及び取得年次別内訳	115
表4 業種別、個人、法人別、従業員数別不要機械設備の 状況	139
表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は 法人税額の特別控除について	147
(3) 金属製スプリング製造業	149
表1 1事業者当たりの資本金等、従業員数、事業所等の 床面積、決定価格及び年間売上高等	149

表 2 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当たりの資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格及び年間売上高等並びに主要機械設備の保有台数	151
表 3 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当たりの主要機械設備の保有台数及び取得年次別内訳	161
表 4 業種別、個人、法人別、従業員数別不要機械設備の更新状況	207
表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について	220

1. 調査の目的

中小機械工業等の償却資産について、その保有及び管理の状況を業種別、規模別に調査研究を行うことにより、中小機械工業等の近代化、合理化の指針を示し、もって中小機械工業等の振興に寄与するとともに、地方公共団体における償却資産の適正な評価に役立てることを目的としたものである。

2. 調査の内容

この調査は、昭和54年度より継続的に行われた中小企業等における償却資産の保有状況並びに更新状況についての第7年度目に当たる。今年度は都市における中小企業のうち一般製材業、木製建具製造業、金属製スプリング製造業の3業種を調査対象業種に選び、別添「中小機械工業等における償却資産に関する調査要領」により、それぞれ個人、法人別に資本金等、従業員数、事業所等の床面積、年間売上高及び決定価格を調査するとともに、各中小企業者の所有する主要な機械設備の取得年月、保有台数及び更新状況等を調査したものである。なお、ここでいう主要な機械設備とは、当該事業を営むに当たって通常（最低限）必要な固有の機械設備（器具及び備品を含む）をいう。

3. 調査の方法及び調査時点

この調査は、昭和60年8月9日付で別添「中小企業における償却資産に関する調査について（照会）」により、各都道府県を通じて各市に調査方を依頼したものである。なお、調査方法は、各市の担当職員が指定された調査対象業種の事業者に直接面接し、その調査時点において当該事業者の所有する主要な機械設備の取得年次、保有台数及び更新状況等について聞き取り調査を行ったものである。

4. 調査及び集計の対象業種及び対象事業者

(1) 調査の対象業種及び対象事業者

ア 調査の対象業種

各業種とも、次に掲げる要件に適合する事業を行うものを調査の対象とした。

- ① 一般製材業（工業統計調査産業分類、以下「産業分類」という 2211）
製材を主体とする事業であるが、これに付帯する加工部門を含めるものとする。
- ② 木製建具製造業（産業分類 2331）
木製建具を製造する事業で、金属製建具製造については除外するものとする。
- ③ 金属製スプリング製造業（産業分類 3392）
かさね板バネ、つるまきバネ、線バネ、薄板バネ等、すべての金属製スプリングを製造する事業とする。

イ 調査の対象事業者

昭和57年工業統計による従業員数300人以下の事業所は、一般製材業18,081、木製建具製造業21,122、金属製スプリング製造業1,673あるが、原則として次に掲げる要件に該当する中小企業のうちから企業経理が比較的整理されている企業で本調査の主旨をよく理解し、かつ協力が得られるものから選定した。

業種	要件
一般製材業	従業員の数が300人以下の法人又は個人(法人にあっては資本の額又は出資の総額が1億円以下のものに限る。)
木製建具製造業	
金属製スプリング製造業	

(2) 業種別の調査の対象都市数及び都道府県別の内訳

調査に当たっては、次表のとおり業種別に都道府県を指定し、当該都道府県

内に所在する都市は、当該業種について調査することとした。

業種別調査対象都市数及び都道府県内訳

業種名	都市数	都道府県名
一般製材業	131	北海道、青森、秋田、群馬、富山、山梨、滋賀、鳥取、愛媛、高知、宮崎、鹿児島
木製建具 製造業	191	岩手、山形、茨城、栃木、石川、福井、岐阜、三重、京都、奈良、和歌山、島根、山口、徳島、香川、佐賀、長崎、大分、沖縄
金属製 スプリング 製造業	329	宮城、福島、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、長野、静岡、愛知、大阪、兵庫、岡山、広島、福岡、熊本

(注) 東京都の特別区は全区をもって一の市とした。

(3) 調査及び集計の対象事業者数

ア 調査の対象事業者数

各市は、指定された業種について、従業員数、年間売上高及び設備の状況等を勘案して当該都市において大・中・小にランクされる業者の中から原則として各1事業者を選定し、調査したものである。

イ 集計の対象事業者数

回収した調査表のうち、次の(ア)及び(イ)に掲げる事由に該当する調査表は、集計対象から除外した。

(ア) 資本金等（個人は除く。）、従業員数、事業所等の床面積又は昭和60年度決定価格若しくは帳簿価格の欄のいずれか1以上の記載がないもの。

(イ) 主要機械設備名の記載がほとんどなく、当該業種の標準的な機械設備の構成に比して著しく不合理と思われるもの又は全く記載がないもの。

その結果、集計対象とした事業者は、907事業者（個人290事業者、法人617事業者）で、集計対象事業者について、業種別、個人、法人別及び従業員数の段階別（従業員数を事業の規模を表す指標とみた）に、事業所等の床面積、決定価格及び主要機械設備の保有状況及び更新状況並びに電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除の対象機器等に

ついて集計及び分析を行った。

(4) 本研究資料活用上の留意事項

ア この調査の対象とした企業は、経理内容が比較的整理されており、この調査の趣旨をよく理解し協力が得られる者の中から選定した。

イ 各業種における1事業者当たりの決定価格及び保有台数等に係る個人分計、法人分計並びに個人分及び法人分の計の各平均値は、総平均により算出した。

ウ 耐用年数は、原則として「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」別表第2の総合耐用年数の算定の基礎となった個別耐用年数によっているが、主要機械設備について当該個別年数がないもの又は不適当と思われるものは、同省令別表第2の総合耐用年数又は別表第1の耐用年数によっている。

5. 保有状況の概要

(1) 総 括

1事業者当たりの業種別、個人・法人別の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」は次表のとおりとなっている。

業 種	個人・法人の別	従業員数	事業所等の床面積	決定価格	年間売上高
一般製材業	個人	7	m ²	千円	百万円
	法人	19	607	3,916	98
	計	17	1,499	14,263	500
木製建具製造業	個人	4	1,375	12,826	444
	法人	12	194	1,422	27
	計	7	583	6,177	122
金属製スプリング 製 造 業	個人	5	363	3,489	68
	法人	28	92	2,054	20
	計	25	831	45,806	389
			738	40,309	343

「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」について個人と法人を比較すると、各業種とも大部分の項目において法人の数値

が高く、1事業者当たりの事業規模が大きいことを示している。すなわち、「従業員数」について個人と法人を対比してみると、法人が一般製材業では2.7倍、木製建具製造業3.0倍、金属製スプリング製造業5.6倍といずれも個人を上回っており、「事業所等の床面積」においても法人は個人に対して一般製材業では2.5倍、木製建具製造業3.0倍、金属製スプリング製造業9.0倍といずれも個人を上回っている。さらに、「決定価格」においても一般製材業3.6倍、木製建具製造業4.3倍、金属製スプリング製造業22.3倍となっており、特に金属製スプリング製造業については個人と法人の設備規模の格差が顕著なことを示している。「年間売上高」においては一般製材業5.1倍、木製建具製造業4.5倍、金属製スプリング製造業19.5倍となっている。

また、従業員1人当たりの「事業所等の床面積」及び「決定価格」についての各業種を比較すると、図1-1のとおりである。

図1-1 業種別従業員1人当たり事業所等の床面積及び決定価格
(事業所等の床面積)

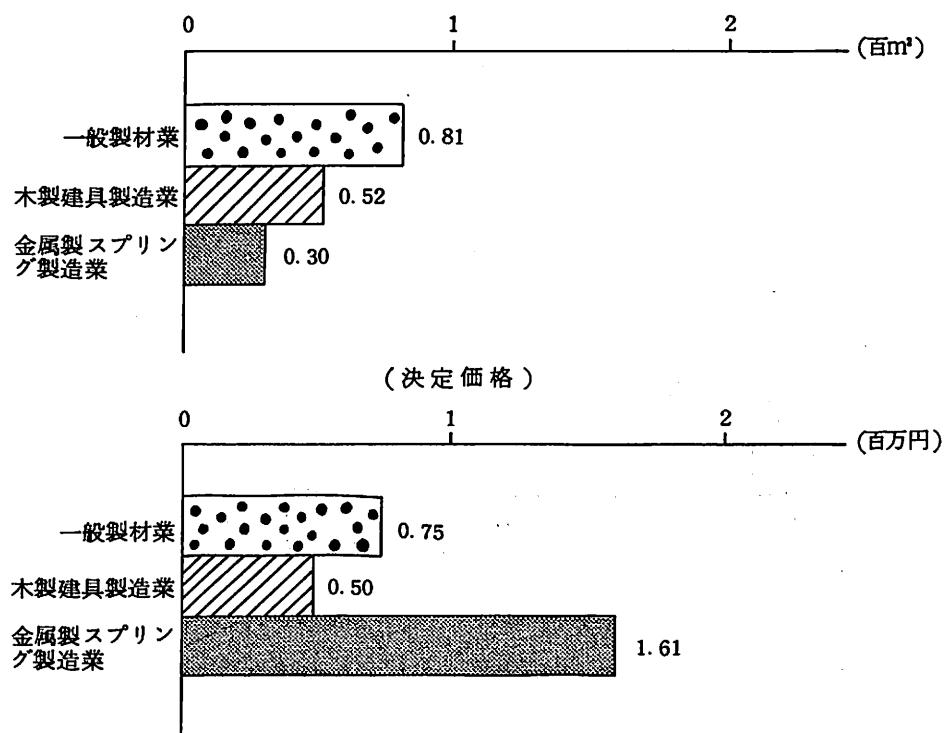
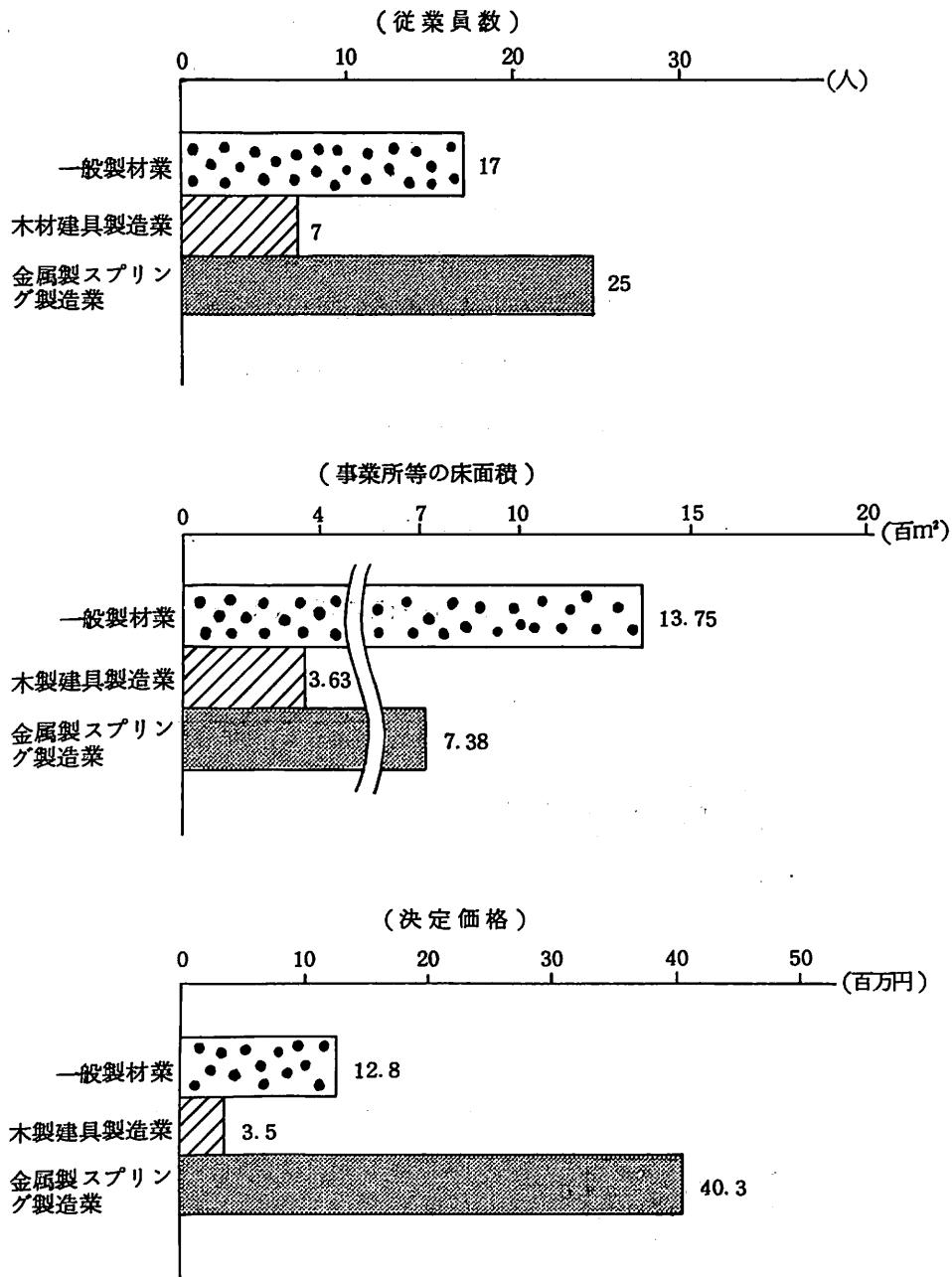


図 1-2 業種別 1事業者当たり従業員数、事業所等の床面積及び決定価格



(2) 一般製材業

ア. 一般製材業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業者当たりの状況をみると表2-1のとおりとなっている。従業員数別に事業者数の分布をみると、個人では従業員数「5～9人」のランクが43.2%で最も多く、従業員数14人以下の事業者で全体の93.2%を占めている。

法人にあっても個人の場合と同様に、従業員数「5～9人」のランクが最も多く28.2%を占めており、従業員数「5～9人」から「20～29人」のランクまでで全体の81.3%を占めている。

また、1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」は、個人・法人ともにほぼ従業員数が多くなるにしたがつていずれも増加する傾向を示している(図2-1参照)。なお、「決定価格等」については、個人の従業員数「1～4人」のランク以外はいずれも固定資産税の法定免税点である100万円を上回っている。

イ. 主要機械設備の保有の状況は、表2-2のとおりとなっている。主要機械設備ごとの全事業者に対する保有事業者の割合が最も高いものは、自動帯鋸(オートテーブル)(85.2%)であり、続いて自動送材車(79.2%)、チップ製造機(53.9%)、自動目立機(48.9%)、ベルトコンベア(転送装置)(42.6%)、集塵機(42.6%)の順に高い保有割合を示しているが、これらの内で半数以上の事業者に保有されているのは、わずかに自動帯鋸、自動送材車、チップ製造機のみである。

また、保有事業者の割合が低い機械設備としては、ファイリングマシン(0.6%)、ベニア裁断機(0.9%)、自動穿孔機(1.3%)、オートタッカー(1.9%)、ドリル定盤(2.2%)、ボイラー(2.5%)があげられる。

これを、個人についてみると、自動帯鋸(72.7%)、自動送材車(68.2%)のみが半数以上の事業者に保有されているが、これらは、個人事業者においては、その加工工程が単に木材から角材等への加工にとどまっているのが大部分であるためと考えられる。保有割合の低い機械設備としては、手

動ホイスト、ドリル定盤、ベニヤ裁断機、結束機が保有割合 0%、走行クレーン、ファイリングマシン、乾燥機、オートタッカー、自動穿孔機が保有割合 2.3% となっている。

また、法人についてみると、個人の場合と同様に、自動帯鋸(87.2%)、自動送材車(81.0%)、チップ製造機(56.8%)のみが半数以上の事業者に保有されており、以下、自動目立機(49.1%)、ベルトコンベア(46.2%)、集塵機(46.2%)、製品搬送機(42.5%)の順となっている。保有割合が低いものは、ファイリングマシン(0.4%)、ベニア裁断機(1.1%)、自動穿孔機(1.1%)、オートタッカー(1.8%)、ボイラー(2.2%)、ドリル定盤(2.6%)等となっている。個人・法人ともに自動帯鋸、自動送材車等のごく一部の機械設備を除き、特に保有割合が高いものではなく、また、ファイリングマシンやベニヤ裁断機等の保有割合は低い。

これは、個人・法人ともに、その事業内容が単に木材から角材等への加工にとどまっているのが大部分であり、それ以上の加工処理を施す事業者が少いことによるものと思われる。

なお、保有する事業者の割合が高い主要機械設備の 1 事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員数別に図示すると図 2-2 のとおりである。

ところで、一般製材業にかかる機械設備について、リースをうけている場合についてみると(後掲表 3 参照)、個人にあっては皆無であるのに対し、法人にあっては、ベルトコンベア及び自動帯鋸が各 3 事業者、結束機が 2 事業者、手動送材車、自動送材車及びティブルリフター等、10 種類の機械設備が各 1 事業者となっており、個人に比べ法人の方がリースの利用度は高いものの総じてリースの利用度は低いことがうかがえる。

ウ. 1 事業者当たりの主要機械設備の平均保有台数についてみると図 2-3 のとおりであり、個人では、電動機(2.45 台)、自動釘打機(2.00 台)、自動帯鋸(1.78 台)、ティブルリフター(1.50 台)の順で多く、その他の機械設備については、1.00 ~ 1.50 台未満となっている。

法人では、自動帯鋸(2.51 台)、ベルトコンベア(2.41 台)、手押かんな

く、その他の機械設備については、1.00～1.50台未満となっている。

法人では、自動帯鋸（2.51台）、ベルトコンベア（2.41台）、手押かんな盤（2.13台）、電動機、ボイラー及びオートタッカー（各2.00台）の順で多く、その他の機械設備は1.00～2.00台未満となっている。

エ. 主要機械設備の経過年数別保有状況は、図4-3のとおりとなっている。

これを「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人では、自動穿孔機が（100%）、電動機（81.6%）、手押かんな盤（67.0%）、チェンソー（66.4%）、手動帯鋸（61.7%）、自動目立機（61.3%）、ティブルリフター、電動ホイスト、自動釘打機及び横切機が各50%であるのに対し、法人ではドリル定盤（77.5%）、チェンソー（64.8%）及び電動機（52.0%）のみが50%を超えていている。

耐用年数の2分の1以上を経過しているもの（耐用年数を経過したものと含む。）の保有割合をみると、個人では、33種類の機械設備のうち、50%を超えていないのは乾燥機、かすがい機及び研磨機が0%、集塵機（49.5%）、コンプレッサー（28.0%）の5種類となっている。これに対して法人では、37種類の機械設備のうち、50%を超えていないのは、走行クレーン（44.8%）、オートタッカー（40.0%）、乾燥機（36.9%）、結束機（35.5%）の4種となっている。

一方、「前年中取得したもの」の状況をみると、個人では、乾燥機（100.0%）のみの割合が高く、法人でも同様に乾燥機（21.0%）のみの割合が高い。

以上のことから、一般製材業においては個人・法人ともに主要機械設備の更新は順調であるとはいえず、主要機械設備が老朽化していることがうかがえる。

表2-1 1事業者当たりの従業員数、事業所等の床面積、
決定価格等及び年間売上高(一般製材業)

区分		事業者数	1事業者当たり			
従業員数	事業所等の床面積		決定価格等	年間売上高		
個人	1人～4人	14	人 3	m ² 266.26	千円 772	百万円 27
	5人～9人	19	7	651.27	3,783	83
	10人～14人	8	11	906.67	8,169	176
	15人～19人	1	15	435.02	1,821	218
	20人～29人	1	22	1,226.00	4,249	390
	30人～39人	1	32	1,695.00	18,190	336
	小計	44	7	607.07	3,916	98
法人	1人～4人	9	4	412.42	1,243	77
	5人～9人	77	7	980.00	4,117	99
	10人～14人	57	12	1,088.57	7,694	249
	15人～19人	49	17	1,234.85	13,400	305
	20人～29人	39	23	1,923.59	12,587	480
	30人～39人	16	33	2,938.89	32,927	782
	40人～49人	9	44	3,200.57	49,708	738
	50人～69人	11	58	2,792.85	58,591	3,150
	70人～99人	5	82	4,679.00	68,692	5,083
	100人以上	1	112	2,403.60	17,256	970
合計		273	19	1,498.52	14,263	500
		317	17	1,374.78	12,826	444

表2-2 主要機械設備の保有事業者の割合(一般製材業)

主要機械名 個人・別人の別 保有事業者数等	個人 (44事業者)		法人 (273事業者)		合計 (317事業者)	
	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)
手動送材車	6	13.6	52	19.0	58	18.3
自動送材車	30	68.2	221	81.0	251	79.2
走行クレーン	1	2.3	25	9.2	26	8.2
ベルトコンベア(転送装置)	9	20.5	126	46.2	135	42.6
ティブルリフター	4	9.1	36	13.2	40	12.6
電動ホイスト	2	4.5	39	14.3	41	12.9
手動ホイスト	—	—	10	3.7	10	3.2
製品搬送機	13	29.5	116	42.5	129	40.7
手動帯鋸	15	34.1	80	29.3	95	30.0
自動帯鋸(オートテーブル)	32	72.7	238	87.2	270	85.2
自動立引き丸鋸盤	8	18.2	64	23.4	72	22.7
万能木工盤	2	4.5	18	6.6	20	6.3
万能昇降盤	5	11.4	20	7.3	25	7.9
薄切機	3	6.8	22	8.1	25	7.9
手押かんな盤	3	6.8	15	5.5	18	5.7
自動かんな盤	5	11.4	71	26.0	76	24.0
ドリル定盤	—	—	7	2.6	7	2.2
ベニヤ裁断機	—	—	3	1.1	3	0.9
電動機	11	25.0	79	28.9	90	28.4
自動目立機	21	47.7	134	49.1	155	48.9
自動釘打機	2	4.5	11	4.0	13	4.1
ファイリングマシン	1	2.3	1	0.4	2	0.6
乾燥機	1	2.3	36	13.2	37	11.7
ボイラ一	2	4.5	6	2.2	8	2.5
オートタッカー	1	2.3	5	1.8	6	1.9
自動穿孔機	1	2.3	3	1.1	4	1.3
裁断機	5	11.4	41	15.0	46	14.5
集塵機	9	20.5	126	46.2	135	42.6
チップ製造機	16	36.4	155	56.8	171	53.9
コンプレッサー	7	15.9	104	38.1	111	35.0
耳摺り機	8	18.2	54	19.8	62	19.6
チーンソー	8	18.2	74	27.1	82	25.9
皮むき機	8	18.2	80	29.3	88	27.8
かすがい機	2	4.5	21	7.7	23	7.3
横切機	4	9.1	62	22.7	66	20.8
研磨機	2	4.5	49	17.9	51	16.1
結束機	—	—	36	13.2	36	11.4

図2-1 1事業者当たり事業所等の床面積、決定価格等及び年間売上高（一般製材業）

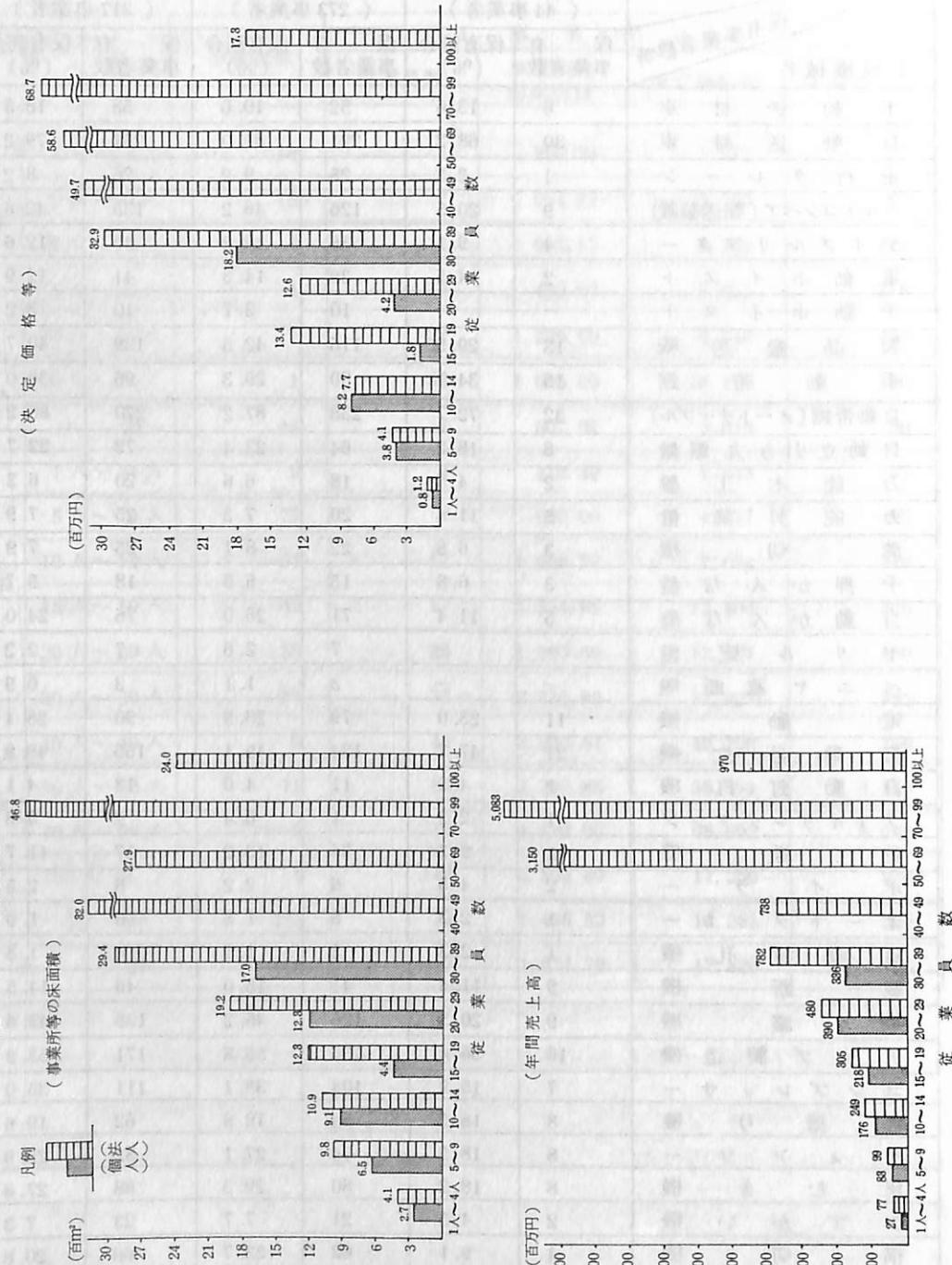


図2-2 1事業者当たり主要機械保有台数（一般製材業）

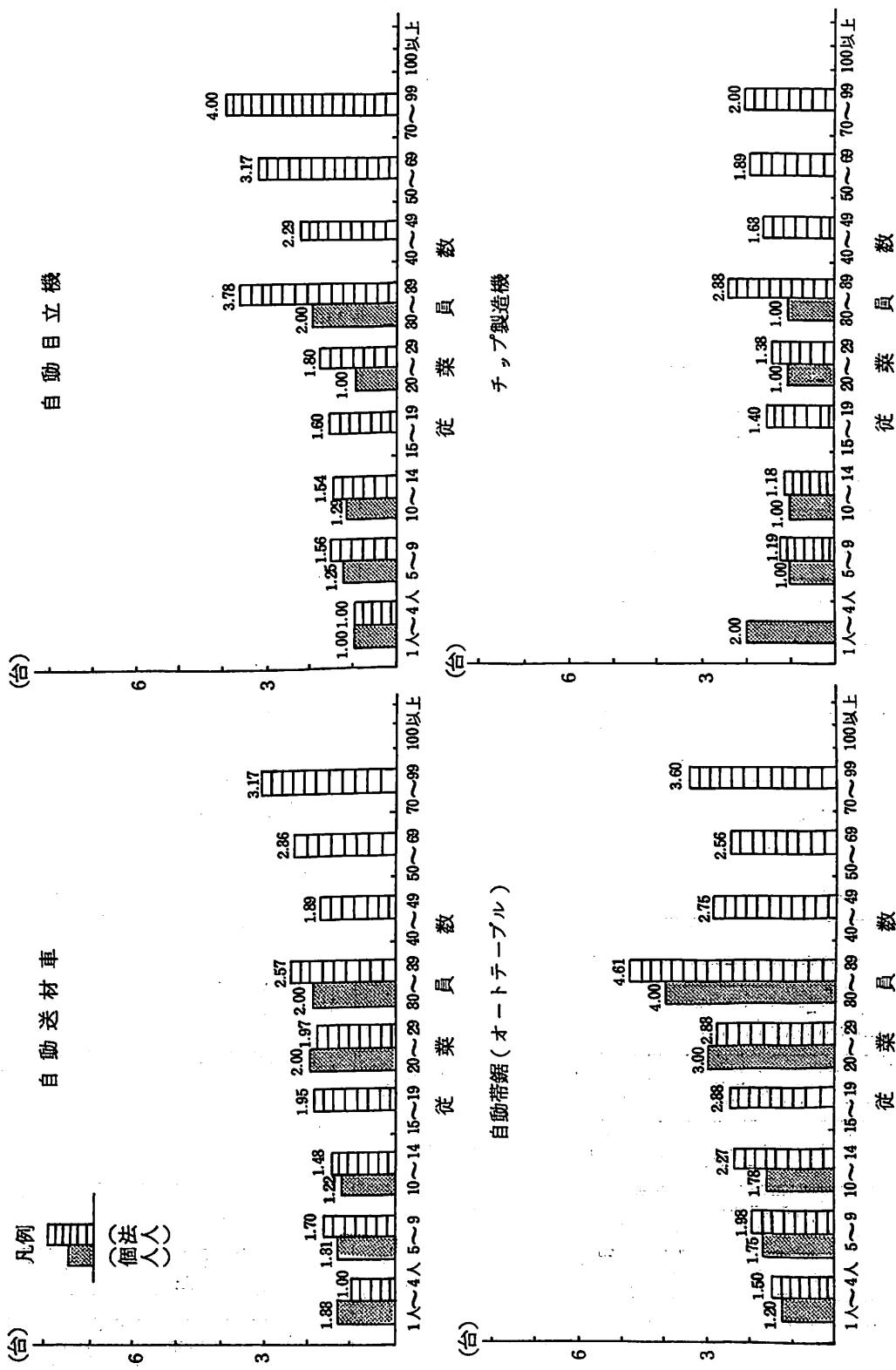


図2-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況(一般製材業)

■ 前年中取得のもの(昭59.1.2以降取得のもの)
 ▨ 前年前取得のもの～耐用年数1/2未満経過のもの
 ▨ 耐用年数1/2以上経過のもの～耐用年数までのもの
 ▨ 耐用年数を経過したもの

個 人			主要機械設備名 (耐用年数)	法 人		
耐用年数経過別保有状況(%)	平均保有台数	保有率 算出数		保有率 算出数	耐用年数経過別保有状況(%)	
12.8	128	49.6	24.8	1.33	6 手動送材車(12年)	52 1.35
2.3						8.9 31.1 31.1 28.9
20.3		54.9	22.5	1.33	30 自動送材車(12年)	221 1.87
						2.7 30.5 36.9 29.9
		100.0		1.00	1 走行クレーン(12年)	25 1.16
						5.4 55.2 27.6 17.2
38.9		22.9	38.2	1.44	9 ベルトコンベア(輸送装置)(8年)	126 2.41
						5.2 17.0 28.2 49.4
16.7	33.3	50.0		1.50	4 テイブルリフター(12年)	36 1.53
						3.7 37.9 25.5 31.4
50.0		50.0		1.00	2 電動ホイスト(12年)	39 1.36
						2.6 26.5 33.8 36.0
					手動ホイスト(12年)	10 1.30
37.4		37.4	25.2	1.23	13 製品搬送機(12年)	116 1.84
						2.6 36.4 38.6 22.3
27.5	108	61.7		1.20	15 手動帶鋸(13年)	80 1.53
						2.4 26.1 22.9 48.4
31.5		35.4	33.1	1.78	32 自動帶鋸(オートテーブル)(13年)	238 2.51
						4.9 31.1 34.2 32.3
22.1		55.8	22.1	1.13	8 自動立引丸鋸盤(13年)	64 1.36
						4.9 8.1 35.3 26.5 30.1
50.0		50.0		1.00	2 万能木工盤(12年)	18 1.22
						4.5 27.0 36.1 32.0
20.0		60.0	20.0	1.00	5 万能昇降盤(12年)	20 1.10
						2.1 22.8 31.8 40.9
67.0		33.0		1.00	3 海切機(12年)	22 1.27
						7.1 21.2 39.4 32.3
33.0		67.0		1.00	3 手押かんな盤(12年)	15 2.13
						5.0 31.4 34.3 34.3
60.0		40.0		1.00	5 自動かんな盤(12年)	71 1.59
						30.8 32.1 32.1
					ドリル定盤(12年)	7 1.29
						22.5 77.5

個人			法人		
耐用年数経過別保有状況 (%)		平均保有台数 保有事業者数	主要機械設備名 (耐用年数)	平均保有台数 保有事業者数	耐用年数経過別保有状況 (%)
			ペニヤ裁断機 (12年)	31.00	67.0 33.0
7.4				2.5	
11.0	81.6	2.45 11	電動機 (12年)	79.200	15.0 30.5 52.0
8.1	30.6	12.4 21	自動目立機 (12年)	13.4189	24.3 32.8 39.2
50.0	50.0	2.00 2	自動釘打機 (12年)	111.82	14.8 19.8 40.1 25.3
100.0		1.00 1	ファイリングマシン (12年)	11.00	100.0
100.0		1.00 1	乾燥機 (12年)	361.33	21.0 42.1 22.6 14.3
100.0		1.00 2	ボイラー (12年)	62.00	41.5 41.5 17.0
100.0		1.00 1	オートタッカー (12年)	52.00	10.0 50.0 30.0 10.0
100.0		1.00 1	自道穿孔機 (12年)	31.00	33.0 33.0 34.0
28.6	28.6	1.40 5	裁断機 (12年)	411.41	43.2 36.2 15.6
50.5	19.8	1.11 9	集塵機 (9年)	1261.47	25.9 23.1 44.9
17.9	17.9	1.06 16	チップ製造機 (12年)	1551.46	30.8 33.6 30.8
72.0	14.0	1.00 7	コンプレッサー (12年)	1041.52	37.5 38.8 17.1
25.0	38.0	1.00 8	耳摺り機 (12年)	541.30	38.5 23.1 36.9
22.1	11.5	1.13 8	チェンソー (5年)	741.76	14.8 15.3 64.8
22.1	55.8	1.13 8	皮むき機 (10年)	801.29	23.3 42.6 30.2
100.0		1.00 2	かすがれ機 (12年)	211.10	34.5 34.5 26.4

個 入			主要機械設備名 (耐用年数)		法 入		
耐用年数経過別保有状況 (%)		平均保 有台数	保有事 業者数		平均保 有台数	保有事 業者数	耐用年数経過別保有状況 (%)
25.0	25.0	1.00	4	横切機 (12年)	62	195	5.1
50.0					31.3	34.9	28.7
100.0			2	研磨機 (12年)	49	173	23
					30.6	46.3	20.8
				結束機 (12年)	36	172	6.4
					16.3	48.2	29.1

(3) 木製建具製造業

ア. 木製建具製造業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業者当たりの状況をみると、表3-1のとおりとなっている。事業者のうち56.5%は個人、43.5%は法人となっており、また、従業員数別に事業者数の分布をみると、個人では、従業員数「1人～4人」のランクが73.3%で最も多く、従業員数9人以下の事業者で全体の95.0%を占めている。

法人にあっては、従業員数「5～9人」のランクが最も多く32.9%を占めており、次いで「10～14人」のランクの26.5%となっており、従業員数14人以下の事業者で全体の77.1%を占めている。

1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」は、個人・法人ともにほぼ従業員数が多くなるにしたがっていずれも増加する傾向を示している（図3-1参照）。ただし、法人の従業員数「50～69人」及び「70～99人」にあっては事業者数は1であり、特別な現象をあらわしている。

なお、「決定価格等」については、個人・法人ともに固定資産税の法定免税点である100万円を上回っている。

イ. 主要機械設備の保有状況は、表3-2のとおりとなっている。主要機械設備ごとの全事業者に対する保有事業者の割合が最も高いものは、自動かんな盤（一面）（79.5%）であり、次いでプレス（71.6%）、万能昇降丸鋸盤（71.1%）、超仕上かんな盤（70.3%）、手押かんな盤（65.5%）、かんな盤研磨機（57.3%）、組ほぞ取り盤（51.7%）の順に高い保有割合を示している。また、保有事業者の割合が低い機械設備としては、ドラムサンダー（0.8%）、ファイリングマシン（1.0%）、蒲ほぞ盤（1.3%）、自動釘打機（1.5%）、自動目立盤（2.0%）があげられる。

これを、個人についてみると、保有割合が最も高いのは、自動かんな盤（一面）（81.4%）であり、次いで超仕上かんな盤（72.4%）、手押かんな盤（69.2%）、万能昇降丸鋸盤（67.0%）、プレス（62.0%）、かんな

盤研磨機（57.0%）となっており、逆に、保有割合の零のものとして、ドラムサンダーがあり、保有割合の低いものとしては、ダブルアンドテノナー（ダブルサイダー）及びエーサンダー（各0.5%）、ファイリングマシン（0.9%）、多軸穿孔機、自動多軸面取盤及び自動釘打機（各1.4%）等の順となっている。

また、法人についてみると、プレス（84.1%）、自動かんな盤（一面）（77.1%）、万能昇降丸鋸盤（76.5%）、超仕上かんな盤（67.6%）、手押かんな盤（60.6%）、かんな盤研磨機（57.6%）、集塵機（55.9%）、コンプレッサー（55.3%）及び組はぞ取り盤（54.7%）が半数以上の事業者に保有されており、また、保有割合が低いものは、蒲はぞ盤（0.6%）、ファイリングマシン（1.2%）、ドラムサンダー（1.8%）、自動釘打機（1.8%）、自動目立機（1.8%）等となっている。

以上のことから、個人と法人を比較した場合、個人については小規模ながら法人と同様の機械設備を保有していることがうかがえる。

なお、保有する事業者の割合が高い主要機械設備の1事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員数別に図示すると図3-2のとおりである。

ところで、木製建具製造にかかる機械設備について、リースをうけている場合についてみると（後掲表3参照）、個人にあっては、集塵機が2事業者、軸傾斜式立切盤、自動かんな盤（一面）、手押かんな盤、手動面取盤、自動三面縁貼機（エッジバンダー）、自動枠組機（ステッチングマシン）、かんな盤研磨機、プレス及びコンプレッサーが各1事業者となっている。

また、法人にあっては、超仕上かんな盤が4事業者、自動立引丸鋸盤、手動鋸盤、軸傾斜式横切盤、自動かんな盤（一面）、かんな盤研磨機、プレス及び集塵機が各3事業者、帯鋸盤、軸傾斜式立切盤、自動かんな盤（両面）、手押かんな盤、ダブルアンドテノナー、オートサンダー及びコンプレッサーが各2事業者、万能昇降丸鋸盤や隅丸削かんな盤等15種類の機械設備が各1事業者となっており、法人におけるリースの利用度が高

い。

ウ. 1事業者当たりの主要機械設備の平均保有台数についてみると図3-3のとおりであり、個人では、全ての機械設備が1.00～1.50台未満となっており、法人においても個人の場合と同様である。

エ. 主要機械設備の経過年数別保有状況は、図3-3のとおりとなっている。これを「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人ではダブルアンドテノナーが100%、自動角のみ盤(66.9%)、ほぞ穴あけ盤(62.5%)、多軸ほぞ取り盤(61.8%)、自動目立盤(60.0%)、平削盤(59.8%)、隅丸削かんな盤(59.6%)等14種の機械設備が50%以上という高い割合を示しているのに対し、法人ではわずかに自動目立盤(67.0%)、ほぞ穴あけ盤(55.3%)、万能昇降丸鋸盤(52.2%)、手押かんな盤(51.2%)及びファイリングマシン(50.0%)が50%以上という高い保有割合を示しているにすぎない。

また、耐用年数を経過した機械設備の保有状況を全体的にみた場合、個人が法人に比べ多いことがうかがえる。

次に「耐用年数の2分の1以上を経過しているもの(耐用年数を経過したもの)」の保有割合についてみると、個人では保有されている47種類の機械設備のうち、蒲ほぞ盤、多軸穿孔機、自動縁貼仕上機(エッジホーマー)、自動三面縁貼機(エッジバンダー)及び自動両面のり付機を除き、その他の資産は全て50%以上となっている。法人では保有されている47種類の機械設備のうち、両頭ほぞ取り盤、多軸穿孔機、幅とり機、自動多軸面取盤、オートサンダー、ドラムサンダー、自動縁貼仕上機、自動釘打機及び乾燥機を除き、その他の資産は全て50%以上となっている。

一方、「前年中取得したもの」の状況をみると、個人では蒲ほぞ盤(25.0%)や乾燥機(16.7%)等、47種類中25種類の機械設備が前年中に取得されているが、その割合は総じて低い。法人では、オートサンダー(28.3%)や自動両面のり付機(15.4%)等、48種類中39種類の機械設備が前年中に取得されているが、個人の場合と同様に、その割合は総じて低い。

以上のことから、個人・法人ともに機械設備の老朽化は進んでいるものの、その更新は総じて低調であることがうかがえる。

表3-1 1事業者当たりの従業員数、事業所等の床面積、
決定価格等及び年間売上高(木製建具製造業)

区分		事業者数	1事業者当たり			
			従業員数	事業所等の床面積 m ²	決定価格等 千円	年間売上高 百万円
個人	1人～4人	162	3	142.38	1,084	17
	5人～9人	48	7	263.80	1,900	39
	10人～14人	8	12	629.94	4,644	86
	15人～19人	2	18	838.96	3,400	192
	20人～29人	1	21	330.00	3,360	180
	小計	221	4	193.55	1,422	27
法人	1人～4人	30	3	250.67	1,842	28
	5人～9人	56	7	319.12	2,497	54
	10人～14人	45	11	538.29	3,697	95
	15人～19人	21	16	852.96	6,956	178
	20人～29人	12	22	1,063.80	10,536	266
	30人～39人	3	35	3,172.99	36,671	566
	40人～49人	—	—	—	—	—
	50人～69人	1	55	4,015.00	24,625	1,237
	70人～99人	1	77	1,563.05	28,591	360
	100人以上	1	152	3,680.64	31,882	2,388
小計		170	12	582.76	6,177	122
合計		391	7	362.77	3,489	68

表3-2 主要機械設備の保有事業者の割合(木製建具製造業)

個人・法人の別 保有事業者数等	個人 (221事業者)		法人 (170事業者)		合計 (391事業者)	
	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)
糸鋸盤	15	6.8	18	10.6	33	8.4
帯鋸盤	51	23.1	49	28.8	100	25.6
自動立引丸鋸盤	53	24.0	82	48.2	135	34.5
自動横切丸鋸盤	71	32.1	82	48.2	153	39.1
手動鋸盤	37	16.7	32	18.8	69	17.6
万能昇降丸鋸盤	148	67.0	130	76.5	278	71.1
軸傾斜式立切盤	51	23.1	66	38.8	117	29.9
軸傾斜式横切盤	12	5.4	41	24.1	53	13.6
チップソー	37	16.7	43	25.3	80	20.5
自動かんな盤(一面)	180	81.4	131	77.1	311	79.5
自動かんな盤(両面)	23	10.4	64	37.6	87	22.3
超仕上かんな盤	160	72.4	115	67.6	275	70.3
手押かんな盤	153	69.2	103	60.6	256	65.5
平削盤	14	6.3	7	4.1	21	5.4
隅丸削かんな盤	45	20.4	35	20.6	80	20.5
ほぞ穴あけ盤	88	39.8	67	39.4	155	39.6
多軸ほぞ取り盤	40	18.1	49	28.8	89	22.8
組ほぞ取り盤	109	49.3	93	54.7	202	51.7
縦軸ほぞ取り盤	20	9.0	20	11.8	40	10.2
両頭ほぞ取り盤	29	13.1	23	13.5	52	13.3
蒲ほぞ盤	4	1.8	1	0.6	5	1.3
穿孔機	38	17.2	37	21.8	75	19.2
多軸穿孔機	3	1.4	12	7.1	15	3.8
自動蒲切盤	26	11.8	34	20.0	60	15.3
自動角のみ盤	78	35.3	82	48.2	160	40.9
幅とり機	25	11.3	31	18.2	56	14.3
ダブルアンドテノナー (ダブルサイダー)	1	0.5	28	16.5	29	7.4
自動単軸両取盤	41	18.6	30	17.6	71	18.2
自動多軸両取盤	3	1.4	22	12.9	25	6.4

主要機械名 個人・法人の別 保有事業者数等	個 人 (221 事業者)		法 人 (170 事業者)		合 計 (391 事業者)	
	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)
手 動 面 取 盤	49	22.2	47	27.6	96	24.6
高 速 面 取 盤	27	12.2	28	16.5	55	14.1
オ ー ト サ ン ダ ー	10	4.5	22	12.9	32	8.2
エ ア ー サ ン ダ ー	1	0.5	11	6.5	12	3.1
ド ラ ム サ ン ダ ー	—	—	3	1.8	3	0.8
自 動 縁 貼 仕 上 機 (エッジホーマー)	27	12.2	40	23.5	67	17.1
自 動 三 面 縁 貼 機 (エッジバンダー)	6	2.7	13	7.6	19	4.9
自 動 両 面 の り 付 機	8	3.6	26	15.3	34	8.7
自 動 枠 組 機 (ステッキングマシン)	78	35.3	81	47.6	159	40.7
オ ー ト タ ッ カ ー	17	7.7	20	11.8	37	9.5
自 動 釘 打 機	3	1.4	3	1.8	6	1.5
自 動 目 立 盤	5	2.3	3	1.8	8	2.0
か ん な 盤 研 磨 機	126	57.0	98	57.6	224	57.3
ファイリングマシン	2	0.9	2	1.2	4	1.0
プ レ ス	137	62.0	143	84.1	280	71.6
コ ン プ レ ッ サ ー	58	26.2	94	55.3	152	38.9
乾 燥 機	5	2.3	25	14.7	30	7.7
集 廉 機	77	34.8	95	55.9	172	44.0
組 子 け ず り 盤	40	18.1	19	11.2	59	15.1

図3-1 1事業者当たり事業所等の床面積、決定価格等及び年間売上高(木製建具製造業)

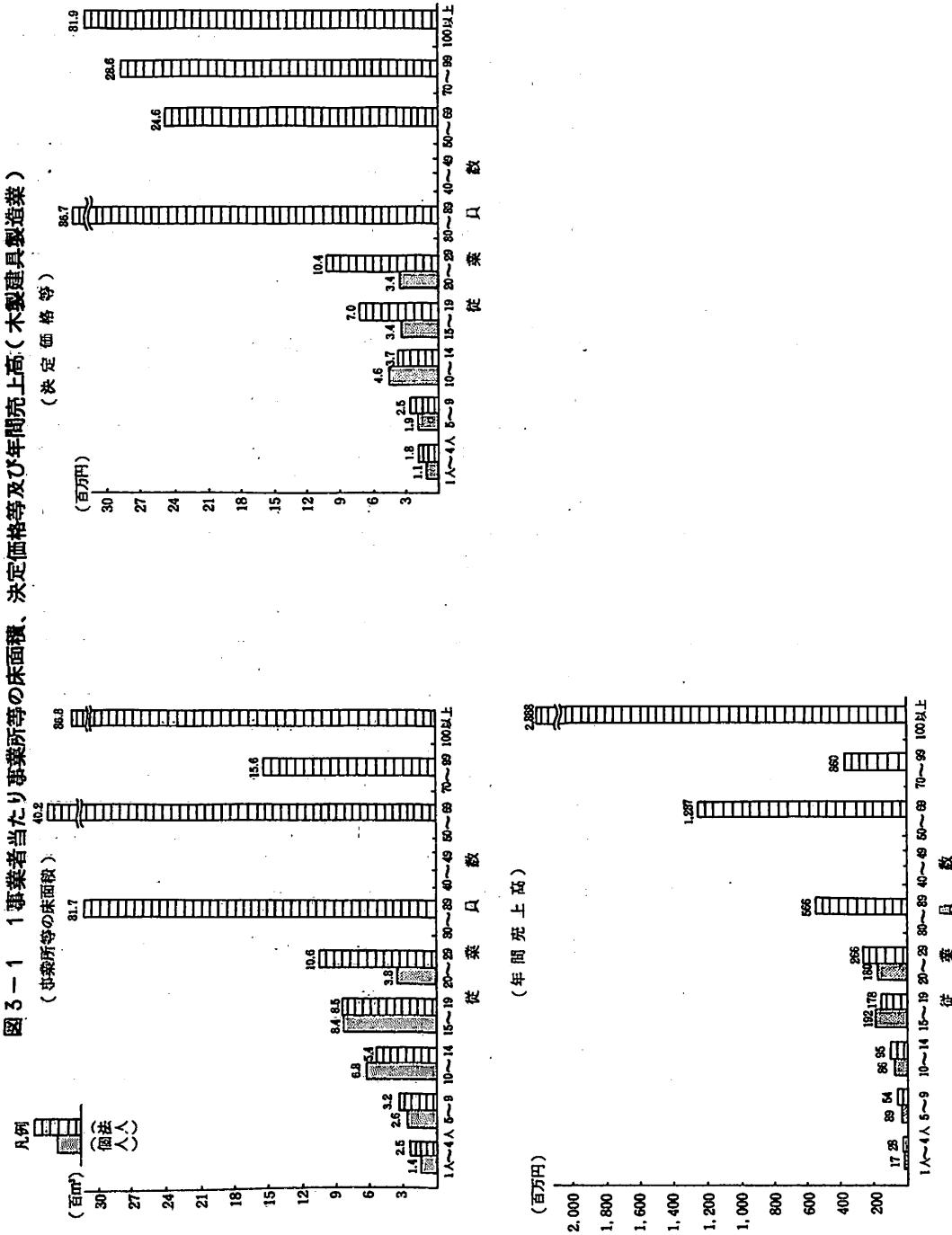


図3-2 1事業者当たり主要機械保有台数(木製建具製造業)
 超仕上かんな盤

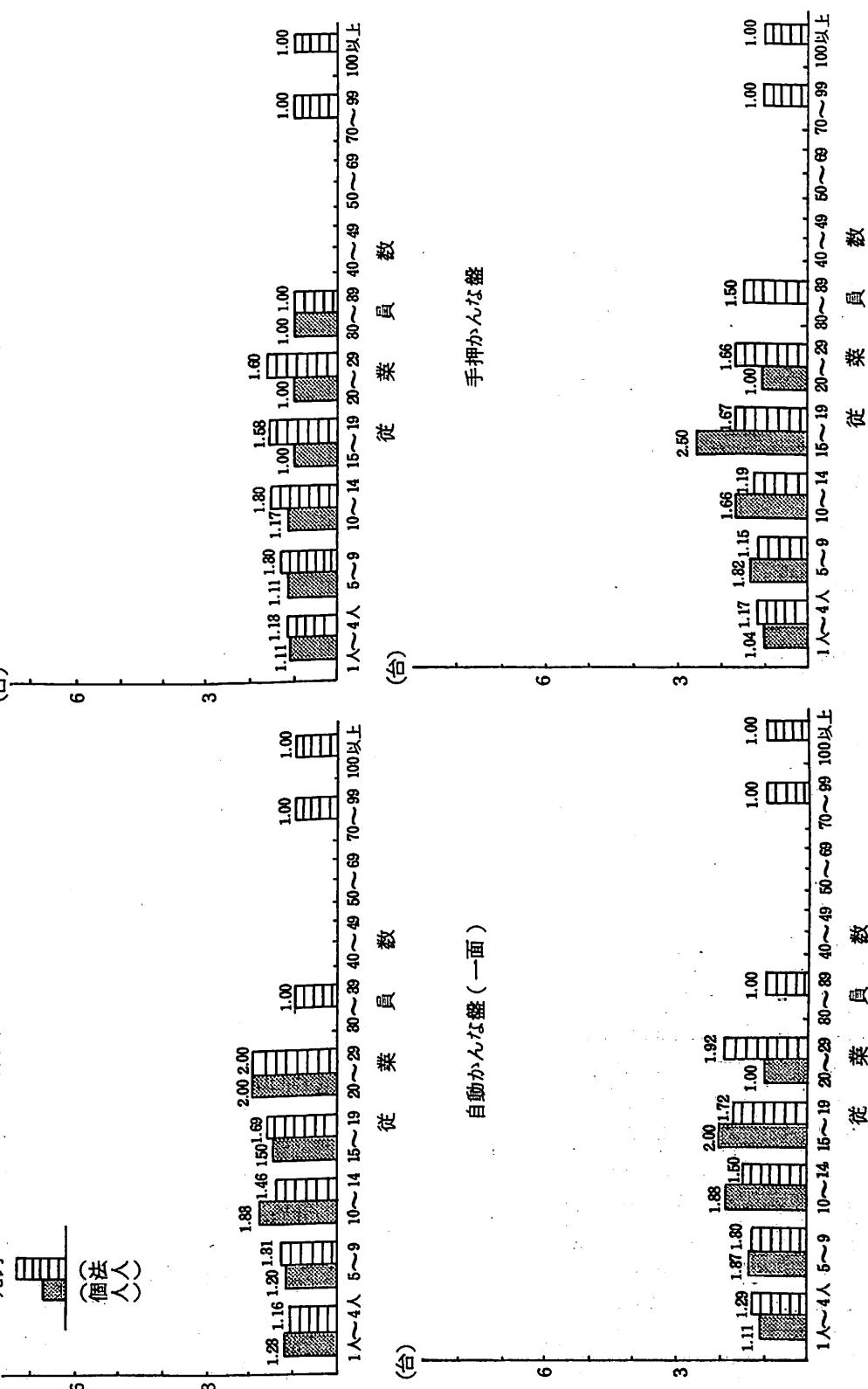


図3-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況(木製建具製造業)

前年中取得のもの(昭59.1.2以降取得のもの)
 前年前取得のもの～耐用年数未満経過のもの
 耐用年数以上経過のもの～耐用年数までのもの
 耐用年数を経過したもの

個			人			主要機械設備名 (耐用年数)	法			人		
耐用年数経過別保有状況(%)			平均保有台数	保有者数	耐用年数経過別保有状況(%)		保有台数	平均保有台数	耐用年数経過別保有状況(%)	保有台数	平均保有台数	耐用年数経過別保有状況(%)
43.9	30.9	25.2	1.07	15	糸鋸盤(12年)	181.06	5.7	26.4	57.5	10.4		
26.1	46.2	27.7	1.19	51	帯鋸盤(12年)	491.37	5.8	29.9	40.2	24.1		
3.7												
24.3	35.5	36.5	1.07	53	自動立引丸鋸盤(12年)	821.24	9.7	27.4	35.5	27.4		
7.8	27.8	28.7	1.15	71	自動横切丸鋸盤(8年)	821.55	5.8	24.5	36.1	33.6		
2.6												
23.3	30.2	43.9	1.16	37	手動鋸盤(12年)	321.18	5.1	39.8	26.3	28.8		
0.8												
19.0	27.0	53.2	1.26	48	万能昇降丸鋸盤(12年)	1301.38	3.6	18.1	26.1	52.2		
5.3												
41.2	34.2	19.3	1.14	51	軸傾斜式立切盤(12年)	661.12	4.5	33.9	48.2	13.4		
30.6	38.8	30.6	1.08	12	軸傾斜式横切盤(12年)	411.21	5.8	33.9	32.2	28.1		
3.8	38.0	39.8	1.08	37	チップソー(12年)	431.11	4.8	27.0	42.4	20.7		
2.4												
16.4	27.9	53.3	1.22	80	自動かんな盤(一面)(10年)	1311.45	2.0	11.7	34.5	49.0		
3.6												
27.8	36.1	36.1	1.08	23	自動かんな盤(両面)(10年)	641.46	4.6	23.3	37.7	37.0		
13.5	25.2	57.7	1.11	160	超仕上かんな盤(10年)	1151.30	4.7	18.5	33.8	43.1		
1.7												
13.0	27.0	58.3	1.15	153	手押かんな盤(10年)	1031.27	0.9	12.6	31.5	51.2		
6.5												
33.7	59.8	10.7	1.07	14	平削盤(10年)	71.14	12.3	37.7	12.3	37.7		
31.7	8.7	59.6	1.04	45	隅丸削かんな盤(10年)	351.08	10.2	34.3	18.5	37.0		
1.0												
15.4	21.1	62.5	1.04	88	ほぞ穴あけ盤(12年)	671.14	1.7	17.5	26.3	55.3		
9.1	29.1	61.8	1.10	40	多軸ほぞ取り盤(12年)	491.18	1.7	28.0	31.3	39.0		

個 人				主要機械設備名 (耐用年数)	法 人			
平均保有台数	保有率	平均保有台数	耐用年数経過別保有状況 (%)		平均保有台数	保有率	耐用年数経過別保有状況 (%)	
1.8				組ほぞ取り盤 (12年)	93	1.30	38 23.1 35.4 37.7	
18.0	23.4	56.8		縦軸ほぞ取り盤 (12年)	20	1.10	45 31.8 31.8 31.8	
4.6				両頭ほぞ取り盤 (12年)	23	1.26	71 51.6 27.8 13.5	
18.2	22.7	54.5		蒲ほぞ盤 (12年)	11	1.00	100.0	
37.3	21.8	40.9					3.5	
25.0	75.0							
22.2	31.5	46.3		穿孔機 (12年)	37	1.43	26.6 24.5 45.4	
67.0		33.0		多軸穿孔機 (12年)	12	1.00	8.0 50.0 25.0 17.0	
6.3				自動薄切盤 (12年)	34	1.08	26.9 49.0 24.1	
27.9	37.9	27.9					4.5	
0.8								
9.7	22.6	66.9		自動角のみ盤 (12年)	82	1.33	19.6 33.8 42.1	
3.5								
37.9	41.4	17.2		幅とり機 (12年)	31	1.16	7.8 47.4 22.4 22.4	
100.0								
4.7								
31.8	52.3	112		ダブルアンドテノナ (ダブルサイダー) (12年)	28	1.28	11.0 33.6 35.9 19.5	
100.0								
3.4								
31.8	52.3	112		自動単軸面取盤 (12年)	30	1.13	40.7 50.4 8.9	
100.0								
3.4								
31.9	50.9	138		自動多軸面取盤 (12年)	22	1.18	11.8 61.9 26.3	
30.0	30.0	40.0						
6.7	28.8	46.2	18.3	手動面取盤 (12年)	47	1.21	8.3 21.5 52.9 17.3	
30.0	30.0	40.0						
100.0								
6.7								
28.8				高速面取盤 (12年)	28	1.21	8.3 32.2 50.4 9.1	
46.2								
18.3								
30.0								
30.0								
40.0								
100.0								
10.4								
1.00	10	オートサンダー (13年)	22	1.45	28.3 40.7 18.6 12.4			
30.0								
30.0								
40.0								
100.0								
1.00	1	エーサンダー (13年)	11	1.00	36.0 46.0 18.0			
100.0								
3.0		ドラムサンダー (13年)	3	1.00	67.0 33.0			
100.0								

個人				主要機械設備名 (耐用年数)	法人			
耐用年数経過別保有状況(%)	平均保有台数	保有事業者数	耐用年数経過別保有状況(%)		平均保有台数	保有事業者数	耐用年数経過別保有状況(%)	
11.0 48.0 19.0 22.0	1.00	27	自動縫貼仕上機 (エッジホーマー) (12年)	40 1.10	9.1	72.7	7.3 10.9	
83.0 17.0	1.00	6	自動三面縫貼機 (エッジパンダー) (12年)	13 1.07	7.5	35.5	43.0 14.0	
12.0 63.0 25.0	1.00	8	自動両面のり付 機(12年)	26 1.23	15.4	28.5	30.9 25.2	
5.5					1.7			
26.6 39.5 28.4	1.09	78	自動枠組機 (ステッピングマシ ン)(12年)	81 1.21	28.9	31.4	38.0	
41.0 35.0 24.0	1.00	17	オートタッカー (12年)	20 1.20	20.9	33.3	45.8	
33.0 33.0 34.0	1.00	3	自動釘打機(12年)	3 1.33		75.2	24.8	
20.0 20.0 60.0	1.00	5	自動目立盤 (12年)	3 1.00		33.0	67.0	
1.9								
22.9 42.2 33.0	1.09	126	かんな盤研磨機 (12年)	98 1.14	7.9	29.8	42.1 20.2	
0.8								
50.0 50.0	1.00	2	ファイリングマシン (12年)	2 1.00		50.0	50.0	
24.8 37.6 36.8	1.25	137	プレス(13年)	143 1.75		29.7	36.6 27.4	
30.9 45.5 23.6	1.10	58	コンプレッサー (12年)	94 1.29	7.0	38.8	34.1 20.1	
16.7 33.3 33.3 16.7	1.20	5	乾燥機(12年)	25 1.24	6.5	48.3	38.7 16.5	
1.8								
26.8 51.8 19.6	1.12	77	集塵機(12年)	95 1.34	9.0	35.1	41.0 14.9	
31.6 38.5 29.9	1.17	40	組子けずり盤 (12年)	19 1.36		42.6	30.9 22.8	

(4) 金属製スプリング製造業

ア. 金属製スプリング製造業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業者当たりの状況をみると、表4-1のとおりとなっている。事業者のうち約87%は法人となっており、また、従業員数別に事業者数の分布をみると、個人では従業員数「1～4人」のランクが56.0%で最も多く、従業員数9人以下の事業者で全体の92.0%を占めている。

法人にあっては、従業員数「5～9人」のランクが最も多く26.4%を占めており、次いで「20～29人」のランクの12.1%、「15～19人」のランクの11.5%となっており、従業員数49人以下の事業者で全体の85.6%を占めている。

1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」は個人・法人ともにほぼ従業員数が多くなるにしたがっていずれも増加する傾向を示している(図4-1参照)。

なお、「決定価格」については個人の従業員数「1～4人」のランク以外はいずれも固定資産税の法定免税点である100万円を上回っている。

イ. 主要機械設備の保有状況は、表4-2のとおりとなっている。主要機械設備ごとの全事業者に対する保有事業者の割合が最も高いものは、自動コイリングマシン(76.9%)であり、次いでプレス(65.8%)、研磨機(59.3%)、旋盤(54.3%)、トーションマシン(47.7%)、コシプレッサー(46.7%)、バネ加重試験機(37.7%)、研削盤(37.7%)の順に高い保有割合を示している。また、保有事業者の割合が低い機械設備としては、X線分析装置(1.0%)、テーパ削機(1.0%)、自動温度調節恒温室(1.0%)、超音波測定装置(1.0%)、スライド試験機(1.0%)、精密比較測定機(1.5%)、バネ用スクリーン印刷機(1.5%)、セッティングマシン(1.5%)、自動穿孔機(1.5%)、転造盤(1.5%)があげられる。

これを個人についてみると、保有割合が高いものは、プレス(56.0%)が半数以上の事業者に保有され、次いで自動コイリングマシン(48.0%)、

旋盤（44.0%）、等である。逆に、保有割合の零のものがエメリソーや重油炉など91品目のうち51品目にも及んでいる。

また、法人についてみると、自動コイリングマシン（81.0%）、プレス（67.2%）、研磨機（62.6%）、旋盤（55.7%）、コンプレッサー（51.1%）、電気炉（51.1%）を半数以上の事業者が保有し、保有割合が低いものは、超音波測定装置（0.6%）、スライド試験機（1.1%）等となっており、個人の場合とほぼ同じ傾向を示している。個人・法人ともに自動コイリングマシンやプレス等のごく一部の機械設備を除き、特に保有割合が高いものではなく、また、X線分析装置や超音波測定装置、又はスライド試験機等の検査、テスト用の機械設備の保有割合は低くなっている。

これは、個人・法人ともに1事業者において種々のスプリングを生産するのではなく、ユーザーとの関係において特定のスプリングを生産している場合が多いこと、また、製品の検査、テストについても個々の製造業者が独自に行っているのではなく、ユーザーによるテスト使用等の結果を得ることをもって検査、テストの実施に替えていること等によるものと思われる。

なお、保有する事業者の割合が高い主要機械設備の1事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員数別に図示すると図4-2のとおりである。

ところで、金属スプリング製造にかかる機械設備について、リースをうけている場合についてみると（後掲表3参照）、個人にあっては、ユニバーサルマシン及び電子個数計が各1事業者となっているだけで、これに対し、法人にあってはフォミングマシンが12事業者、自動コイリングマシンが11事業者、プレスが10事業者、NCスプリングマシンが9事業者等個人の事業者の場合に比べてリースの利用度が高い。

ウ. 1事業者当たりの主要機械設備の平均保有台数についてみると図4-3のとおりであり、個人では、せん断機（4.00台）、自動コイリングマシン（3.16台）、プレス（3.07台）、タップ盤及びフォミングマシン（各3.00台）、トーションマシン（2.10台）の順で多く、その他の機械設備につい

では 1.00～2.00 以下となっている。

法人では、金型（26.17 台）、自動コイリングマシン（7.46 台）、プレス（7.36 台）、フォミングマシン（5.75 台）、コイルマスター（5.70 台）、トーションマシン（5.35 台）、デンションマシン（5.22 台）、テンパ炉（5.01 台）の順で多く、その他の大部分の機械設備については 1.00～5.00 未満となっている。

エ. 主要機械設備の経過年数別保有状況は、図 4-3 のとおりとなっている。これを「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人では、カッティングライング、バーナー、トーションワインダーマシン、オシバネ機、引張圧縮試験機、金型がそれぞれ 100 %、ガス炉（67.0 %）、研削盤（67.0 %）、フライス盤（66.7 %）、タップ盤（66.7 %）、テンパ炉（57.8 %）、ボール盤（56.0 %）、プレス（51.1 %）、研磨機（50.4 %）、集塵機（50.0 %）が 50 % を超えている。また、法人では、旋盤式コイングマシン（72.7 %）、熱風循環式炉（60.2 %）及び硬度計（52.6 %）のみが 50 % を超えている。

「耐用年数の 2 分の 1 以上を経過しているもの（耐用年数を経過したものを含む。）」の保有割合についてみると、個人では 40 品目中、50 % を超えていないのは自動焼入れ機、精密バネ試験機、電子個数計、超音波測定装置、熔接機等 9 品目が 0 %、自動コイリングマシン（47.5 %）、高速切断機（34.0 %）、電気炉（33.3 %）等 6 品目が 50 % 未満となっている。これに対して法人では、85 品目中、50 % を超えていないのはスライド試験機、超音波測定装置、N C 放電加工機の 3 品目が 0 %、熱処理（48.7 %）、オシバネ機（46.2 %）、集塵機（45.2 %）、焼もどし機（44.6 %）、目玉成形機（44.3 %）等の 34 品目が 50 % 未満となっている。

一方、「前年中取得したもの」の状況をみると、個人ではフッキングマシン（100.0 %）、熔接機（50.0 %）、コンプレッサー（50.0 %）、フライス盤（33.3 %）、高速切断機（33.0 %）、電子個数計（33.0 %）の割合が高く、法人では超音波測定装置（100.0 %）が最も高く、次いで、カービ

ングロール（57.1%）、NC放電加工機（50.0%）、金型（32.2%）、自動梱包機（26.6%）、NCスプリングマシン（26.1%）、先端加熱炉（24.8%）及び電子個数計（24.4%）が比較的高い割合を示している。

このような状況からすると、個人・法人ともに主要機械設備の更新は、おむね順調であることがうかがえる。

表4-1 1事業者当たり従業員数、事業所等の床面積、決定価格
及び年間売上高(金属スプリング製造業)

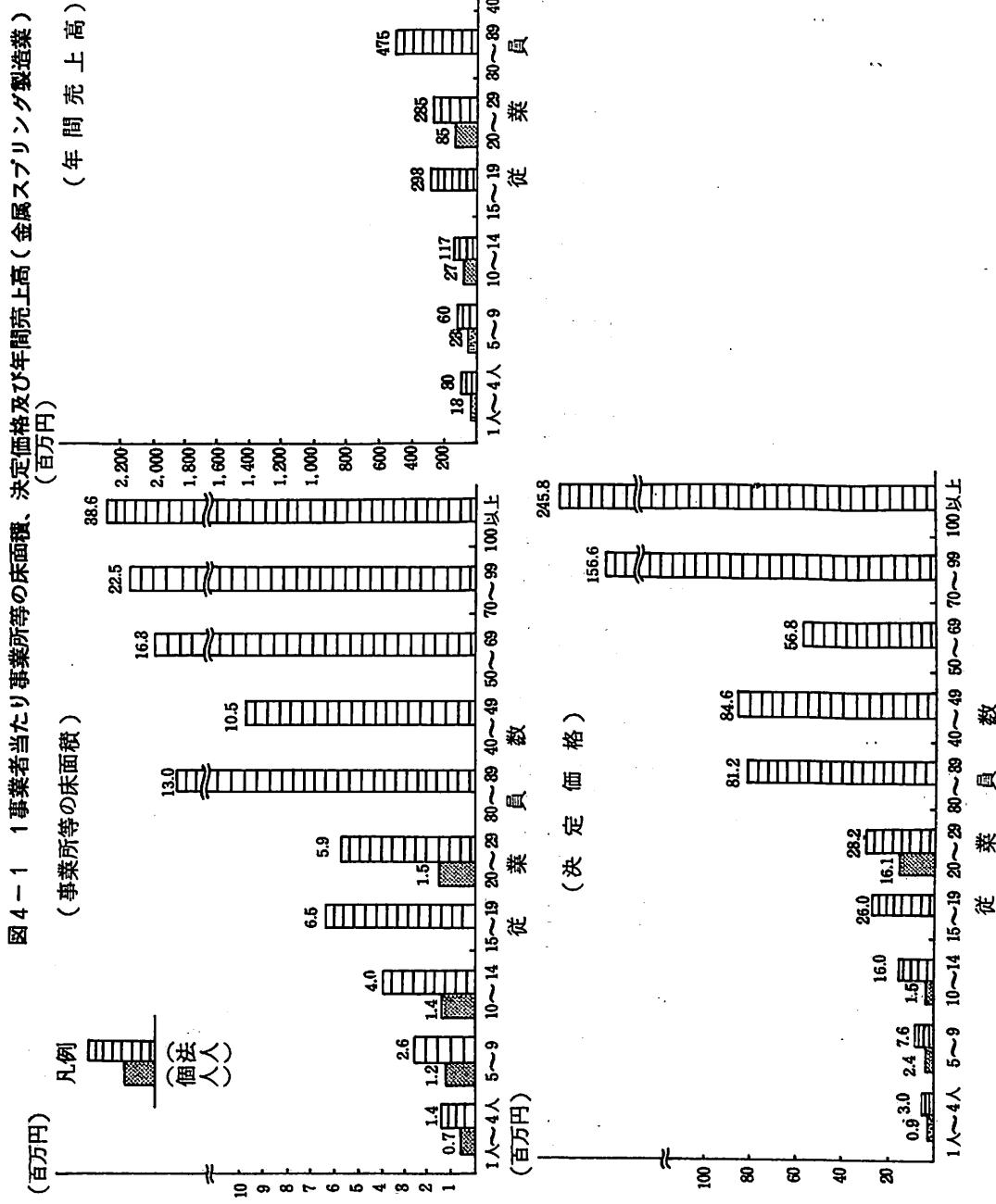
区分	事業者数	1 事 業 者 当 た り			
		従業員数	事業所等 の床面積	決定価格	年間売上高
個 人	1人～4人	14	人 3 m ² 65.82	千円 886	百万円 13
	5人～9人	9	6	2,403	23
	10人～14人	1	14	1,527	27
	15人～19人	—	—	—	—
	20人～29人	1	26	16,074	85
	30人～39人	—	—	—	—
	40人～49人	—	—	—	—
	小計	25	5 92.48	2,054	20
法 人	1人～4人	18	3 138.35	3,021	30
	5人～9人	46	7 258.74	7,621	60
	10人～14人	17	11 397.56	16,009	117
	15人～19人	20	19 645.11	26,068	293
	20人～29人	21	24 589.74	28,167	285
	30人～39人	17	34 1,296.95	81,226	475
	40人～49人	10	44 1,045.68	84,638	571
	50人～69人	7	58 1,629.55	56,841	862
	70人～99人	9	83 2,249.57	156,607	1,357
	100人以上	9	145 3,858.45	245,814	2,130
合 計		174	28 830.77	45,806	389
合 計		199	25 738.02	40,309	343

表4-2 主要機械設備の保有事業者の割合(金属スプリング製造業)

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人 (25 事業者)		法人 (174 事業者)		合 計 (199 事業者)	
	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)
せん断機	3	12.0	46	26.4	49	24.6
高・速切断機	3	12.0	34	19.5	37	18.6
カッティングライング	1	4.0	12	6.9	13	6.5
エメリソー	—	—	—	—	—	—
鋸盤	1	4.0	24	13.8	25	12.6
重油炉	—	—	9	5.2	9	4.5
ガス炉	3	12.0	14	8.0	17	8.5
電気炉	5	20.0	89	51.1	94	47.2
先端加熱炉	—	—	6	3.4	6	3.0
バーナー	1	4.0	10	5.7	11	5.5
自動焼入れ機	1	4.0	23	13.2	24	12.1
焼もどし機	—	—	14	8.0	14	7.0
熱風循環式炉	—	—	9	5.2	9	4.5
塩浴炉	—	—	4	2.3	4	2.0
テンパ炉	6	24.0	65	37.4	71	35.7
自動温度調節恒温室	—	—	2	1.1	2	1.0
超低温恒温室	—	—	—	—	—	—
真空フニイキ炉	—	—	—	—	—	—
テーパーローラ	—	—	7	4.0	7	3.5
テーパ削機	—	—	2	1.1	2	1.0
自動端面研削機	—	—	21	12.1	21	10.6
自動穿孔機	—	—	3	1.7	3	1.5
ホブ盤	—	—	—	—	—	—
据込機	—	—	—	—	—	—
転造盤	—	—	3	1.7	3	1.5
研磨機	9	36.0	109	62.6	118	59.3
研削盤	3	12.0	72	41.4	75	37.7
精密研削盤	—	—	10	5.7	10	5.0
フライス盤	2	8.0	64	36.8	66	33.2

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個 人 (25 事業者)		法 人 (174 事業者)		合 計 (199 事業者)	
	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)
旋 盤	11	44.0	97	55.7	108	54.3
精 密 旋 盤	2	8.0	13	7.5	15	7.5
ボ ー ル 盤	9	36.0	57	32.8	57	28.6
コ ン タ ー マ シ ン	1	4.0	37	21.3	38	19.1
タ ッ プ 盤	1	4.0	8	4.6	9	4.5
ハ ン ド ソ ー	—	—	9	5.2	9	4.5
目 玉 成 形 機	1	4.0	13	7.5	14	7.0
ショットピーニング機	—	—	28	16.1	28	14.1
カービングロール	—	—	4	2.3	4	2.0
自 動 成 型 機	—	—	24	13.8	24	12.1
プ レ ス	14	56.0	117	67.2	131	65.8
放 電 加 工 機	—	—	15	8.6	15	7.5
N C 放 電 加 工 機	—	—	7	4.0	7	3.5
自動コイリングマシン	12	48.0	141	81.0	153	76.9
旋盤式コイリングマシン	—	—	37	21.3	37	18.6
ダイイングマシン	—	—	4	2.3	4	2.0
フッキングマシン	1	4.0	35	20.1	36	18.1
デンショニンマシン	—	—	9	5.2	9	4.5
ユニバーサルマシン	2	8.0	27	15.5	29	14.6
トーションワインダーマシン	10	40.0	85	48.9	95	47.7
トーションワインダーマシン	1	4.0	8	4.6	9	4.5
フォミングマシン	1	4.0	68	39.1	69	34.7
オシバネ機	1	4.0	10	5.7	11	5.5
スパイタルスプリングマシン	1	4.0	11	6.3	12	6.0
N C スプリングマシン	—	—	34	19.5	34	17.1
投 影 機	1	4.0	57	32.8	58	29.1
投 影 顯 微 鏡	—	—	13	7.5	13	6.5
フォクススライド	—	—	9	5.2	9	4.5
X線分析装置	—	—	2	1.1	2	1.0
精 密 バ ネ 試 験 機	1	4.0	59	33.9	60	30.2
けん張機	—	—	33	19.0	33	16.6
磁気たんじょう機	—	—	10	5.7	10	5.0

個人・法人の別 保有事業者数等	個人 (25 事業者)		法人 (174 事業者)		合計 (199 事業者)	
	保有事業者数	保有割合 (%)	保有事業者数	保有割合 (%)	保有事業者数	保有割合 (%)
戻しバネ試験機	—	—	21	12.1	21	10.6
スライド試験機	—	—	2	1.1	2	1.0
トルク試験機	—	—	9	5.2	9	4.5
スプリングゲージ	—	—	27	15.5	27	13.6
電子個数計	3	12.0	25	14.4	28	14.1
硬度計	—	—	42	24.1	42	21.1
引張圧縮試験機	1	4.0	39	22.4	40	20.1
バネ加重試験機	5	20.0	70	40.2	75	37.7
バネ疲労試験機	—	—	8	4.6	8	4.0
表面形状測定機	—	—	8	4.6	8	4.0
超音波測定装置	1	4.0	1	0.6	2	1.0
精密比較測定機	—	—	3	1.7	3	1.5
座標測定機	—	—	4	2.3	4	2.0
衝撃試験機	—	—	—	—	—	—
耐久試験機	2	8.0	6	3.4	8	4.0
自動線台機	5	20.0	67	38.5	72	36.2
コイルマスター	—	—	37	21.3	37	18.6
バネ乾燥機	—	—	29	16.7	29	14.6
集塵機	2	8.0	51	29.3	53	26.6
バネ用スクリーン印刷機	—	—	3	1.7	3	1.5
熔接機	2	8.0	46	26.4	48	24.1
自動選別機	—	—	26	14.9	26	13.1
スプリングカッター	—	—	8	4.6	8	4.0
洗浄機	—	—	27	15.5	27	13.6
金型	1	4.0	34	19.5	35	17.6
コンプレッサー	4	16.0	89	51.1	93	46.7
自動梱包機	—	—	14	7.0	14	7.0
セッキングマシン	—	—	3	1.7	3	1.5
ジエネレーター	—	—	17	9.8	17	8.5
熱処理	1	4.0	24	13.8	25	12.6



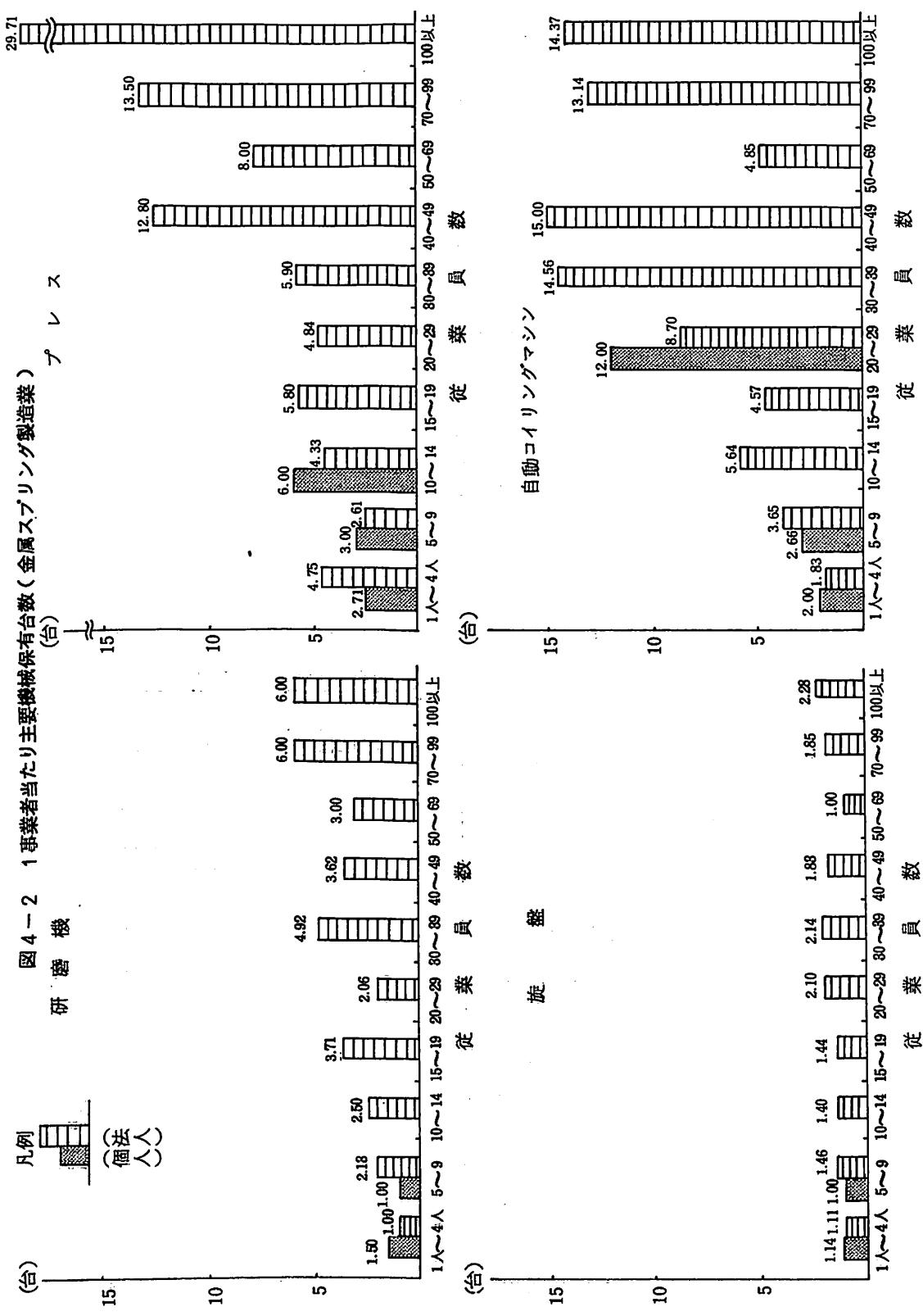


図4-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況(金属スプリング製造業)

凡例

- 前年中取得のもの(昭59.1.2以降取得のもの)
- 前々年取得のもの～耐用年数1/2未満経過のもの
- 耐用年数1/2以上経過のもの～耐用年数までのもの
- 耐用年数を経過したもの

個人			主要機械設備名 (耐用年数)		法人		
耐用年数経過別保有状況 (%)	平均保有台数	保有事業者数	保有台数	平均保有台数	耐用年数経過別保有状況 (%)		
8.3					7.0		
8.3 58.4 25.0	4.00	3	せん断機(12年)	46 1.28	33.6	28.9	30.5
33.0 33.0 34.0	1.00	3	高速切断機 (12年)	34 1.67	13.8	31.7	29.9
100.0	1.00	1	カッティングライング (12年)	12 1.00	16.0	25.0	17.0
			エメリナー (12年)				
100.0	1.00	1	鋸盤(12年)	24 1.33	15.8	40.6	43.6
			重油炉(12年)	9 1.00	33.0	22.0	45.0
33.0 67.0	1.00	3	ガス炉(12年)	14 1.85	11.4	46.5	15.1
66.7 33.3	1.20	5	電気炉(12年)	89 3.39	10.3	48.1	27.7
			先端加熱炉 (12年)	6 1.33	24.8	37.6	12.0
100.0	1.00	1	バーナー(12年)	10 1.40	28.6	21.4	50.0
					2.2		
100.0	1.00	1	自動焼入れ機 (12年)	23 1.78	27.0	29.2	41.6
					10.9		
			焼もどし機 (12年)	14 1.93	44.5	25.9	18.7
			熱風循環式炉 (12年)	9 1.66	39.8	60.2	
			塩浴炉(12年)	4 1.50	16.7	33.3	33.3
13.8 28.4 57.8	1.16	6	テンパ炉(12年)	65 5.01	9.0	51.3	16.7
						30.3	19.4
			自動温度調節恒温室(12年)	2 2.50		80.0	20.0
			超低温恒温室 (12年)				

個 人			主要機械設備名 (耐用年数)	法 人		
耐用年数経過別保有状況(%)	平均保有台数	保有台数		耐用年数経過別保有状況(%)	平均保有台数	保有台数
			1.00 1 ハンドソー (13年)	91.00	22.0	44.0
				131.92	15.6	40.1
100.0	1.00	1		281.75	5.7	30.9
				41.75	57.1	14.3
				242.58	14.3	43.8
				1177.36	33.8	29.1
				152.13	50.2	35.2
				74.28	50.0	30.0
				1417.46	25.2	24.2
11.7 16.3 20.9 51.1	3.07 14	1		372.89	18.2	72.7
			1.2 12 プレス(14年)	4200	50.0	37.5
				352.54	58.2	18.1
				95.22	19.2	21.3
				273.66	18.3	62.6
				855.35	35.1	32.3
				82.37	10.6	73.8
				685.75	12.2	58.1
				125	21.0	15.6
25				47	27	19.2
				100.0	1	10.4
			1.00 1 自動コイリングマシン(13年)	25.0	50.0	25.0
				47.6 33.3 19.1	4.1	4.1
				100.0	2.10 10	4.7
				25.0 50.0 25.0	2.00 2	2.00
				47.6 33.3 19.1	1.00 1	4.7
				100.0	2.10 10	4.7
				100.0	2.00 1	4.7
				100.0	3.00 1	4.7

個 人			主要機械設備名 (耐用年数)	法 人					
耐用年数経過別保有状況(%)	平均保有台数	保有事業者数		耐用年数経過別保有状況(%)					
100.0	1.00	1	オシバネ機 (13年)	10	1.30	15.4	38.4	30.8	15.4
100.0	1.00	1	スパイラルスプリングマシン (13年)	11	2.45	3.7	44.5	29.8	22.0
			NCスプリングマシン(13年)	34	2.79	26.1	67.4	5.4	1.1
100.0	1.00	1	投影機(12年)	57	1.78	38.2	17.4	35.4	
			投影顕微鏡 (12年)	13	1.53	35.3	39.9	24.8	
			フォックススライド(12年)	9	1.77	12.4	52.8	12.4	12.4
			X線分析装置 (12年)	2	1.00	50.0	50.0		
100.0	1.00	1	精密バネ試験機 (12年)	59	1.89	34.9	27.5	34.9	
			けん張機(12年)	33	3.15	14.6	62.6	15.2	7.6
			磁気たんしょう 機(12年)	10	1.20	41.7	16.6	41.7	
			戻しバネ試験機 (12年)	21	1.42	64.2	30.3	40.1	
			スライド試験機 (12年)	2	1.00	100.0			
			トルク試験機 (12年)	9	1.44	38.2	46.5	15.3	
			スプリングゲージ (12年)	27	2.55	7.5	52.1	27.5	12.9
33.0	1.00	3	電子個数計 (12年)	28	160	24.4	58.1	13.1	
67.0			硬度計(12年)	42	1.52	19.1	28.3	52.6	
100.0	1.00	1	引張圧縮試験機 (12年)	39	1.87	7.0	31.5	23.0	38.5

個人			法人		
耐用年数経過別保有状況 (%)		平均保有台数 保有台数 最高台数	主要機械設備名 (耐用年数)		耐用年数経過別保有状況 (%)
			保有台数 平均保有台数	平均保有台数	
33.3	33.3	1.20	5	70	3.9
33.3	33.4		バネ加重試験機 (12年)	2.05	322 263 37.6
			バネ疲労試験機 (12年)	8	8.0 15.0 16.7 33.3 42.0
			表面形状測定機 (12年)	8	12.5 70.4 9.6 20.0
100.0			超音波測定装置 (12年)	1	1.00 100.0
			精密比較測定機 (12年)	3	1.00 100.0
			座標測定機 (12年)	4	1.00 75.0 25.0
			衝撃試験機 (12年)		
50.0	50.0		耐久試験機 (12年)	6	1.33 12.8 62.4 24.8 5.9
10.0	10.0				
	80.0	2.00	5	67	16.0 64.2 13.9 2.5
			自動線台機 (12年)	5.1	
			コイルマスター (12年)	37	5.70 75.4 17.0
			バネ乾燥機 (12年)	29	16.4 46.8 18.4 4.5
50.0	50.0		集塵機 (12年)	51	2.21 49.8 40.7
			バネ用スクリーン	3	1.33 24.8 24.8 50.4
			印刷機 (12年)		4.5
50.0	50.0		熔接機 (14年)	46	3.82 55.7 25.7 14.1
			自動選別機 (12年)	26	2.73 36.6 45.0 11.4
			スプリングカッター (14年)	8	1.00 12.0 38.0 38.0 12.0
			洗浄機(12年)	27	2.00 13.0 46.0 26.0 15.0

個 人			主要機械設備名 (耐用年数)		法 人		
耐用年数経過別保有状況 (%)		平均保 有台数	保有者 数	平均保 有台数	保有者 数	耐用年数経過別保有状況 (%)	
100.0	100	1	金型 (12年)	35	26.17	32.2	64.6 2.3 0.9
50.0	25.0		コンプレッサー (10年)	89	2.23	81	30.5 31.4 30.0
			自動梱包機 (12年)	14	1.35	26.6	52.6 15.6 5.2
			セッティングマシン (12年)	3	1.67	59.9	40.1
100.0	100		ジェネレーター (12年)	17	4.23	18.2	55.6 16.5 9.7
			熱処理 (12年)	24	1.95	12.8	38.5 33.8 14.9

6. 更新状況の概要

ア. 総括

主要機械設備の更新状況（使用期間、不要となった理由及び処分状況）については、各業種及び個々の事業者における企業環境等によってその状況が異なるのは当然のことであり、また、本調査において各業種にかかる調査対象事業者の抽出が任意であること等から、この分析結果をもってただちに各業種における一般的傾向と判断することは必ずしも適當とはいえないが、本調査の結果における各業種別に更新状況の概要を述べることとする。

イ. 一般製材業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4(1)のとおりである。

まず、平均使用期間についてみると、個人・法人ともに耐用年数を経過する以前に更新される場合が多く、法人事業者にあっては半数以上の機械設備が耐用年数を経過する以前に更新されている。また、これを従業員数別でみると、自動帶鋸（個別耐用年数13年）の従業員数「10～14人」のランクの事業者のようにその使用期間が耐用年数を著しく上回って更新されている場合もある。

次に、不要となった理由としては、技術革新を理由とするものよりもそれ以外の理由によるものが多くなっている。

更新時の処分状況としては、売却処分又は棄却処分がほとんどであり、中でも棄却処分が圧倒的に多い。棄却処分が売却処分に比較してそのほとんどを占めているのは、耐用年数を既に経過したものが多いことや製材業の用に供するというように、その用途が特定しているために中古品としての価値が小さいことによるものと思われる。

ウ. 木製建具製造業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4(2)のとおりであるが、平均使用期間についてみると、耐用年数を経過する以前に更新

される場合が大部分である。

これを個々の機械設備についてみると、自動横切丸鋸盤やコンプレッサー等が耐用年数を経過する以前に更新されている反面、自動かんな盤（一面）や手押かんな盤にあっては、使用期間が耐用年数を上回って更新されている場合もある。

また、不要となった理由としては、技術革新を理由とするものが全体の3割強、それ以外の理由によるものが全体の7割弱になっている。

更新時の処分状況としては、売却処分及び棄却処分で9割以上も占めており、遊休及び他への転用はきわめて少なく、また、売却処分及び棄却処分の中でも棄却処分が過半数以上を占めている。

エ. 金属スプリング製造業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4(3)のとおりである。

まず、平均使用期間についてみると、耐用年数を経過する以前に更新される場合が過半数以上を占めており、設備の更新はおおむね順調であるといえる。ただ、個々の事業者の事情が反映されていると思われるにしろ、テーパーローラやスプリングゲージのように耐用年数を著しく上回って更新される機械設備がある反面、ユニバーサルマシンや金型等のように耐用年数の2分の1を経過する以前に更新されるものもある。

また、不要となった理由としては、技術革新によるものと、その他の理由によるものとはその割合がおよそ半々である。

更新時の処分状況としては、売却処分及び棄却処分とで約9割を占めており、遊休及び他への転用はきわめて少なく、また、売却処分及び棄却処分の中でも棄却処分が大部分を占めている。

(参考)

(1) 耐用年数に応じた段階別取得年次区分表

取得 耐用 年数の 区分	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39
5	*																				
6	*	*																			
7	*	*	*																		
8	*	*	*	*																	
9	*	*	*	*	*																
10	*	*	*	*	*	*															
11	*	*	*	*	*	*	*														
12	*	*	*	*	*	*	*	*													
13	*	*	*	*	*	*	*	*	*												
14	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*											
15	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*										
16	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*									
17	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*								
18	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*							
19	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*						
20	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*					

（注）本表をもとに集計表第Ⅲ表「取得年次別内訳」の年次別区分を行ったものである。

7. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除

中小企業新技術体化投資促進税制（電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除）については、租税特別措置法第42条の6に定めるように、中小企業者に該当する法人又は農業協同組合等で青色申告書を提出するものが、昭和59年4月1日から昭和61年3月31日までの期間内に特定電子機器利用設備を取得又は製作して当該事業者の営む一定の事業の用に供した場合には、当該特定電子機器利用設備について、初年度、取得価額の30%を限度とする特別償却又は取得価額の7%相当額の税額控除（ただし、法人税額の20%を限度とする。）の選択適用を認めるものであり、さらに、リース資産についても、リースに係る費用総額の一定額の税額控除を認めるものであるが、一般製材業、木製建具製造業、金属製スプリング製造業についてその適用状況は後掲表5のとおりとなっている。

まず、一般製材業についてみると、当該制度の適用は皆無となっている。これは図2-3からもうかがえるように一般製材業においては機械設備の老朽化が進んでいるもののその更新が順調ではないことによるものと思われる。

木製建具製造業においては、170事業者のうち2事業者、48種類の機械設備のうち2種類の機械設備がこの投資促進税制の適用を受け、その内訳は特別償却が1事業者、リースに係る税額控除が1事業者となっている。一般製材業と同様に木製建具製造業においても機械設備の更新が総じて低調であることから、当該税制の適用はごくわずかなものとなっている。

次に、金属製スプリング製造業についてみると、91種類の機械設備のうち16種の機械設備がこの投資促進税制の適用を受けているが、個々の機械設備ごとにその適用事業者数をみると、NCスプリングマシンの7事業者、自動コイリングマシンの5事業者、テンションマシン及びトーションマシンの3事業者以外は、すべて1事業者となっている。また、その内訳は特別償却の場合がほとんどであり、税額控除の場合はリースに係る場合のみとなっている。金属製スプリング製造業

が他の2業種に比べてこの投資促進税制の適用を受けている機械設備等の種類が多いのは図4-3からもうかがえるように主要機械設備の更新がおおむね順調であることによるものと思われる。

以上のことからも明らかなように、中小企業新技術体化投資促進税制の適用を受ける場合は、主要機械設備の更新が順調である場合にその割合が高くなるということがいえる。

(参考) 中小企業における償却資産に関する調査関係書類

自治固第65号

昭和60年8月9日

東京都総務・主税局長 殿
各道府県総務部長

自治省税務局固定資産税課長

中小企業における償却資産に関する調査について

都市における中小企業の標準的な償却資産の保有状況等を把握し、固定資産税における償却資産の評価事務に資するため、標記の調査を別添の「中小機械工業等における償却資産に関する調査要領」により実施することとしたので、貴管下市に御示達のうえ、よろしくお取り図らい願いたい。

なお、各市における調査結果については、原票をとりまとめのうえ9月30日までに当課へ御提出願いたい。

中小機械工業等における償却資産に関する調査要領

1. 調査対象

原則として次に掲げる要件に該当する中小企業者とし、企業経理が比較的整理されている企業で本調査の主旨をよく理解し、かつ、協力が得られる者を選定する。

業種	要件
一般製材業	従業員の数が300人以下の法人又は個人(法人にあっては資本の額又は出資の総額が1億円以下のものに限る。)
建具製造業	
金属製スプリング製造業	

2. 調査業種

次に掲げる要件に適合する業者を調査対象とし、各市は「3.調査方法」で指定する業種について調査するものとする。

- (1) 一般製材業(工業統計調査産業分類 以下「産業分類」という 2211)
製材を主体とする事業であるが、これに付帯する加工部門を含めるものとする。
- (2) 建具製造業(産業分類 2331)
木製建具を製造する事業で、金属製建具製造については除外するものとする。
- (3) 金属製スプリング製造業(産業分類 3392)
かさね板バネ、つるまきバネ、線バネ、薄板バネ等、すべての金属製スプリングを製造する事業とする。

3. 調査方法

- (1) 下記により業種別に都道府県を指定しているので当該都道府県内に所在する各市は、当該業種について調査するものとする。

- (2) 各市は、指定された業種について従業員数、売上高、設備等を勘査して、当該市の大、中、小の3事業者を選定し、調査するものとする。
- (3) (2)の選定が困難な場合には調査対象から任意に選定し、調査するものとする。

4. 調査項目等

別添「中小機械工業等における償却資産に関する調査表」のとおりとする。

業種別調査対象都市数及び都道府県内訳

業種名	都市数	都道府県名
一般製材業	131	北海道、青森、秋田、群馬、富山、山梨、滋賀、鳥取、愛媛、高知、宮崎、鹿児島
建具製造業	191	岩手、山形、茨城、栃木、石川、福井、岐阜、三重、京都、奈良、和歌山、島根、山口、徳島、香川、佐賀、長崎、大分、沖縄
金属性スプリング製造業	329	宮城、福島、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、長野、静岡、愛知、大阪、兵庫、岡山、広島、福岡、熊本

(注) 東京都の特別区は全区をもって一の市とした。

主要設備一覧

業種(一般製材業)

工程・部門	主要機械設備名
送材 搬送	手動送材車 自動送材車 走行クレーン ベルトコンベア(転送装置) テイブルリフター 電動ホイスト 手動ホイスト 製品搬送機
製 材	手動帯鋸 自動帯鋸(オートテーブル) 自動立引き丸鋸盤
そ の 他	万能木工盤 万能昇降盤 薄切機 手押かんな盤 自動かんな盤 ドリル定盤 ベニヤ裁断機 電動機 自動目立機 自動釘打機 ファイリングマシン 乾燥機 ボイラー オートタッカー

業種(一般製材業)

工程・部門	主要機械設備名
その他	自動穿孔機 断裁機 集塵機 チップ製造機 コンプレッサー

主要設備一覧

業種(木製建具製造業)

工程・部門	主要機械設備名
鋸盤	糸鋸盤 帯鋸盤 自動立引丸鋸盤 自動横切丸鋸盤 手動鋸盤 万能昇降丸鋸盤 軸傾斜式立切盤 軸傾斜式横切盤 チップソー
かんな盤	自動かんな盤(一面) " (両面) 超仕上かんな盤 手押かんな盤 平削盤 隅丸削かんな
ほぞ穴明け 溝つけ	ほぞ穴あけ盤 多軸ほぞ取り盤 組ほぞ取り盤 縦軸ほぞ取り盤 両頭ほぞ取り盤 蒲ほぞ盤 穿孔機 多軸穿孔機 自動溝切盤 自動角のみ盤

業種(木製建具製造業)

工程・部門	主要機械設備名
幅とり	幅とり機 ダブルアンドテノオー (ダブルサイザー)
仕上	自動単軸面取盤 自動多軸面取盤 手動面取盤 高速面取盤 オートサンダー エアーサンダー ドラムサンダー 自動縁貼仕上機 (エッジホーマー) 自動三面縁貼機 (エッジバンダー) 自動両面のり付機 自動枠組機 (ステッキングマシン)
その他	オートタッカー 自動釘打機 自動目立盤 かんな盤研磨機 ファイリングマシン プレス コンプレッサー 乾燥機 集塵機

主要設備一覧

業種(金属スプリング製造業)

工程・部門	主要機械設備名
材料切断	せん断機 高速切断機 カッティングライング エメリソー 鋸盤
熱処理	重油炉 ガス炉 電気炉 先端加熱炉 バーナー 自動焼入れ機 焼もどし機 熱風循環式炉 塩浴炉 テンパ炉 自動温度調節恒温室 超低温恒温室 真空フンイキ炉
前加工	テーパーローラ テーパ削機 自動端面研削機 自動穿孔機 ホブ盤 据込機 転造盤

業種(金属スプリング製造業)

工程・部門	主要機械設備名
前加工	研磨機 研削盤 精密研削盤 フライス盤 旋盤 精密旋盤 ポール盤 コンターマシン タップ盤 ハンドソー 目玉成形機 ショットピーニング機 カービングロール 自動成型機 プレス 放電加工機 N C放電加工機
加工	自動コイリングマシン 旋盤式コイリングマシン ダイイングマシン フッキングマシン テンションマシン ユニバーサルマシン トーションマシン トーションワインダーマシン フォミングマシン

業種(金属スプリング製造業)

工程・部門	主要機械設備名
加工	オシバネ機 スパイラルスプリングマシン N Cスプリングマシン
その他	投影機 投影顕微鏡 フォクススライド X線分析装置 精密バネ試験機 けん張機 磁気たんじょう機 戻しバネ試験機 スライド試験機 トルク試験機 スプリングゲージ 電子個数計 硬度計 引張圧縮試験機 バネ加重試験機 バネ疲労試験機 表面形状測定機 超音波測定装置 精密比較測定機 座標測定機 衝撃試験機 耐久試験機 自動線台機

業種(金属スプリング製造業)

工程・部門	主要機械設備名
その他	コイルマスター バネ乾燥機 集塵機 バネ用スクリーン印刷機 焼接機 自動選別機 スプリングカッター 洗浄機 金型 コンプレッサー 自動梱包機

調査表の記載要領

第1 調査表(A)について

1. 「人口」欄は、昭和60年3月31日現在の住民基本台帳の登録人口を記載すること。
2. 「業種」欄は、指定された調査対象業種を記載するとともに()内には調査対象となった事業所等について事業の内容を具体的に記載すること。
3. 「法人、個人の別」欄は、該当する番号に○をつけるとともに、法人にあっては該当する会社の種類に○をつけること。
4. 「資本の金額等」欄は、最近の事業年度末における資本の金額又は出資金の額を記載すること。ただし、個人事業者にあっては、記載を要しないものであること。
5. 「従業員数」欄は、調査日現在当該事業所等に勤務している常用労働者、個人事業者及び事業専従者の合計を、管理事務系従業員と現業従業員とに区分し記載すること。なお管理事務系と現業とを兼ねている者については、主たるものに区分し記載すること。
また、常用労働者、個人事業主及び事業専従者とは、それぞれ次に定める者をいうものであること。
ア 常用労働者は次のいずれかの従業者をいう。
 - (イ) 期間を定めず又は1か月を超える期間を定めて雇われている者
 - (ロ) 日々又は1か月以内の期間を限って雇われていた者のうち、その月とその前月にそれぞれ18日以上雇われた者
 - (ハ) 重役、理事などの役員のうち、常時勤務して毎月給与の支払を受けている者
 - (ニ) 事業主の家族で所得税法上、家族専従者控除の対象となり得る者。したがって実質的には実務にたずさわっていない事業主とその家族で手伝い程度のものは含まれないこと。
6. 「事業所等の床面積」欄は、調査日現在当該事業所等の用に供している家

屋の延べ床面積を記載すること。なお、併用住宅等の場合には当該事業所等の用に供している部分の面積を記載すること。

また、本・支社（店）がある場合には、調査対象となっている事業所に係るもののみ延べ床面積を記載するものであるが、工程・部門の一部が独立して一の事業所を構成している場合等、各事業所を合わせて一の製造業等が営まれている場合は、これらを合計した家屋の延べ床面積を記載すること。

7. 「年間売上高」欄は、前事業年度（事業年度が6月の場合は2事業年度分）における売上高を記載すること。
8. 「昭和60年度決定価格」欄は、昭和60年度の償却資産に係る固定資産税の決定価格を記載すること。
9. 「帳簿価格」欄は、昭和60年度の固定資産税に係る償却資産申告書に記載された理論帳簿価格の合計の金額を記載すること。なお、申告書に理論帳簿価格の記載がない場合又は申告がない場合は、当該事業所の期末帳簿価格の合計を記載すること。
10. 事業所において事業の用に供している機械設備のうち、貸与設備（リース等を含む）されているものの有無について該当する事項に○をつけて下さい。
11. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除についての有無と適用区分については該当事項をそれぞれ○で囲んで下さい。

第2 調査表(B)について

1. 「工程・部門」及び「主要機械設備名」欄は、調査日現在、当該事業所において事業の用に供している機械設備をその工程又は部門別に記載するものであるが、次の点に留意すること。
 - (1) 「主要機械設備名」は、別紙業種別の「主要機械設備一覧」に掲げる機械設備について記載するものであるが、「主要機械設備一覧」に列挙した機械設備以外で主要な機械設備がある場合には、当該機械設備名を工程・部門別に記載し、機械設備名の頭に「*」を付するとともに、「備考」欄に主たる用途を簡潔に記載すること。

- (2) 主要機械設備は、固定資産税の課税客体となるか否かにかかわらず記載すること。
- (3) 「主要機械設備名」及び「取得年月」が同一のものは、一括して記載して差し支えないこと。なお、この場合に「取得価格」欄は、単価ではなく、当該機械設備全部の取得価格を記載すること。
2. 「保有台数のうち前3年以内に更新によって取得した台数」とは調査日現在において前3年以内に更新取得された主要機械設備について記載すること。
3. 「更新のため前3年以内に不要となった機械の状況」については、次の点に留意すること。
- (1) 「更新のため前3年以内に不要となった機械の状況」とは前3年以内に更新のため不要となった機械について記載すること。
- (2) 「同使用期間」には不要となった機械を過去何年間使用したかを記載すること。
- (3) 「技術革新」とは能率化、生産性の向上進歩等を総称するものとし、旧機械と型式、性能が同じ程度のものは「その他」に計上すること。
- (4) 「他に転用」とは、新しい機械(A)を取得したため機械(B)が不要となり他の部署において使用する場合を言うものであり、その機械(B)は新しく配置された工程・部門の主要機械として調査表に計上されることになるものであること。
- (5) 「売却」とは中古品(機械)として売却したものをいい、「棄却」とはスクラップとして処分したものを言うものであること。

第3 調査表(C)について

- 「工程・部門」及び「機械設備名」欄は調査日現在当該事業所において、事業の用に供している機械設備のうち貸与(リース等を含む)されているものを記載すること。
- 「現有台数」欄は調査日現在、貸与(リース等を含む)されている機械設備のうち、当該事業所に使用又は保管されているものの台数を記載すること。

3. 「貸与開始年月」欄は機械設備の貸与(リース等を含む)を受けた年月を記載すること。
4. 「貸与(使用)予定時間」欄は貸与(リース等を含む)された機械設備について期間のあるものはその期間を、また期間の無いものについては稼働状況等を勘案し予定年月を記載すること。

第4. 調査表(D)について

1. 「工程・部門」及び「機械名」欄には調査書(B)(C)について記載されたものの中から該当するものを記載して下さい。
2. 「取得価格」欄には取得価格又は制作の後事業の用に供された時の取得価格を「リース」欄にはリース期間と月額リース料合計について記載して下さい。
3. 適用項目については該当するものに○をつけて下さい。

記載についての留意事項

第1 調査表(A)について

1. 法人個人の別は必ず表示して下さい。
2. 「資本の金額」、「事業所の床面積」、「年間売上高」等の数値の記載については単位を明確に願います。
3. 貸与設備(リース等を含む)の有無については必ず確認の上記載して下さい。

第2 調査表(B)について

1. 主要機械設備名については一般的な平易な表現で統一しているので、メーカー名または難易な表現をつかっている機械名は調査時に、どの工程、部門に該当する機械設備であるかを確認の上記載して下さい。また列挙した以外についての主要機械についてはどの部門に入り主たる用途は何かを必ず記載して下さい。

第3 調査表(C)について

1. 調査表(A)において「リース資産等の有無欄」に○と記載されたものについては必ず調査して下さい。
2. 貸与(リース等を含む)されているとは、リース業者から借り受けているものは勿論、依頼者から保管使用を求められているものを含めて記載して下さい。

第4 調査表(D)について

1. 調査表(A)について電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除について有と記載されたものについて調査記入して下さい。
2. 適応項目欄については有の場合○で記載してください。
3. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除

を適用される要件等制度の概要については次の通りで有ります。

制 度 の 概 要

中小企業新技術体化投資促進税制（電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除）の概要は、次の通りです。

すなわち、中小企業者に該当する法人又は農業協同組合等で青色申告書を提出するものが、昭和59年4月1日から昭和61年3月31日までの期間内に、電子機器利用設備を取得又は製作してその営む一定の事業の用に供した場合には、その事業の用に供した電子機器利用設備について、その取得価額の初年度30%の特別償却又は取得価額の7%の税額控除の選択適用を認めるというものです。

ただし、税額控除については、当該事業年度の法人税額の20%相当額を限度とし、この限度額を超過した部分については、1年間の繰越控除が認められます。

なお、この制度の大きな特徴として、リース資産についても税額控除を認めることとしています。

1. 中小企業者の範囲

中小企業者とは、次の(1)及び(2)に掲げる法人をいいます

(1) 資本又は出資の金額が1億円以下の法人のうち次に掲げる法人以外の人

① その発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大規模法人（資本若しくは出資の金額が1億円を超える法人又は資本若しくは出資を有しない法人のうち常時使用する従業員の数が1,000人を超える法人をいい、中小企業投資育成株式会社は除かれます。）の所有に属している法人

② その発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上が大規模法人の所有に属している法人

すなわち、大企業の子会社は、資本金が1億円以下であっても、対象か

ら除外されます。

- (2) 資本又は出資を有しない法人のうち常時使用する従業員の数が1,000人以下の法人

2. 対象設備の範囲

対象設備、すなわち電子機器利用設備とは、電子の運動の特性を高度に応用した部品を使用する機械及び装置並びに器具及び備品で、製品の品質の向上、製造工程の自動化若しくは連続化、加工品の加工精度若しくは処理速度の機能の向上又は作業工程における安全化、事務処理の能率化等の促進に著しく寄与するものとして昭和59年通商産業省告示第121号で指定されたものでいわゆるメカトロニクス機器と呼ばれるもので仕様等については各種の要件が付されていますが、電子制御のほどとり盤、木工ボール盤かんな盤、丸のこ盤、ルーター、ログチャージー、金属工作機械、産業用ロボット、自動設計機等が該当するものです。

3. 取得価額要件等

上記の(1)の電子機器利用設備のうち、次の要件のすべてを満たすものが、この制度の対象とされます。

- (1) 取得又は製作の後事業の用に供されたことのないもの（新品）であること
- (2) 法人税法の施行地にある対象法人の営む指定事業の用に供されたものであること
- (3) 1台又は1基（通常一組又は一式をもって取引の単位とされるものにあっては一組又は一式）の取得価額が140万円以上のものであること。なお、リースの場合には、1台又は1基のリース費用の総額が190万円以上であること
- (4) 貸付けの用に供するものでないこと。

4. 取得期間等

(1) 取得・供用期間

この制度は、電子機器利用設備を昭和59年4月1日から昭和61年3

月31日までの期間（以下「指定期間」といいます。）内に、取得若しくは製作又は賃借をして指定事業の用に供した場合について適用されます。

（2）適用事業年度

特別償却又は税額控除の適用を受ける事業年度は、電子機器利用設備を指定事業の用に供した日を含む事業年度ですが、解散（合併による解散は除かれます。）の日を含む事業年度及び清算中の各事業年度については、適用が認められません。

5. 個人の場合の控除税額の計算等

（1）控除税額の計算

青色申告書を提出する中小企業者（常時使用する従業員数1,000人以下）に該当する個人が、指定期間内（昭59.4.1～昭61.3.31）に特定電子機器利用設備を取得（製作を含みます。）し、かつ、それを指定事業の用に供した場合には、特別償却との選択により、この税額控除が認められます。

また、この税額控除は、リース契約により電子機器利用設備を賃借して指定事業の用に供する場合についても認められます。

（注）適用対象となる「特定電子機器利用設備」の範囲、「指定事業」の範囲、特例の対象要件である「リース契約」の要件などは、法人税の場合と同様ですので、参照してください。

6. 申告要件

特別償却を選択した場合、税額控除を選択した場合のいずれにおいても、所定の明細書を法人税申告書に添付することとされています。

中小機械工業等における償却資産に関する調査表

調査表(A)

都道府県名	都市名	市	人口	人
具体的に				
業種				
法人・個人の別	1. 法人（株式、有限、合資、合名、その他） 2. 個人			
事業の規模	資本金額等 従業員数 事業所等の床面積 年間売上高	管理・事務系	現業	人
参考	昭和60年度決定期 帳簿価額	千円 千円	リース資産等の有無 適用区分	無 特別償却 税額控除
	電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除の有無			

阴虚体质(B)

藥種名		類別
大黃		

表調査表(C) リース資産等の調査

業種別	種類	
-----	----	--

調査表 (D) 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

業種名		種類

一般製材業

表1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積及び決定価格及び売上高

区分		個人	法人	計
事業者数		44	273	317
事業者当たり	資本金等(千円)	—	11,152	11,152
	従業員数(人)	7	19	17
	事業所等の床面積(㎡)	607.07	1,498.52	1,374.78
	決定価格等(千円)	3,916	14,263	12,826
	年間売上高(百万円)	98	500	444

◎ 初版圖書、器具等、移住本資材大賣會事工
學研究會 基土成心及春田家興公司總司事
務處

編	人	名	卷
THE	653	井	雄 肇 等
881,11	881,11	—	(男子) 勝 金 本 賀
881,11	881,11	—	(女) 勝 貞 美
881,11	881,11	10,706	(中) 滝田川の源流
881,11	881,11	319,6	(男子) 勝 雄 重 典
881	881	89	但(8首) 基 土 順 幸

一般製材業

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

区分		1 事業者		当たり			
個人 法人別	従業員 数(人)	事業者数 (千円)	資本金等 (千円)	従業員数 (人)	事業所等 の床面積 (㎡)	決定価格等 (千円)	年間売上高 (百万円)
個 人	1～4	14		3	286.26	772	27
	5～9	19		7	851.27	3. 783	83
	10～14	8		11	908.67	8. 169	176
	15～19	1		15	435.02	1. 821	218
	20～29	1		22	1,226.00	4. 249	390
	30～39	1		32	1,695.00	18. 190	336
人 人	40～49	—					
	50～69	—					
	70～99	—					
	100以上	—					
小計		44		7	607.07	3. 916	98
法 人	1～4	9	4. 267	4	412.42	1. 243	77
	5～9	77	4. 204	7	980.00	4. 117	99
	10～14	57	8. 891	12	1,088.57	7. 694	249
	15～19	49	9. 954	17	1,234.85	13. 400	305
	20～29	39	16. 204	23	1,923.59	12. 587	480
	30～39	16	22. 782	33	2,938.89	32. 927	782
合 計	40～49	9	22. 952	44	3,200.57	49. 708	738
	50～69	11	29. 955	58	2,792.85	58. 591	3. 150
	70～89	6	25. 100	82	4,670.00	68. 692	5. 083
	100以上	1	30. 000	112	2,403.60	17. 256	970
小計		273	111. 152	19	1,498.52	14. 263	500
合計		317	111. 152	17	1,374.78	12. 826	444

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 種類別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数
一般製材業

個人 法人 別	従業員 数(人)	1事業者当たり										
		主 要 機 械 名	電 動 ボ ル フ ター	電 動 ボ イ ス ト	手 動 ボ イ ス ト	製 品 搬 送 機	手 動 帶 傳	自動 帶 傳 (ガ ト ーブ ル)	自動 立 き 丸 盤	万能 木工機	万能 昇降盤	滑 切 板
個	1~4				1.00	1.11	1.20	1.33	1.00	1.00	1.00	
	5~9	1.00	1.00		1.60	1.50	1.75	1.00	1.00	1.00	1.00	
	10~14	1.67	1.00		1.00	1.00	1.78	1.00			1.00	
	15~19											
	20~29							3.00				
	30~39							4.00				
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計	1.60	1.00	1.23	1.20	1.78	1.13	1.00	1.00	1.00	1.00	
	1~4	3.00	1.00	1.25	1.00	1.50			1.00	1.00	1.00	
	5~9	1.00	1.50	1.67	1.88	1.25	1.98	1.13	1.00	1.20	1.28	
	10~14	1.33	1.18	1.00	1.38	1.73	2.27	1.21	1.50	1.25	1.25	
	15~19	1.00	1.00	1.20	1.54	1.75	2.38	1.21	1.00	1.00	2.00	
	20~29	1.20	1.40	1.00	2.00	1.11	2.83	1.78	1.33	1.00	1.40	
	30~39	1.40	2.00		3.78	1.25	4.61	1.60	1.00	1.00	1.00	
	40~49	1.67			1.75	3.00	2.76	1.40		1.00		
人	50~69	1.33	1.33		1.60	1.75	2.56	2.50		1.00		
	70~99	5.00	2.00		1.75	1.00	3.60			1.00		
	100以上											
	小計	1.53	1.36	1.30	1.84	1.53	2.51	1.36	1.22	1.10	1.27	
	合計	1.53	1.34	1.30	1.78	1.47	2.43	1.33	1.20	1.08	1.24	

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所数の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

区分		1事業者 当たり 機械名					
		主要機械					
従業員 数(人)	手作業	自動かんたん ドリル定盤	ペニヤ切断機	電動機	自動自立搬	自動釘打機	ファイリング
1~4				1.00	1.00		
5~9	1.00	1.00		1.57	1.25	2.00	1.00
10~14		1.00		5.00	1.29		1.00
15~19							
20~29					1.00		
30~39					2.00		1.00
40~49							
50~69							
70~99							
100以上							
小計	1.00	1.00		2.45	1.24	2.00	1.00
1~4	1.50	1.00		1.00	1.00		
5~9	4.50	1.38	1.00	1.76	1.56	2.00	1.00
10~14		1.27	1.00	1.63	1.54	1.67	1.00
15~19	1.00	1.00		1.50	1.60		1.33
20~29	1.00	1.75	1.00	2.57	1.80		1.00
30~39	1.00	2.00		1.50	3.78	2.00	1.00
40~49	1.00	1.00		3.00	2.29		1.25
50~69	2.00	3.16	3.00	2.83	3.17	1.67	3.00
70~99	1.00	2.26	1.00	4.00	4.00		1.33
100以上							
小計	2.13	1.59	1.29	1.00	2.00	1.89	1.82
合計	1.94	1.55	1.29	1.00	2.06	1.80	1.85
						1.00	1.33
						1.00	2.00
						1.32	1.76
						3	

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

個人区分		1事業者 当たり					
従業員 数(人)	オートマタガ	自動穿孔機	断取機	集塵機	チップ製造機	チエソ一皮セキ機	かすがい機
1~4		2.00	1.00	2.00		1.00	1.00
5~9	1.00	1.00	1.25	1.00	1.00	1.33	1.00
10~14			1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
15~19							
20~29		2.00		1.00	1.00		1.00
30~39		1.00	1.00			2.00	
40~49							
50~69							
70~99							
100以上							
小計	1.00	1.40	1.11	1.06	1.00	1.00	1.13
1~4		1.00	1.00		1.00		1.67
5~9	1.00	1.38	1.05	1.19	1.12	1.17	1.64
10~14	1.00	1.44	1.21	1.18	1.30	1.00	1.33
15~19	1.00		1.16	1.22	1.40	1.10	1.33
20~29	1.00	1.25	1.27	1.38	1.32	1.50	1.77
30~39	6.00	1.00	2.33	2.91	2.38	3.70	2.00
40~49			1.50	1.33	1.63	1.33	1.00
50~69	1.00	1.00	2.43	1.89	2.00	2.33	3.25
70~99		2.00	2.00	1.33	1.00	1.00	2.00
100以上							
小計	2.00	1.00	1.41	1.47	1.46	1.52	1.30
合計	1.83	1.00	1.41	1.44	1.42	1.49	1.26
						1.70	1.27
							1.08

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 総合別、個人別、法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

個人 法人 別	従業員 数(人)	主 要 機 械				當 た り
		切 機	研磨機	精 密 機	機 械 名	
個人	1~4	1.00				
	5~9	1.00				
	10~14	1.00	1.00			
	15~19					
	20~29					
	30~39					
	40~49					
	50~69					
	70~99					
	100以上					
小計		1.00				
法人	1~4	1.00				
	5~9	1.11	1.00	1.75		
	10~14	1.00	1.71	1.67		
	15~19	1.67	1.22	2.00		
	20~29	1.73	1.14	1.11		
	30~39	2.71	3.33	1.88		
	40~49	1.80	1.40	1.00		
	50~69	3.43	3.00	2.40		
	70~99	3.20	1.50	2.00		
	100以上					
小計		1.95	1.73	1.72		
合計		1.89	1.70	1.72		

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(個々)

区分 従業員数(人)	事業者数	手動送材車(12年)		自動送材車(12年)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		右の取扱年次別内訳(台)		右の取扱年次別内訳(台)		転送装置(8年)		
		台数	保有	台数	保有	台数	保有	台数	保有	台数	保有	台数	保有	台数	保有	
1~4	14					50以降 [6~53~46.47万台]	台数 [6]	50以降 [53~54~47万台]	台数 [6]	50以降 [53~54~47万台]	台数 [6]	50以降 [53~54~47万台]	台数 [6]	50以降 [53~54~47万台]	台数 [6]	
5~9	19	31.33		0.66	0.67	1.31	0.08	0.23	0.69	0.31						
10~14	8	31.33	0.33	0.33	0.67	1.22		0.44	0.58	0.22	1.00		1.00	1.00	1.00	
15~19	1															
20~29	1							1.00	1.00				1.00	1.00		
30~39	1							1.00	1.00				1.00	1.00		
40~49																
50~69																
70~99																
100以上																
個人計	44	61.33	0.17	0.17	0.66	0.33	30.33	0.03	0.27	0.73	0.30	1.00		1.44	0.56	0.33
個人・法人合計	317	591.34	0.12	0.40	0.45	0.37	557.80	0.05	0.54	0.69	0.52	1.15	0.62	0.34	0.19	0.12

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 営業別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(四人)

区分 従業員数(人)	ティブルリサー			（12年）電動 ホイスト			（12年）手動 ホイスト			（12年）			製品搬送機（12年）			
	事業者数	保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		
		台数	59以前	59～54	53～54	52～51	51～50	50～49	49～48	48～47	47以前	台数	59以前	59～54	53～54	
1～4	14															
5～9	19	"1.00		1.00	"1.00		1.00					"1.50		0.67	0.50	0.33
10～14	8	"1.67		0.33	0.34	1.00	"1.00		1.00			"1.00		0.67	0.33	
15～19	1															
20～29	1															
30～39	1															
40～49																
50～69																
70～99																
100以上																
個人	44															
個人・法人合計	317	"1.53	0.08	0.55	0.40	0.50	"1.34	0.05	0.34	0.46	0.49	"2.30	0.10	0.30	0.60	0.40

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械を保有している事業者数を示す。

3. 保有台数の取扱年次別内訳の下欄はリースによるものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	手動帶錠		(13年)		自動帶錠(ドーナル)		(13年)		自動引き丸錠盤		(13年)		万能木工盤(12年)			
		台数	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	55以前 55~53 53~47 47以前	55以前 55~53 53~47 47以前	台数	55以前 55~53 53~47 47以前	台数	55以前 55~53 53~47 47以前	台数	左の取得年次別内訳(台)	
1~4	14	11	0.22 0.22 0.67	20	0.20 1.00	33	0.33	0.66 0.67	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
5~9	19	15	0.50	1.00	75	1.75	0.44	0.56 0.75	1.00	1.00							
10~14	8	10	0.50	0.50	77	1.78	0.78	0.33 0.67	1.00	0.67	0.33						
15~19	1																
20~29	1																
30~39	1																
40~49																	
50~69																	
70~99																	
100以上																	
個人計	44	120	0.33 0.13	74	1.78	0.56	0.63 0.59	1.13	0.25	0.63 0.25	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
個人・法人合計	317	47	0.03 0.39	0.32 0.73	243	0.05	0.76 0.83	0.79	1.33	0.10	0.45 0.39 0.39	1.20	0.05	0.35 0.40 0.40	0.40	0.40	0.40

(注) 1. 主要機械等の古端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(四人)

区分 従業員数(人)	事業者数	万能昇降盤(12年)			構切機(12年)			手押かんな盤(12年)			自動かんな盤(12年)		
		保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)		
		台数 59以前 (2)1.00	台数 59~54 (3)1.00	台数 55~54 (4)1.00									
1~4	14												
5~9	19												
10~14	8												
15~19	1												
20~29	1												
30~39	1												
40~49													
50~69													
70~99													
100以上													
個人計	44												
個人・法人合計	317												

(4)

(注) 1. 主要機械等の古弊()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄は、()は、当該機械等を保有するものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般農林業(個人)

從業員数(人)	区分	ドリル定盤(12年)		ベニヤ乾燥機(12年)		電動機(12年)		自動目立機(12年)	
		事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数
1~4	14								
5~9	19								
10~14	8								
15~19	1								
20~29	1								
30~39	1								
40~49									
50~69									
70~99									
100以上									
個人	44								
個人・法人合計	317	71.29	0.29 1.00 (3) 1.00	0.67 0.33 (2) 2.06	0.04 0.29 0.57 1.16 (2) 1.80	0.06 0.41 0.59 0.74	0.10 0.38 0.76		

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳です。

表33 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	事業者数	自動車打撃機(12年)		ファイリングマシン(12年)		乾燥機(12年)		ボイラーラー(12年)												
		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)												
		台数	59以前	59~54	55~64	65~74	75~84	台数	59以前	59~64	65~74	75~84	85~94	台数	59以前	59~64	65~74	75~84	85~94	
1~4	14																			
5~9	19	2.00		1.00	1.00			1.00							1.00					
10~14	8														1.00					
15~19	1																			
20~29	1																			
30~39	1														1.00					
40~49																				
50~69																				
70~99																				
100以上																				
個人計	44	2.00		1.00	1.00			1.00							1.00					
個人・法人合計	317	1.85	0.23	0.31	0.77	0.54	0.00	1.00	37.32	0.30	0.54	0.30	0.18	81.75	0.63	0.87	0.25			
		0.08	0.08						0.03	0.03										

注1. 主要機械等の右端()年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースで保有するものを内訳で示す。

表33 業種別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	オートタッカー		(12年)		自動穿孔機 (12年)		鉛 断 機 (12年)		集塵機 (9年)	
		保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	59以前 59~64 65~69 70~74 75~79 80~84 85~89 90~94 95~99
1~4	14									1.00	{ 1.00 }
5~9	19	(7) 1.00		(7) 1.00		(7) 1.00		(7) 1.00		1.00	{ 1.00 }
10~14	8										
15~19	1										
20~29	1										
30~39	1										
40~49											
50~69											
70~99											
100以上											
個人計	44	(7) 1.00		(7) 1.00		(7) 1.00		(7) 1.00		0.40	0.40 0.60 1.11
個人・法人合計	317	(4) 1.83	0.17	0.83 0.67 0.16	(2) 1.00	0.25 0.25 0.50	(2) 1.41	0.06 0.59 0.50 0.26	(2) 1.44	0.08 0.39 0.33 0.64	

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 案種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(個々)

区分 従業員数(人)	事業者数	チップ製造機 (12年)		コンプレッサー (12年)		耳摺り機 (12年)		チエンソーア (5年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)	
		台数 50以下 50~54 55~59 60~64 65以上							
1~4	14	0.00	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.50	1.00
5~9	19	0.00	0.16	0.17	0.17	0.50	0.60	0.20	0.20
10~14	8	0.00	0.14	0.14	0.43	0.29	0.31	0.00	0.34
15~19	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33
20~29	1	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
30~39	1	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
40~49									
50~69									
70~99									
100以上									
個人計	44	0.08	0.19	0.19	0.25	0.43	0.72	0.14	0.14
個人・法人合計	317	0.42	0.08	0.42	0.47	0.45	0.10	0.58	0.25

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと表示する。

2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 種別別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		皮 セ き 機 (10年)				か す が い 機 (12年)				横 切 機 (12年)				研 磨 機 (12年)			
区分 従業員数(人)	事業者数	保 有		左の取得年次別内訳(台)		保 有		左の取得年次別内訳(台)		保 有		左の取得年次別内訳(台)		保 有		左の取得年次別内訳(台)	
		50以下	51~55	56~60	61~65	66~70	71~75	76~80	81~85	91~95	96~100	101~110	111~120	121~130	131~140	141~150	
1~4		1.00	1.00														
5~9		1.00	1.00	1.00	1.00					1.00	1.00						
10~14		1.00	1.00	0.25	0.50	0.25	1.00			1.00	1.00						
15~19																	
20~29																	
30~39																	
40~49																	
50~69																	
70~89																	
100以上																	
個 人 計	4.4	1.13	0.25	0.63	0.25	1.00				1.00	1.00						
個人・法人合計	3 1 7	1.27	0.04	0.30	0.55	0.38	1.08	0.04	0.43	0.35	0.26	1.89	0.09	0.59	0.65	0.56	1.70

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別 1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	精 素 機 (12年)		(年)		(年)		(年)		(年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		保 有		左の取扱年次別内訳(台)		保 有		左の取扱年次別内訳(台)	
		台 数	59以前	59~64	65~74	75~84	85~94	台 数	59以前	59~64	65~74
1~4	14										
5~9	19										
10~14	8										
15~19	1										
20~29	1										
30~39	1										
40~49											
50~69											
70~99											
100以上											
個人・法人合計	4.4										
	317	47.72	0.28	0.33	0.50	0.11					
		0.06	0.06								

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内訳で示す。

一般製材業(法人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	区分	事業者数	手動送材車(12年)	自動送材車(12年)			走行クレーン(12年)			ベルトコンベア(転送装置)(8年)											
				保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)											
				台数	50以下	51~54	55~64	65~69	70~74	台数	59以前	59~64	65~69	70~74							
1~4	9	(2) 1.00		0.50	0.50	1.00	0.20	0.20	0.60	(1) 1.00	1.00			1.50							
5~9	77	(2) 1.33		0.25	0.42	0.68	(2) 1.70	0.03	0.48	0.71	0.48	(7) 1.14	0.57	0.29	0.28	(5) 1.53	0.08	0.47	1.00		
10~14	57	(7) 1.27		0.89	0.45	0.18	0.55	(4) 1.48	0.02	0.37	0.59	0.50	(4) 1.00	0.25	0.50	0.25	(2) 1.50	0.13	0.25	0.29	0.83
15~19	49	(2) 1.20		0.30	0.20	0.60	0.10	(2) 1.95	0.07	0.69	0.67	0.52	(4) 1.50	1.00	0.50	0.20	(2) 2.04	0.13	0.33	0.63	0.95
20~29	39	(7) 1.09		0.09	0.36	0.27	0.37	(3) 1.97	0.09	0.48	0.94	0.46	(2) 1.00	0.33	0.33	0.34	(2) 2.11	0.04	0.39	0.54	1.14
30~39	16	(2) 2.00		1.00	1.00	(2) 2.57	0.07	0.79	0.71	1.00	(3) 1.33	1.33				(2) 5.28	0.21	0.64	1.86	2.57	
40~49	9	(2) 1.50		0.50	0.50	(2) 0.89		0.67	0.44	0.78						(1) 0.07			0.07		
50~69	11	(2) 2.33		1.33	1.00	(2) 2.38	0.18	1.27	0.36	0.55	(1) 1.00					(2) 3.57	0.29	1.28	0.29	0.71	
70~99	5					(2) 3.17		1.00	1.33	0.84	(1) 1.00					(2) 1.14	1.14				
100以上	1															(2) 4.13	0.25	1.00	1.00	1.88	
法人計	273	(5) 1.35		0.12	0.42	0.39	(2) 1.87	0.05	0.57	0.69	0.56	(5) 1.16	0.64	0.32	0.20	(2) 2.41	0.13	0.41	0.68	1.19	
個人・法人合計	317	(2) 1.34		0.12	0.40	0.45	0.37	(2) 1.80	0.05	0.54	0.69	0.52	(2) 1.15	0.62	0.34	0.19	(2) 2.35	0.12	0.42	0.66	1.15

(注) 1. 主要機械等の古端(年)は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有台数の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(法八)

区分 従業員数(人)	事業者数	ティブルリフター		（12年）		電動ホイスト		（12年）		手動ホイスト		（12年）		製品端送機		（12年）						
		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)						
		台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前	台数	59以前 58~54 53~48 47以前					
1~4	9	3.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00					
5~9	77	1.00	0.33	0.67	0.21	0.42	0.58	0.50	0.31	0.67	0.67	0.33	0.54	1.88	0.46	0.79	0.63					
10~14	57	1.33	0.22	0.22	0.33	0.56	0.18	0.08	0.08	0.55	0.45	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00					
15~19	49	1.00	0.20	0.60	0.20	0.31	0.00	0.67	0.33	0.57	1.20	0.20	0.20	0.80	1.54	0.05	0.45	0.68				
20~29	39	1.20	0.20	0.20	0.30	0.51	0.40	0.40	0.60	0.71	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00				
30~39	16	1.40	0.80	0.40	0.20	0.12	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00				
40~49	9	1.67	0.33	1.00	0.34	0.67	0.67	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67				
50~59	11	1.33	0.68	0.68	0.68	0.67	1.33	0.33	0.67	0.33	0.67	0.33	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67				
70~99	5	3.00	2.50	2.00	0.50	0.21	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00				
100以上	1																					
法人計	273	1.53	0.08	0.58	0.39	0.48	0.37	0.05	0.36	0.46	0.49	1.30	0.10	0.30	0.30	0.60	1.84	0.05	0.67	0.71	0.41	
個人・法人合計	317	1.53	0.08	0.55	0.40	0.50	0.27	1.34	0.05	0.34	0.46	0.49	1.30	0.10	0.30	0.30	0.60	1.78	0.05	0.65	0.68	0.40

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースによるものを内訳で示す。

表3 営業別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	手動 帯 錄			(13年)			自動帶録(ト-トガ)			(13年)			自動引ききり録盤			(13年)			万能木工盤 (12年)					
		台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)		
1~4	9	1.00	0.33 0.67	1.50	0.33 0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	0.33	0.50	0.67	
5~9	77	2.25	0.20 0.20	0.85 1.98	0.03 0.59	0.51 1.13	0.40	0.07	0.66	0.40	0.07	0.66	0.40	0.07	0.66	0.40	0.07	0.66	0.40	0.07	0.66	0.40	0.07	0.66	
10~14	57	1.73	0.07 0.33	0.20 1.13	2.27	0.10 0.59	0.80 0.78	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	0.07 0.50	1.21	
15~19	49	1.75	0.35 0.55	0.85 2.38	0.02 0.02	1.00 1.00	0.70 0.66	1.21	0.14 0.57	0.57	0.36 0.36	0.14 0.14	0.57	0.36 0.36	0.14 0.14	0.57	0.36 0.36	0.14 0.14	0.57	0.36 0.36	0.14 0.14	0.57	0.36 0.36	0.14 0.14	
20~29	3.9	1.11	0.44 0.33	0.34 2.83	0.11 0.11	0.69 0.69	1.25 0.78	1.78	0.22 0.33	0.33	0.89 0.89	0.34 0.34	0.22 0.22	0.33 0.33	0.89 0.89	0.34 0.34	0.22 0.22	0.33 0.33	0.89 0.89	0.34 0.34	0.22 0.22	0.33 0.33	0.89 0.89	0.34 0.34	
30~3.9	1.6	1.25	0.25 0.75	0.25 4.61	0.08 0.08	1.33 1.33	2.44 2.44	0.78 0.78	1.60 1.60	0.40 0.40	0.80 0.80	0.40 0.40	0.40 0.40	0.80 0.80	0.40 0.40	0.40 0.40	0.80 0.80	0.40 0.40	0.80 0.80	0.40 0.40	0.80 0.80	0.40 0.40	0.80 0.80		
40~49	9	1.00	0.33 1.33	0.67 2.75	0.07 0.07	1.25 1.25	0.63 0.63	0.87 0.87	1.40 1.40	0.60 0.60	0.80 0.80	0.60 0.60	0.60 0.60	0.80 0.80	0.60 0.60	0.60 0.60	0.80 0.80	0.60 0.60	0.80 0.80	0.60 0.60	0.80 0.80	0.60 0.60	0.80 0.80		
50~69	1.1	1.75	0.25 1.50	0.50 2.58	0.11 0.11	1.11 1.11	0.56 0.78	2.50 2.50	1.50 1.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50		
70~99	5	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20 0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
100以上	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
法人計	273	1.53	0.04 0.40	0.35 2.51	0.06 0.06	0.78 0.78	0.86 0.86	0.81 0.81	1.36 1.36	0.11 0.11	0.48 0.48	0.36 0.36	0.41 0.41	1.22 1.22	0.06 0.06	0.33 0.33	0.44 0.44	0.39 0.39	1.22 1.22	0.06 0.06	0.33 0.33	0.44 0.44	0.39 0.39		
個人・法人合計	317	1.47	0.03 0.39	0.32 0.73	0.05 0.23	0.76 0.76	0.83 0.83	0.79 0.79	1.33 1.33	0.10 0.10	0.45 0.45	0.39 0.39	0.39 0.39	1.20 1.20	0.05 0.05	0.35 0.35	0.40 0.40	0.40 0.40	1.20 1.20	0.05 0.05	0.35 0.35	0.40 0.40	0.40 0.40		

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	万能昇降盤(12年)			溝切機(12年)			手押かんな盤(12年)			自動かんな盤(12年)		
		保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)		
		台数	59以前 59~54 55~59 60~64 65~70迄	台数	59以前 59~54 55~59 60~64 65~70迄	台数	59以前 59~54 55~59 60~64 65~70迄	台数	59以前 59~54 55~59 60~64 65~70迄	台数	59以前 59~54 55~59 60~64 65~70迄	台数	
1~4	9	(3) 1.00	0.33	0.33	0.34	(1) 1.00		(2) 1.50		1.00	0.50	" 1.00	1.00
5~9	77	(2) 2.0		0.60	0.60	(1) 2.28	0.14	0.29	0.71	0.14	0.50	1.25	1.75
10~14	57	(2) 2.25	0.25	0.25	0.75	(1) 2.25	0.25	0.25	0.75			" 1.27	0.99
15~19	49	(1) 1.00		1.00		(2) 2.00		1.00	1.00	" 1.00		1.00	0.99
20~29	39	(2) 1.00		1.00		(5) 1.40	0.20	0.60	0.60	" 1.00		" 1.00	0.98
30~39	16	(1) 1.00		1.00		(3) 1.00	0.33	0.33	0.34	" 1.00		" 1.00	0.99
40~49	9	(2) 1.00		0.50	0.50					" 1.00		" 1.00	0.99
50~69	11	(2) 1.00		0.67	0.33					" 2.00	1.00	" 3.16	0.98
70~99	5					(1) 1.00				1.00	1.00	" 2.25	0.98
100以上	1												
法人計	273	(2) 1.10	0.05	0.25	0.35	0.45	(1) 2.27	0.09	0.27	0.50	0.41	(2) 2.13	0.67
個人・法人合計	317	(2) 1.08	0.04	0.24	0.40	0.40	(2) 1.24	0.08	0.24	0.52	0.40	(2) 1.94	0.55

(注) 1. 主要機械等の右端()内の数字は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の下線はリースに係るものである。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下線はリースに係るものである。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

ドリル定盤(12年) ベニヤ乾燥機(12年) 電動機(12年) 自動目立機(12年)										
区分 従業員数(人)	事業者数	保有 台数		左の取得年次別内訳(台)		保有 台数		左の取得年次別内訳(台)		左の取得年次別内訳(台) 58以前 59~54 55~57 58~59 59~64 65~69 70~74 75~79 80~84 85~89 90~94
		58以前	59~54	55~57	58~59	59~64	65~69	70~74	75~79	
1~4	9	(3) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
5~9	77	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
10~14	67	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
15~19	49	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
20~29	39	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
30~39	16	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
40~49	9	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
50~69	11	(7) 3.00	1.00	2.00	(7) 2.83	0.17	0.66	1.50	0.50	3.17
70~99	5	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
100以上	1	(7) 1.00	0.33	0.67	1.00	0.50	0.50	0.77	1.76	0.18
法人計	273	(7) 2.29	0.29	1.00	(3) 1.00	0.67	0.33	(7) 2.00	0.05	0.30
個人・法人合計	317	(7) 2.29	0.29	1.00	(3) 1.00	0.67	0.33	(7) 2.06	0.04	0.29

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動 鉄 打 機 (12年)			ファイリングマシン (12年)			乾 燥 機 (12年)			ボイラ - (12年)		
		保 有		左の取得年次別内訳(台)	保 有		左の取得年次別内訳(台)	保 有		左の取得年次別内訳(台)	保 有		左の取得年次別内訳(台)
		台 数	59以前 59~54 53~48 47~40	台 数	59以前 59~54 53~48 47~40	台 数	59以前 59~54 53~48 47~40	台 数	59以前 59~54 53~48 47~40	台 数	59以前 59~54 53~48 47~40	台 数	
1~4	9												
		77	2.00		1.00 1.00	"	1.00	"	1.00	1.00			
5~9	77												
10~14	57	1.67		0.33 0.34 1.00			"	1.00	0.50 0.50	"	1.00	1.00	
15~19	49												
20~29	39												
30~39	16	2.00	0.75 0.50 0.75				"	1.00	0.33 0.33 0.17	"	1.00	1.00	
40~49	9	0.25	0.25				"	1.25	0.25 0.75	"	1.00	1.00	
50~69	11	1.67		0.33 1.00 0.34			"	3.00	0.50 1.75	"	2.50	1.00	
70~89	5												
100以上	1												
法人計	273	1.82 0.09	0.27 0.09	0.36 0.31	0.73 0.77	0.46 0.54	"	1.00	0.38 0.03	0.28 0.30	0.19 0.03	0.83 0.03	0.34
個人・法人合計	317	1.85 0.08	0.23 0.08	0.31 0.08	0.77 0.80	0.54 0.63	"	1.00	0.32 0.03	0.30 0.30	0.18 0.03	0.63 0.03	0.25

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有台数の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 種種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		一般製材業(法人)																			
		オートタッカー			自動 空石 機 (12年)			鍛 断 機 (12年)			集 脅 機 (9年)										
区分 従業員数(人)	事業者数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数								
		55以降	55~54		54~53	53~48		58以降	58~57		57~55	55~54									
1~4	9							1.00			1.00										
5~9	77			1.00				(2) 1.38		0.50	0.38	0.50	1.05								
10~14	57			1.00				(2) 1.44	0.11	0.57	0.44	0.22	1.21	0.04							
15~19	49			1.00				(2) 1.16	0.16	0.50	0.50										
20~29	39							(2) 1.00	0.50	0.50	1.25	0.12	0.63	0.12							
30~39	16			1.00				(2) 1.00	1.00	2.33	1.33	0.67	0.33	1.27							
40~49	9																				
50~69	11																				
70~99	5																				
100以上	1																				
個人計	273			0.20	1.00	0.60	0.20	(2) 1.00	0.33	0.33	0.34	1.41	0.07	0.61	0.51	0.22	1.47	0.09	0.38	0.34	0.66
個人・法人合計	317	(2) 1.83	0.17	0.83	0.67	0.16	(2) 1.00		0.25	0.25	0.50	1.41	0.06	0.59	0.50	0.26	(2) 1.44	0.08	0.39	0.33	0.64

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳表示する。

表3 素種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	チッブ製造機			コンプレッサー			(12年)			耳摺り機			（12年）			チエントソード（5年）		
	左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)		
	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	9	(2)1.19	0.05 0.43 0.33 0.38 1.12	0.06 0.31 0.50 0.25 1.17	0.33 0.34 0.50 1.64	0.04 0.28 0.18 1.14												
5~9	77	(2)1.18	0.11 0.29 0.31 0.47 1.30	0.09 0.69 0.30 0.22 1.00	0.38 0.25 0.37 1.33	0.22 0.22 0.44 0.45												
10~14	57	(2)1.40	0.38 0.59 0.43 0.71 1.10	0.05 0.47 0.42 0.16 1.10	0.50 0.10 0.50 2.00	0.09 0.09 0.09 1.82												
15~19	49	(2)1.38	0.04 0.46 0.38 0.50 1.32	0.11 0.42 0.63 0.16 1.50	0.34 0.58 0.58 1.77	0.15 0.38 0.31 0.93												
20~29	39	(2)2.38	0.15 0.77 1.00 0.46 3.70	0.20 1.00 1.30 0.60 2.00	1.33 0.67 1.00	0.50 0.50 0.50 0.50												
30~39	16	(2)1.83	0.25 0.63 0.75 0.53 1.33	0.33 0.50 0.50 1.00	0.50 0.50 0.50 2.50	1.00 1.00 1.00 1.50												
40~49	9	(2)1.88	0.22 0.78 0.87 0.22 2.00	0.14 1.00 0.43 0.43 2.33	1.33 1.00 3.25	0.25 0.50 1.00 1.50												
50~69	11	(2)2.00	0.20 1.00 0.40 0.40 1.33	0.33 1.00 1.00	0.50 0.50 0.50 1.00	0.50 0.50 0.50 0.50												
70~99	5																	
100以上	1																	
法人計	273	(2)1.46	0.07 0.45 0.49 0.45 1.52	0.10 0.57 0.59 0.26 1.30	0.02 0.50 0.30 0.48 1.76	0.09 0.28 0.27 1.14												
個人・法人合計	317	(2)1.42	0.08 0.42 0.47 0.45 1.49	0.10 0.58 0.56 0.25 1.26	0.02 0.47 0.30 0.47 1.70	0.09 0.26 0.28 1.09												

(注) 1. 主要機械等の在籍()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

一般製材業(法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	皮むき機 (10年)			かすがい機 (12年)			横切機 (12年)			研磨機 (12年)		
		台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	9	"1.00		1.00	"1.00		"1.00	"1.00		"1.00		1.00	
5~9	77	"1.33		0.33 0.17	"1.00	0.33 0.33	"1.11	0.33	0.44	"1.00	0.16	0.67	0.17
10~14	57	"1.16	0.98	0.25 0.50	"1.00	0.40 0.60	"1.00	0.38	0.25	"1.71	0.14	0.57	0.71
15~19	49	"1.17	0.50	0.39 0.28	"1.00	0.25 0.50	"1.67	0.78	0.67	"1.22	0.56	0.55	0.11
20~29	39	"1.39	0.66	0.33 0.61	"1.25	0.25 0.25	"1.75	0.64	0.82	"1.14	0.14	0.86	0.14
30~39	16	"1.11	0.11	0.11 0.67	"1.50	1.00	0.50 "2.71	0.14	1.00	"1.33	0.50	2.00	0.83
40~49	9	"1.50	0.17	1.00 0.33	"1.00	1.00	"1.80	0.40	0.20	"1.40	0.60	0.40	0.40
50~69	11	"1.28	0.14	0.57 0.57	"1.00	0.50 0.50	"1.43	1.14	1.43	"1.88	3.00	0.20	1.60
70~99	5	"2.00	0.33	0.33 1.00	0.34		"3.20	0.60	0.40	"1.60	"1.50	0.25	0.50
100以上	1												
法人計	273	"1.29	0.05	0.30 0.55	0.39	"1.10	0.05 0.38	0.38	0.29	"1.95	0.10	0.61	0.68
個人・法人合計	317	"1.27	0.04	0.30 0.55	0.38	"1.03	0.04 0.43	0.35	0.26	"1.89	0.09	0.59	0.65

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

一般製材業(法人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	区分	総 束 機 (12年)		(年)		(年)		(年)		(年)	
		事業者数	保 有 台 数	左の取得年次別内訳(台)		保 有 台 数	左の取得年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取得年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取得年次別内訳(台)
				59以前	59以後~68以前			59以後	台 数	59以前	台 数
1~4	9										
5~9	77										
10~14	67										
15~19	49										
20~29	39										
30~39	16										
40~49	9										
50~69	11										
70~99	5										
100以上	1										
法 人 計	2 7 3	(36)	1.72	0.28	0.83	0.50	0.11				
個人・法人合計	3 1 7	(37)	1.72	0.28	0.83	0.50	0.11				

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

		自動送材車(12年)				走行クレーン(12年)				バトコン(転送装置)(12年)				8年				製品搬送機(12年)								
区分		台数	事業者数	理由	その他	理由	その他	理由	その他	理由	その他	理由	その他	理由	その他	理由	台数	事業者数	理由	その他	理由	台数	事業者数	理由	その他	
個人・法人別	従業員数(人)	1~4																								
		5~9	1	20.0	1																					
		10~14																								
		15~19																								
		20~29																								
		30~39																								
		40~49																								
		50~69																								
		70~99																								
		100以上																								
		小計	1	20.0	1												1	1	13.0	1		1				
		1~4																								
		5~9	1	1	15.0	1											1	1	1	7.0	1					
		10~14	2	2	8.0	1	1										2									
		15~19	6	6	13.3	1	5	1									5									
		20~29	3	3	15.0	1	2	1									2	4	15.7	1	3					
		30~39	3	4	8.5	2	2										4	1	1	4.0	1					
		40~49	2	3	15.6	2	1										3	1	4	6.0	4	4	1	1	1	
		50~69	2	2	8.0	1	1										2	1	1	20.0	1					
		70~99	1	1	10.0	1											1	1	1	2	4.0	2				
		100以上																								
		小計	20	22	11.8	10	12	1	1								20	2	5	6.2	5	5	7	20	10.5	7
		合計	21	23	12.3	11	12	1	1								21	2	5	6.2	5	5	8	21	10.7	8

卷之二十一

一般致材

主要機械名		手 動 帯 錄 (13年)				自動帶録 (オーテ-リル) (13年)				万 金 直 通 (13年)			
個人・法人別	区分	事業者数	理由	免 税	状況	台 数	理由	免 税	状況	台 数	理由	免 税	状況
個人	1~4												
	5~9												
個人	10~14					1 1	19.0	1	1				
	15~19												
個人	20~29												
	30~39												
個人	40~49												
	50~69												
個人	70~89												
	100以上												
個人	小計					1 1	19.0	1	1				
	1~4												
個人	5~9												
個人	10~14					4 4	11.5	1	1	2			
	15~19					2 3	26.0	3	3				
個人	20~29	2 3	8.3	1 2		3 4	12.2	4	3	1 1	12.0	1	1
	30~39					3 2	4	17.0	2	2			
個人	40~49	1 4	18.5	4		3 5	10.4	4	1	5 1	10.0	1	1
	50~69	1 1	8.0	1		4 2	4	13.7	4	4	2 2	11.0	1
個人	70~89					2 5	15.4	2	3	2	3		
	100以上												
個人	小計	4 8	12.3	5 3		8 18	29	14.6	9	20 6	3 20	4 4	11.0
個人	合 計	4 8	12.3	5 3		8 19	30	14.8	9	21 6	3 21	4 4	11.0

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

個 人・ 法 人 別	主 要 機 械 名	自 動 か ん な 盤 (12年)			電 動 機 (12年)			自 動 目 立 機 (12年)			断 続 機 (12年)			一 般 機 械 (12年)							
		従業員 数(人)	事 業 者 数	理 由 別 分 類	平 均 使 用 年 数	事 業 者 数	理 由 別 分 類	平 均 使 用 年 数	事 業 者 数	理 由 別 分 類	平 均 使 用 年 数	事 業 者 数	理 由 別 分 類	平 均 使 用 年 数	事 業 者 数	理 由 別 分 類					
個 人	自 動 か ん な 盤	1~4		事 業 者 数	理 由 別 分 類	事 業 者 数	理 由 別 分 類	事 業 者 数	理 由 別 分 類	事 業 者 数	理 由 別 分 類	事 業 者 数	理 由 別 分 類	事 業 者 数	理 由 別 分 類						
個 人	電 動 機	5~9																			
個 人	自 動 目 立 機	10~14																			
個 人	断 續 機	15~19																			
個 人	一 般 機 械	20~29																			
個 人		30~39																			
個 人		40~49																			
個 人		50~69																			
個 人		70~99																			
個 人		100以上																			
合 計	小 計																				
合 計	1~4																				
合 計	5~9																				
合 計	10~14																				
合 計	15~19																				
合 計	20~29																				
合 計	30~39																				
合 計	40~49																				
合 計	50~69																				
合 計	70~99																				
合 計	100以上																				
合 計	小 計	5	15.2	5	1	4	2	12	9.5	6	2	5	5	11	12	12.8	1	11	1	12.0	1
合 計	合 計	5	15.2	5	1	4	2	12	9.5	6	2	5	5	11	12	12.8	1	11	1	12.0	1

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 集 分 区 個 人 ・ 法 人 別	事 業 者 数 (人)	産 業 機 (9年)			チ ップ 製 造 機 (12年)			コ ン ブ レ ッ サ (12年)			耳 摺 り 機 (12年)		
		理 由 技 術 革 新	平 期 間 使 用 年	事 業 者 数	理 由 技 術 革 新	平 期 間 使 用 年	事 業 者 数	理 由 技 術 革 新	平 期 間 使 用 年	事 業 者 数	理 由 技 術 革 新	平 期 間 使 用 年	事 業 者 数
1~4					1 1 11.0	1	1	1 1 11.0	1	1	1 1 4.0	1	1
5~9					1 1 12.0	1	1						
個 10~14													
15~19													
20~29					1 2 9.00	2	1	1					
30~39													
40~49													
人 50~69													
70~89													
100以上					3 4 10.2	1	3	1	1 2		1 1 4.0	1	1
小 計													
1~4													
5~9					1 1 11.0	1	1	1 1 11.0	1	1			
法 10~14	1 2	10.5	1 1 1	1	1 4 7 8.4	2	5	1 2 4					
15~19	2 3	10.0	2 1	1	1 1 5.0	1	1				1 1 16.0	1	1
20~29	3 3	10.6	3		3 1 1 11.0	1	1	1 1 1 9.0	1	1			
30~39	1 1	4.0	1		1 5 6 10.0	3	3						
40~49	1 1	18.0	1		1 1 1 14.0	1	1				1 1 18.0	1	1
人 50~69													
70~89	1 3	12.0	3		3 1 1 15.0	1	1				1 1 12.0	1	1
100以上													
小 計	9 12	10.9	1 11 2		10 14 18 9.7	6	12	1 2 15 1 9 9.0		1	1 3 3 14.6	1 2	1 2
合 計	9 12	10.9	1 11 2		10 17 22 9.8	7	15 1 1 3 17 1 9 9.0		1	1 4 4 12.0	1 3	1 3	

表4 工業別、個人・法人別、従業員数別不要機器設備の状況

主要機器名	区分	チ工ソ - (5年)				皮むき機 (10年)				かすがい機 (12年)				検査機 (12年)			
		台数	事業者数	理由		理由		台数		平均間隔使用年		理由		台数		平均間隔使用年	
				技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却	技術革新	その他の休却
個人・法人別	従業員数(人)	1~4	1	4.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		5~9															
個	10~14																
	15~19																
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~89																
	100以上																
小計	1~4	1	1	4.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5~9	2	3	12.3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
法	10~14	1	1	8.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	15~19																
	20~29	2	2	10.0	2	2	2	2	2	4.5	1	1	1	1	1	1	1
	30~39									1	1	8.0	1	1	1	1	1
	40~49								2	2	9.5	1	1	1	1	1	1
人	50~69								1	1	20.0	1	1	1	1	1	1
	70~89								1	1	11.0	1	1	1	1	1	1
	100以上																
小計	5~6	10.8	6	2	4	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
合計	6~7	9.8	7	2	5	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 区分 個人・ 法人別 従業員 数(人)	研磨機(12年)			結束機(13年)			理由			処分状況			理由			処分状況			理由			処分状況		
	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新	事業者数	平均間使用年	技術革新
1~4																								
5~9																								
10~14																								
15~19																								
20~29																								
30~39																								
40~49																								
50~69																								
70~89																								
100以上																								
小計																								
1~4																								
5~9																								
10~14	1	1	9.0	1	1	9.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15~19	1	1	18.0	1	1	18.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20~29	1	1	11.0	1	1	11.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30~39	1	2	10.0	2	1	1	3	10.0	3	1	1	3	10.0	3	1	3	10.0	3	1	3	10.0	3	1	3
40~49																								
50~69	1	1	4.0	1	1	4.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
70~89																								
100以上																								
小計	5	6	10.3	1	5	2	4	3	5	8.5	1	4	5	5	8.5	1	4	5	5	8.5	1	4	5	2
合計	5	6	10.3	1	5	2	4	3	5	8.5	1	4	5	5	8.5	1	4	5	5	8.5	1	4	5	2

木製建具製造業

表 1 1 事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積及び決定価格及び売上高

区分		個人	法人	計
事業者数		221	170	391
事業者当たり	資本金等(千円)	—	5,844	5,844
	従業員数(人)	4	12	7
	事業所等の床面積(㎡)	193.55	582.76	362.77
	決定価格等(千円)	1,422	6,177	3,489
	年間売上高(百万円)	27	122	68

木刻真鑑圖說

中華書局影印
清高士奇著
卷之二

序	人名	人數	卷	期
102	071	共六	卷一	續
103.2	146.2	六	卷二	續
7	71	1	卷三	續
77.106	07.106	20.106	卷四	續
071.2	071.2	521.1	卷五	續
83	83	38	卷六	續

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

個人 法人 別	区分	1 事業者						当たり		
		事業者数 (人)	資本金等 (千円)	従業員数 (人)	事業所等 の床面積 (㎡)	決定価格等 年間売上高 (百万円)	系盤	帯鋼盤	自動立引丸盤	自動切丸盤
	1~4	162		3	122.38	1. 084	1.7	1. 08	1. 06	1. 07
	5~9	48		7	263.80	1. 900	39	1. 00	1. 33	1. 05
個	10~14	8		12	629.94	4. 644	86		1. 67	1. 20
	15~19	2		18	838.86	3. 400	192		1. 00	2. 00
	20~29	1		21	330.00	3. 360	180	1. 00	1. 00	1. 00
	30~39	-								
	40~49	-								
人	50~69	-								
	70~99	-								
	100以上	-								
	小計	221		4	183.55	1. 422	27	1. 07	1. 19	1. 07
	1~4	30	2. 716	3	250.67	1. 842	28	1. 00	1. 40	1. 18
	5~9	56	3. 102	7	319.12	2. 497	54	1. 00	1. 38	1. 09
法	10~14	45	5. 872	11	538.29	3. 897	95	1. 26	1. 37	1. 16
	15~19	21	8. 348	16	852.98	6. 956	178	1. 00	1. 38	1. 72
	20~29	12	12. 220	22	1,063.80	10. 536	266	1. 00	1. 40	1. 10
	30~39	3	16. 000	35	3,172.89	36. 671	566	1. 00	1. 00	1. 00
	40~49	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人	50~69	1	29.000	55	4,015.00	24. 625	1. 237	-	-	5. 00
	70~99	1	5. 000	77	1,563.05	28. 591	360	-	1. 00	-
	100以上	1	10. 000	152	3,680.64	31. 882	2. 388	-	-	1. 00
小計	170	6. 844	12	532.76	6. 177	122	1. 06	1. 37	1. 24	1. 55
合計	391	6. 844	7	382.77	3. 489	68	1. 06	1. 28	1. 17	1. 36

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 種類別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数
木製道具製造業

個人 法人 別	区分	1事業者當り						名
		手動鋼絞 万能引伸九筋金剛斜式立切能動斜式横切盤	自動かんたん チップソー	(二面)	自動かんたん (両面)	板仕上かんたん手押し	平削盤	
個	1~4	1.11	1.23	1.11	1.06	1.11	1.00	1.11
	5~9	1.33	1.20	1.16	1.07	1.37	1.17	1.32
	10~14	1.00	1.83	1.26	1.00	1.50	1.88	1.33
	15~19	1.00	1.50	1.00	1.00	2.00		1.66
	20~29		2.00		1.00	1.00		2.60
	30~39						1.00	1.00
人	40~49						1.00	1.00
	50~69							
	70~99							
	100以上							
法	小計	1.16	1.26	1.14	1.08	1.22	1.08	1.11
	1~4		1.16	1.50	1.00	1.00	1.29	1.00
	5~9	1.22	1.31	1.00	1.12	1.00	1.30	1.38
	10~14	1.30	1.46	1.22	1.36	1.30	1.50	1.21
	15~19	1.00	1.69	1.09	2.00	1.00	1.72	2.33
	20~29	1.33	2.00	1.18	1.33	1.25	1.92	2.28
合	30~39	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	40~49							
	50~69	1.00			2.00		1.00	
	70~99	1.00	1.00	1.00		1.00	1.00	1.00
合	100以上			1.00	1.00	1.00	1.16	1.00
	小計	1.18	1.38	1.12	1.21	1.11	1.45	1.46
	合計	1.17	1.31	1.13	1.18	1.10	1.32	1.37

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 素材別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

管 区 分		1 事 業 者 者						機 械 名		
個人	法人別	主 要 機 械			機 械			多機能孔板	多機能孔板	自動導切盤
従業員 数(人)		多機能ぞ取り盤 組合ぞ取り盤 兼ねぞ取り盤			滑床ぞ取 り盤					
1~4	5~9	1.03	1.01	1.00	1.07	1.00	1.10	1.12	1.12	1.06
10~14	15~19	1.00	1.33	1.11	1.29	1.13	1.33	1.14	1.00	1.29
20~29	30~39	40~49	50~69	70~99	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
小計	小計	1.04	1.04	1.10	1.11	1.10	1.10	1.00	1.08	1.11
5~9	10~14	1.00	1.00	1.08	1.30	1.00	1.50	1.25	1.25	1.00
15~19	20~29	1.20	1.20	1.00	1.07	1.00	1.40	1.00	1.08	1.12
30~39	40~49	50~69	70~99	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
小計	小計	1.08	1.14	1.18	1.30	1.10	1.26	1.43	1.00	1.08
合計	合計	1.06	1.09	1.14	1.20	1.10	1.17	1.00	1.26	1.10

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金額、従業員数、事業所数の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数
木製丸具製造業

個人 法人 別	区分 従業員 数(人)	主 要 機 械				當 た り					
		自動角のみ盤	電ヒトリ盤	ダブルアンド ダブルタイヤー	自動平軸面取盤	自動多軸面取盤	手動面取盤	高基面取盤	カートサンダー	エアサンダー	ドラムサンダー
人	1~4	1.08	1.13	1.09	1.00	1.11	1.00	1.00	1.00	1.00	
	5~9	1.33	1.14	1.00	1.00	1.33	1.10	1.10	1.00	1.00	
	10~14	2.66	1.60		1.00	1.33	1.00	1.00	1.00	1.00	
	15~19	1.00	1.00			1.00			1.00	1.00	
	20~29				1.00						
	30~39										
	40~49										
	50~69										
	70~89										
	100以上										
	小計	1.24	1.16	1.00	1.07	1.00	1.16	1.04	1.00	1.00	
	1~4	1.09	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.20	1.00	
	5~9	1.12	1.27	1.00	1.28	1.33	1.25	1.00	1.00	1.00	1.00
	10~14	1.45	1.00	1.00	1.12	1.00	1.00	1.26	1.60	1.00	1.00
	15~19	1.30	1.00	1.75	1.00	1.20	1.57	1.20	1.40	1.00	
	20~29	2.12	1.25	1.80	1.00	1.00	1.50	2.00	2.66	1.00	
	30~39	1.33		1.00	1.00		1.00				
	40~49										
	50~69	2.00		1.50	1.00						
	70~89			1.00	1.00			1.00	1.00	1.00	
	100以上	1.00		1.00				1.00			
	小計	1.33	1.16	1.28	1.13	1.18	1.21	1.21	1.45	1.00	
	合計	1.29	1.16	1.27	1.09	1.16	1.18	1.12	1.12	1.00	1.00

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 種類別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

管区分		主 要 機 械						名	
個人 法人別	従業員 数(人)	自動車販売上場 (エクスポート)	自動車販売店 (月額三五億円以上)	自動車修理 (月額三五億円以上)	オートトッカーパーツ(ナッシュ)	自動車打撃	自動目立機	かんな車両研磨机	ファイティングマシン
	1~4	1.00	1.00	1.00	1.04	1.00	1.00	1.00	1.04
	5~9	1.00	1.00	1.00	1.14	1.00	1.00	1.22	1.33
個	10~14	1.00	1.00	1.00	1.00			1.13	1.00
	15~19	1.00			3.00	1.00		1.00	3.50
	20~29								3.00
	30~39								
	40~49								
人	50~69								
	70~99								
	100以上								
	小計	1.00	1.00	1.00	1.08	1.00	1.00	1.09	1.25
	1~4	1.00	1.00	1.00	1.15	1.00		1.06	1.36
	5~9	1.00	1.20	1.00	1.03	1.33	1.00	1.14	1.56
法	10~14	1.00	1.00	1.00	1.23	1.00	1.00	1.00	1.97
	15~19	1.29		1.22	1.66	1.66	2.00	1.36	2.31
	20~29	1.25	1.00	1.50	1.50	1.00		1.50	2.14
	30~39	1.00	2.00						1.00
	40~49								
人	50~69								
	70~99			1.00				1.00	1.00
	100以上				1.00			1.00	
	小計	1.10	1.07	1.23	1.21	1.20	1.33	1.00	1.14
	合計	1.06	1.05	1.17	1.15	1.11	1.16	1.00	1.11
									1.50

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数
木製加工製造業

区分		1事業者当たり			
個人 法人別	従業員 数(人)	主要機械		備 考	当 た り
		コマプレッサー	乾燥機	組子けずり盤	
個 人	1~4	1.03	1.13	1.05	1.08
	5~9	1.09	1.00	1.23	1.29
	10~14	1.60		1.40	1.33
	15~19	1.00		1.00	
	20~29			1.00	
法 人	30~39				
	40~49				
	50~69				
	70~99				
100以上					
小計		1.10	1.20	1.12	1.17
法 人	1~4	1.28	1.00	1.50	1.00
	5~9	1.20	1.00	1.20	1.00
	10~14	1.25	1.33	1.22	1.37
	15~19	1.53	1.50	1.71	1.60
	20~29	1.50	1.50	1.50	1.50
個 人	30~39	1.20	1.00	1.00	
	40~49				
	50~69		1.00	5.00	
	70~99	1.00		1.00	
100以上		1.00	1.00	1.00	
小計		1.29	1.24	1.34	1.36
合計		1.21	1.23	1.24	1.24

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表3 業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	保有 左の取得年次別内訳(台)		保有 左の取得年次別内訳(台)		保有 左の取得年次別内訳(台)		保有 左の取得年次別内訳(台)	
		50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上
1~4	162	1.08	0.50	0.33	0.25	0.30	0.33	0.23	0.22
5~9	48	2.00	0.50	0.50	1.33	0.39	0.50	0.44	0.41
10~14	8	1.87		1.00	0.67	1.20	0.20	0.20	0.50
15~19	2					1.00	1.00	1.00	1.00
20~29	1	1.00		1.00		1.00	1.00	1.00	1.00
30~39									
40~49									
50~59									
70~99									
100以上									
個人計	221	1.07	0.47	0.33	0.27	1.19	0.31	0.55	0.33
個人・法人合計	391	3.08	0.03	0.38	0.49	0.18	0.04	0.38	0.55

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと在数で示す。

表3 案種別、個人・法人別、従業員別に事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

未翻譯且刪改（個人）

区分	事業者数 従業員数(人)	手動録盤(12年)			万能昇降丸録盤(12年)			輪軸式立切盤(12年)			輪軸式横切盤(12年)		
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	1,622	1,111	0.03 0.27 0.31 0.50 1.23	502台 53~54/55~57/58~74台	502台 53~54/55~57/58~74台	1,111	0.03 0.24 0.33 0.65	582台 58~59/59~60/61~62台	582台 58~59/59~60/61~62台	1,00	0.41 0.41 0.20	58~59/59~60/61~62台	58~59/59~60/61~62台
5~9	48	1,33	0.22 0.38 0.55 1.20	25台 25~26/27~28/29~30台	24台 24~25/26~27/28~29台	1,16	0.17 0.33 0.60	12台 12~13/14~15/16~17台	12台 12~13/14~15/16~17台	0.02	0.02	12台 12~13/14~15/16~17台	12台 12~13/14~15/16~17台
10~14	8	1,00	1.00	1,88	1,88	1,33	1,33	1,25	1,25	0.75	0.50	1,00	1,00
15~19	2	1,00	1.00	1,50	1,50	0.50	0.50	0.50	0.50	1,00	1,00	1,00	1,00
20~29	1			2,00	—	1,00	1,00	—	—				
30~39													
40~49													
50~69													
70~89													
100以上													
個人	2,211	3,716	0.83 0.27 0.35 0.51 1,26	0.01 0.24 0.34 0.67	1,14	0.06 0.47 0.39 0.22	1,08	0.33 0.42 0.33	0.01	0.01	1,08	1,08	1,08
個人・法人合計	3,91	1,17	0.04 0.37 0.33 0.43 1,31	0.02 0.25 0.35 0.69	1,13	0.05 0.42 0.48 0.18	1,18	0.06 0.39 0.34	0.03	0.02 0.01	1,18	1,18	1,18

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年数別内訳の下欄はリースに係るものと想定です。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

木製道具製造業(個入)

区分 従業員数(人)	事業者数	チッブソ - (12年)		自動かんな盤(一面) (10年)		自動かんな盤(両面) (10年)		超仕上かんな盤(10年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	162	0.05	50以下 47.53~53.47 53.47~59.59 59以上	0.32	50以下 56.56~56.56 56.56~64.50 64.50以上	0.28	50以下 54.54~54.54 54.54~61.61 61.61以上	0.21	50以下 53.53~53.53 53.53~60.60 60.60以上
5~9	48	1.07	0.29 0.57 0.21	1.11	0.01 0.19 0.47	1.37	0.04 0.18 0.47	0.67	1.17
10~14	8	1.50	0.50 0.50 0.50	1.88	0.50 0.63 0.75	1.33	0.57	0.66	1.17
15~19	2	1.00	1.00	2.00	0.50	1.00			
20~29	1	1.00	1.00	1.00	1.00			1.00	1.00
30~39	-								
40~49	-								
50~59	-								
70~99	-								
100以上	-								
個人計	221	27.08	0.41 0.43 0.24	1.22	0.03 0.20 0.34	0.65	1.08	0.30 0.39 0.39	1.11 0.04 0.15 0.28 0.64
個人・法人合計	391	391.10	0.06 0.35 0.45 0.24	37.32	0.05 0.19 0.41 0.67	37.37	0.02 0.33 0.51 0.51	17.19	0.05 0.18 0.35 0.60

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 著種別、個人・法人別、従業員数別 1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	手押かんなん盤(10年)		平 前 盤(10年)		隅丸削かんなん盤(10年)		ぼぞ穴あけ盤(12年)				
		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有				
		台数	58以前	58~55	54~51	50~47	44~41	台数	58~55	54~51	50~47	
1~4	162	(17) 0.04	0.02	0.15	0.29	0.58 1.00	0.14	0.14	0.72 1.03	0.34	0.07	0.62 1.01
5~9	48	(39) 0.01		0.01								
10~14	8	(2) 1.88		0.15	0.38	0.76 1.00		0.50	0.50 0.97	0.38	0.15	0.54 1.11
15~19	2	(2) 2.50		0.50	0.50	1.00		1.00	0.50 0.90	1.00	0.33	1.00 1.00
20~29	1	(1) 1.00					1.00 1.00				1.00	1.00
30~39												
40~49												
50~69												
70~99												
100以上		(15) 1.15	0.02	0.15	0.31	0.57 1.07	0.07	0.38	0.64 1.04	0.33	0.09	0.62 1.04
個人計	221	(1) 0.006			0.006							
個人・法人合計	391	(25) 0.007	0.04	0.15	0.35	0.66 1.09	0.04	0.19	0.29 0.57	0.05	0.35	0.14 0.52
		(2) 0.004			0.003				0.01	0.01		

○ 1. 主要機械の右端()内は、当該機械の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械を保有している事業者数を示す。
 ○ 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳である。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	多輪ほどぞ取り盤(12年)			複ほそぞ取り盤(12年)			縦輪ほそ取り盤(12年)			横輪ほそ取り盤(12年)			両頭ほそ取り盤(12年)		
	事業者数 台数	保有 左の取扱年次別内訳(台)	保有 右の取扱年次別内訳(台)	50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数	50以下 台数
1~4	162	7,00	0.03 0.34 0.63 (7) ⁽²⁾	7,07	0.01 0.15 0.30 (7) ⁽²⁾	0.61 (14)	1,00	0.21 (7) ⁽²⁾	0.38 0.43 (7) ⁽²⁾	1,10	0.35	0.25	0.50	—	—
5~9	48	7,29	0.14 0.29 0.88 (3) ⁽²⁾	1,13	0.03 0.31 0.13 (3) ⁽²⁾	0.68 (5)	0.33	0.17 (7) ⁽²⁾	0.16 (7) ⁽²⁾	1,14	0.43	0.28	0.43	—	—
10~14	8	92,67	0.67 0.33 0.67 (5) ⁽²⁾	51,40	0.20 0.40 0.80 (5) ⁽²⁾	—	—	—	—	7,00	1,00	—	—	—	—
15~19	2	7,00	—	—	—	—	—	—	—	7,00	1,00	—	—	—	—
20~29	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30~39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70~89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人計	221	7,10 (47)	0.10 0.32 0.68 (7) ⁽²⁾	7,11 (2)	0.02 (2)	0.20 0.26 0.83 (7) ⁽²⁾	1,10 (2)	0.05 0.20 0.25 (7) ⁽²⁾	0.60 (7) ⁽²⁾	1,10 (2)	0.41	0.24	0.45	—	—
個人・法人合計	391	27,14 (7) ⁽²⁾	0.01 0.22 0.35 0.56 (7) ⁽²⁾	1,20 (7) ⁽²⁾	0.03 (7) ⁽²⁾	0.25 0.35 0.57 (7) ⁽²⁾	1,10 (7) ⁽²⁾	0.05 0.27 0.30 (7) ⁽²⁾	0.48 (5)	1,17 (7) ⁽²⁾	0.03	0.52	0.29	0.33	—

(注) 1. 主要機械等の取扱年次別台数()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースで保有するものを内数で示す。

表3 総種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

木製処理製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	活 は そ 盤(12年)		穿 孔 機(12年)		多 輪 穿 孔 機(12年)		自 動 溝 切 盤(12年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	162	(2) 1.00	0.33 0.67	(3) 1.12	0.25 0.41 0.46	(4) 1.00	0.18 0.18 0.84	(5) 1.00	0.06 0.06 0.31 0.38 0.31
5~9	48	(6) 1.00	1.00	(7) 1.00		(8) 1.00	0.50 0.50	(9) 1.00	0.29 0.29 0.57 0.29
10~14	8								1.00
15~19	2								
20~29	1								
30~39	16								
40~49	9								
50~69	11								
70~99	5								
100以上	1								
個人計	221	(10) 1.00	0.25 0.75	(11) 1.08	0.24 0.34 0.50	(12) 1.00	0.07	(13) 1.11	0.07 0.31 0.42 0.31
個人・法人合計	391	(5) 1.00	0.20 0.60 0.20	(7) 1.25	0.02 0.31 0.35	(8) 1.00	0.07 0.53 0.20 0.20	(9) 1.10	0.03 0.30 0.49 0.28

(注) 1. 主要機械等の右端()内の(年)は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを示す。

木製道具製造業(個人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動角のみ盤(12年)		幅とり盤(12年)		タカアンダーパーフォーマー(12年)		自動車軸面取盤(12年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	162	(57)08	0.02 0.14 0.32 0.60 (17)13	0.46 0.47 0.20				1.00	0.06 0.25 0.66 0.12 (47)08
5~9	48	(2)7.33	0.09 0.14 1.10 (7)14	0.43 0.43 0.28 (7)1.00			1.00 (5)1.00	0.60 0.20 0.20	
10~14	8	(2)6.66	0.40 2.20 (7)1.50	0.50 1.00					
15~19	2	(2)1.00	0.50 0.50 (1)1.00	1.00					
20~29	1								
30~39									
40~49									
50~69									
70~89									
100以上									
個人計	221	(7)2.24	0.01 0.12 0.28 0.33 (7)1.16	0.04 0.44 0.48 0.20 (7)1.00				1.00 (7)1.07	0.05 0.34 0.56 0.12
個人・法人合計	391	(46)1.28	0.04 0.18 0.37 0.68 (5)1.16	0.07 0.50 0.36 0.23 (7)1.27	0.14 0.41 0.45 0.27 (7)1.00	0.03 0.39 0.56 0.11			
		(1)0.006	0.006	0.02 0.02	(7)0.10	0.10		(7)0.01	0.01

(注) 1. 主要機械等の右端()内の数値は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内蔵で示す。

表3 業種別、個人・法人別、從業員数別に事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

木製道具製造業(個人)

		自動多輪面取盤(12年)			手動面取盤(12年)			高速面取盤(12年)			オートサンダー(13年)		
従業員数(人)		事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数
1~4	162	"1,00	1,00	(2) 1,11	0,05	0,42 0,58	58台	58台	58台	58台	58台	58台	58台
5~9	48	"1,00	1,00	(2) 1,33	0,02	0,02	58台	58台	58台	58台	58台	58台	58台
10~14	8	"1,00	1,00	(2) 1,33	0,33	0,78	58台	58台	58台	58台	58台	58台	58台
15~19	2												
20~29	1												
30~39													
40~49													
50~69													
70~99													
100以上													
個人計	221	"1,00	1,00	(2) 1,16	0,04	0,37 0,59	58台	58台	58台	58台	58台	58台	58台
個人・法人合計	391	(2) 1,16	0,12 0,84	0,40 1,18	0,07 0,07	0,31 0,61	0,19 0,12	0,09 0,34	0,55 0,14	0,14 0,12	0,38 0,44	0,18 0,12	0,09 0,03

(注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳を示す。

2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	エーサンダ - (13年)			ドラムサンダ - (13年)			自動縫貼社上機(イカルタ)(12年)			自動三面縫貼機(イカルタ)(12年)		
	事業者数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有
1~4	162											
5~9	48	1.00	1.00				1.00	0.57	0.29	0.14	0.00	0.67
10~14	8						1.00	0.57	0.29	0.14	0.00	0.33
15~19	2						1.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.33
20~29	1						1.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.33
30~39												
40~49												
50~59												
70~89												
100以上												
個人計	221	1.00	1.00				1.00	0.11	0.48	0.19	0.22	0.83
個人・法人合計	391	1.00	0.33	0.50	0.17	0.00	0.67	0.33	0.70	0.10	0.67	0.17

(注)1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内訳を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	区分	事業者数	自動両面のり付機(12年)			自動両面組織(万ががが)			オートタッカー(12年)			左の取扱年次別内訳(台)			右の取扱年次別内訳(台)			
			保有			左の取扱年次別内訳(台)			保有			左の取扱年次別内訳(台)			保有			
			台数	53以前	53~54	55~56	57以前	58~59	台数	53以前	53~54	55~56	57以前	台数	53以前	53~54	55~56	57以前
1~4	162	(2)1,00	0.17	0.68	0.17	(47)0.04	0.04	0.35	0.39	0.28	(7)1.00	0.50	0.30	0.20	(2)1.00	0.50	0.50	0.50
5~9	48	(1)1,00	1.00			(2)0.02	0.02											
10~14	8	(1)1,00	1.00			(4)1.00	1.00	0.17	0.50	0.33								1.00
15~19	2					(3)3.00	2.00	1.00		(1)1.00								
20~29	1																	
30~39																		
40~49																		
50~69																		
70~99																		
100以上																		
個人計	221	(2)1,00	0.12	0.63	0.25	(2)0.03	0.03	0.29	0.43	0.31	(7)1.00	0.41	0.35	0.24	(2)1.00	0.33	0.33	0.34
個人・法人合計	391	(34)1.17	0.17	0.41	0.35	(2)1.15	0.04	0.32	0.41	0.38	(2)1.11	0.32	0.38	0.41	(2)1.16	0.66	0.33	0.17
(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 3. 保有台数の取扱年次別内訳の下欄は、当該機械等を保有している事業者数を示す。																		

表3 緑種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

木製道具製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	自動目立盤(12年)		かんな盤研磨機(12年)		ファーリングマシン(12年)		プレス(13年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	162	(1) 1.00	1.00	(2) 1.04	0.25 0.48 0.31	(3) 1.11	0.02 0.28 0.45 0.38		
5~9	48	(4) 1.00	0.25	(5) 0.01	0.01	(6) 0.01	0.01		
10~14	8			(7) 1.13	0.13 0.25 0.50	(8) 2.00	0.20 1.00 0.80		
15~19	2			(9) 1.00	1.00	(10) 3.50	1.50 2.00		
20~29	1					(11) 3.00	1.00 1.00 1.00		
30~39									
40~49									
50~59									
60~69									
70~79									
100以上									
個人計	221	(5) 1.00	0.20 0.60 1.00	0.02 0.25 0.46	0.38 (1) 1.00	0.50 0.50 (3) 1.25	0.01 0.31 0.47 0.48		
個人・法人合計	391	(6) 1.00	0.12 0.25 0.63	0.05 0.29 0.46	0.31 (2) 1.00	0.50 0.50 (3) 1.50	0.08 0.41 0.56 0.47		

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの数で示す。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	コントラクター(12年)			乾燥機(12年)			集塵機(12年)			機械(12年)			組子けずり盤(12年)								
	保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)					
	台数	50以前	50以後	台数	50以前	50以後	台数	50以前	50以後	台数	50以前	50以後	台数	50以前	50以後	台数					
1~4	1.62	0.38	0.50	0.17	0.33	0.33	0.07	0.33	0.05	0.02	0.28	0.58	0.19	0.08	0.01	0.01	0.30	0.52	0.28		
5~9	4.8	(2)1.08		0.23	0.45	0.41	(2)1.00			0.50	0.50	(2)1.23		0.41	0.47	0.35	(2)1.28	0.43	0.38	0.50	
10~14	8	(2)1.60		0.60	0.80	0.20				(2)1.40		0.20	0.40	0.60	0.20	(2)1.33		0.67	0.33	0.33	
15~19	2	(2)1.00		0.20						(2)0.40		0.40									
20~29	1			1.00						(2)1.00		1.00									
30~39										(2)1.00		1.00									
40~49																					
50~69																					
70~89																					
100以上																					
個人計	221	(2)1.10		0.34	0.50	0.26	(2)1.20		0.20	0.40	0.40	0.20	(2)1.12	0.02	0.30	0.58	0.22	(2)1.17	0.37	0.45	0.35
個人・法人合計	391	(2)2.21	0.02	0.02						(2)0.04				0.03	0.01						

(注)1. 主要機械等の右端()内の年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数表示。

木製丸鋸(法八)

表3. 事業別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	保有 台数																			
		左の取扱年次別内訳(台)	右の取扱年次別内訳(台)																		
1~4	30	(3) 1.00	0.67	0.33	0.40	0.80	0.20	1.18	0.28	0.45	0.45	1.17	0.17	0.17	0.33	0.50					
5~9	66	(4) 1.00	0.50	0.50	0.38	0.38	0.31	0.62	(5) 0.04	0.27	0.51	0.27	1.33	0.06	0.33	0.22	0.72				
10~14	45	(6) 1.25	1.25	1.37	0.06	0.44	0.56	0.31	(7) 0.05	0.16	0.47	0.47	1.78	0.14	0.32	0.75	0.57				
15~19	21	(8) 1.00	0.33	0.67	1.38	0.63	0.63	0.12	(9) 1.72	0.55	0.27	0.45	0.45	1.75	0.33	1.00	0.33				
20~29	12	(10) 1.00	0.20	0.40	0.40	1.40	0.40	1.00	(11) 1.10	0.60	0.40	0.10	0.87	0.75	0.50	0.62					
30~39	3	(12) 1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	(13) 1.00	0.25	0.50	0.25	1.00	1.00							
40~49	—																				
50~69	1																				
70~99	1																				
100以上	1																				
法人計	170	(14) 1.06	0.06	0.28	0.61	0.11	(15) 1.37	0.08	0.41	0.55	0.33	(16) 1.24	0.12	0.34	0.34	1.55	0.09	0.38	0.56	0.52	
法人・法人合計	391	(17) 1.06	0.06	0.38	0.49	0.18	(18) 1.28	0.04	0.38	0.55	0.33	(19) 1.17	0.09	0.31	0.41	0.38	(20) 1.38	0.06	0.35	0.46	0.47

注) 1. 主要機械の右端()は、当該機械の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		手動鋸盤(12年)						万能昇降丸鋸盤(12年)						輪削式立切盤(12年)						輪削式横切盤(12年)					
		事業者数	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)																					
従業員数(人)																									
1~4	30																								
5~9	56	1.22	0.11	0.44	0.44	0.23	1.31	0.06	0.14	0.40	0.71	1.00	0.31	0.58	0.11	1.12	1.00	0.25	0.50	0.37	0.38				
10~14	46	0.30	0.10	0.60	0.30	0.30	1.48	0.88	0.46	0.34	0.58	1.22	0.11	0.50	0.11	1.38	0.64	0.54	0.18						
15~19	21	1.00	1.00										0.07	0.54	1.08	1.00	0.27	0.82	2.00	1.50	0.50				
20~29	12	1.33	0.33	0.33	0.67	0.20	0.10	0.70	0.50	0.60	0.18	0.45	0.45	0.28	1.33	0.33	0.33	0.50	0.17						
30~39	3	1.00	0.50	0.50	1.00	0.60	0.20	0.20	0.20	0.20	1.00	0.33	0.33	0.34	1.00	1.00									
40~49	-																								
50~69	1	1.00	1.00																						
70~99	1	0.00	0.33	0.67	1.00	0.67	0.33	1.00	0.50	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00				
100以上	1																								
法人計	170	1.18	0.66	0.47	0.31	0.34	1.38	0.05	0.25	0.38	0.72	1.12	0.05	0.38	0.54	0.15	1.21	0.07	0.41	0.39	0.34				
個人・法人合計	391	0.04	0.03	0.03	0.03	0.01	0.01	0.01	0.25	0.35	1.31	0.02	0.05	0.05	0.48	0.18	1.18	0.06	0.39	0.34					

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	チッソー(12年)		自動かんな盤(両面)(10年)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	50以前	50~55	55~60	60~65	65~70	70~75	75~80	80以上
1~4	30	(7)1.00	0.28 0.71 (7)1.20	0.05 0.48 0.76 (7)1.00	0.28 0.72 1.13								
5~9	56	(7)1.00	0.31 0.48 0.23 (7)1.30	0.10 0.56 0.59 (7)1.38	0.38 0.62 0.38 (7)1.30	0.03 0.30	0.07 0.05	0.07 0.05	0.07 0.05	0.07 0.05	0.07 0.05	0.07 0.05	
10~14	45	(7)1.30	0.30 0.40 0.50 0.10 (7)1.50	0.06 0.18 0.53 0.72 (7)1.21	0.21 0.43 0.57 (7)2.00	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	
15~19	21	(7)1.00	0.20 0.60 0.20 (7)1.72	0.22 0.17 0.44 0.89 (7)2.33	0.11 1.00 1.22 (7)1.58	0.33 0.58	0.67 0.67						
20~29	12	(7)1.25	0.25 0.25 0.75 (7)1.82	0.07 0.48 0.54 0.85 (7)2.28	0.28 0.57 0.57 0.88 (7)2.00	0.40 0.40	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	0.20 0.20	
30~39	3												
40~49	-												
50~69	1	(7)2.00	2.00			(7)1.00	1.00						
70~89	1					(7)1.00	0.50 0.50 (7)1.00	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50
100以上	1	(7)1.00	0.33 0.33 0.34 (7)1.00	0.25 0.75 1.16	0.67 0.16 0.33 (7)1.00								
法人計	170	(7)1.11	0.11 0.30 0.47 0.23 (7)1.45	0.07 0.17 0.50 0.71 (7)1.46	0.03 0.34 0.55 0.54 (7)1.30	0.06 0.24 0.44 0.56							
個人・法人合計	391	(7)1.06	0.35 0.45 0.24 (7)1.32	0.05 0.19 0.41 0.67 (7)1.37	0.02 0.33 0.51 0.51 (7)1.18	0.05 0.19 0.35 0.60							

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

未製品製造業(法人)											
区分		手押かんなし盤(10年)			平削盤(10年)			斜丸削かんなし盤(10年)			
従業員数(人)	事業者数	保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数	
		55以前	56~57	58~59	60~61	55以前	56~57	58~59	60~61	55以前	56~57
1~4	30	(3) 1.17	0.06	0.22	0.39	0.50				1.00	0.25
5~9	56	(3) 1.15	0.03	0.08	0.44	0.50	(2) 1.00	0.25	0.25	0.50	(2) 1.00
10~14	45	(3) 0.03									
15~19	21	(3) 1.19	0.11	0.11	0.31	0.68	(2) 1.00	0.12	0.38	0.25	(2) 1.20
20~29	12	(3) 1.67									
30~39	3	(3) 1.68	0.08	0.33	0.50	0.75	(2) 2.00	1.25	0.25	0.50	(2) 1.35
40~49	-	(3) 0.08						0.25	0.25		
50~69	1	(3) 1.50	1.00		0.50						
70~99	1	(3) 1.00		0.33	0.67						
100以上	1	(3) 1.00		1.00				2.00			
法人計	170	(3) 2.71	0.06	0.16	0.40	0.65	(2) 1.14	0.14	0.43	0.43	(3) 1.14
個人・法人合計	391	(3) 2.02	0.01	0.01					0.03	0.03	
		(3) 0.07	0.004	0.003					0.01	0.01	

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るもの内数で示す。

表3 総額別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

従業員数(人)	区分	多機能そ取り盤(12年)			組ぼぞ取り盤(12年)			縦輪ばさ取り盤(12年)			西頭ばぞ取り盤(12年)		
		保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)		
		台数	59以前	59~54	55~60	61~66	67~72	73~78	79~84	85~90	91~96	103~108	
1~4	30	(2)	1.08	0.25	0.25	0.58	(2)	0.30	0.46	0.30	0.54	(2)	1.00
5~8	56	(2)	1.00	0.06	0.06	0.06	(2)	0.07	0.23	0.27	0.50	(2)	1.00
10~14	45	(2)	1.18	0.09	0.27	0.27	0.55	(2)	0.04	0.25	0.58	(2)	1.20
15~19	21	(2)	1.50	0.50	0.50	0.50	(2)	0.20	0.80	0.80	(2)	(2)	0.27
20~29	12	(2)	1.60	0.80	0.80	0.40	(2)	1.60	0.10	0.50	0.70	(2)	1.18
30~39	3												
40~49	-												
50~69	1												
70~89	1												
100以上	1												
法人計	170	(2)	1.18	0.02	0.33	0.37	0.48	(2)	0.05	0.30	0.48	(2)	0.05
組人・法人合計	391	(2)	1.14	0.01	0.22	0.35	0.56	(2)	0.01	0.01	0.03	(2)	0.05

(注) 1. 主要機械等の右端()の年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと判断されるものと示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		木製道具製造業(法人)						
区分 従業員数(人)	事業者数	漁 ほ そ 盆(12年)		穿 孔 機(12年)		多 輪 球(12年)		自 動 構 切 盤(12年) 左の取扱年次別内訳(台)
		保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	
1~4	30	(1) 1.00		(1) 1.25		0.75	0.50	(1) 1.00 (2) 1.12 (3) 1.00 (4) 0.90 (5) 0.80 (6) 0.70 (7) 0.60 (8) 0.50 (9) 0.40 (10) 0.30 (11) 0.20 (12) 0.10 (13) 0.08 (14) 0.06 (15) 0.04 (16) 0.02 (17) 0.01
5~9	66	(1) 1.00	1.00 (2) 0.98 (3) 0.96 (4) 0.94 (5) 0.92 (6) 0.90 (7) 0.88 (8) 0.86 (9) 0.84 (10) 0.82 (11) 0.80 (12) 0.78 (13) 0.76 (14) 0.74 (15) 0.72 (16) 0.70 (17) 0.68 (18) 0.66 (19) 0.64 (20) 0.62 (21) 0.60 (22) 0.58 (23) 0.56 (24) 0.54 (25) 0.52 (26) 0.50 (27) 0.48 (28) 0.46 (29) 0.44 (30) 0.42 (31) 0.40 (32) 0.38 (33) 0.36 (34) 0.34 (35) 0.32 (36) 0.30 (37) 0.28 (38) 0.26 (39) 0.24 (40) 0.22 (41) 0.20 (42) 0.18 (43) 0.16 (44) 0.14 (45) 0.12 (46) 0.10 (47) 0.08 (48) 0.06 (49) 0.04 (50) 0.02 (51) 0.01					
10~14	45							
15~19	21							
20~29	12							
30~39	3							
40~49	-							
50~69	1							
70~99	1							
100以上	1							
法人計	170	(1) 1.00	1.00 (2) 0.98 (3) 0.96 (4) 0.94 (5) 0.92 (6) 0.90 (7) 0.88 (8) 0.86 (9) 0.84 (10) 0.82 (11) 0.80 (12) 0.78 (13) 0.76 (14) 0.74 (15) 0.72 (16) 0.70 (17) 0.68 (18) 0.66 (19) 0.64 (20) 0.62 (21) 0.60 (22) 0.58 (23) 0.56 (24) 0.54 (25) 0.52 (26) 0.50 (27) 0.48 (28) 0.46 (29) 0.44 (30) 0.42 (31) 0.40 (32) 0.38 (33) 0.36 (34) 0.34 (35) 0.32 (36) 0.30 (37) 0.28 (38) 0.26 (39) 0.24 (40) 0.22 (41) 0.20 (42) 0.18 (43) 0.16 (44) 0.14 (45) 0.12 (46) 0.10 (47) 0.08 (48) 0.06 (49) 0.04 (50) 0.02 (51) 0.01					
個人・法人合計	391	(5) 1.00	0.20 (6) 0.60 (7) 0.20 (8) 0.01	(5) 1.25 (6) 0.31 (7) 0.35 (8) 0.01	(5) 0.57 (6) 0.20 (7) 0.20 (8) 0.01	0.07 (2) 0.53 (3) 0.20 (4) 0.20 (5) 0.10 (6) 0.03 (7) 0.30 (8) 0.49 (9) 0.28	0.08 (2) 0.50 (3) 0.17 (4) 0.08 (5) 0.25 (6) 0.17 (7) 1.08 (8) 0.29 (9) 0.33 (10) 0.26	

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものとを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動角のみ盤(12年)		縦とり機(12年)		タリットドライバー(12年)		自動車輪面取盤(12年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有	
		台数 59以前 59~57 57~54 54以前							
1~4	30	1.08	0.19 0.45 0.45	1.00	0.17 0.33 0.50	1.00	0.67	0.33	1.00
5~9	56	1.12	0.20 0.28 0.64	1.27	0.18 0.64 0.18 0.27	1.00	0.50 0.50	1.28	0.71 0.43 0.14
10~14	45	1.45	0.14 0.27 0.45 0.59	1.00	0.33 0.50 0.17	1.00	0.33 0.67	1.12	0.37 0.63 0.12
15~19	21	1.30	0.10 0.70 0.50	1.00	0.33 0.33 0.34	1.75	0.25 0.25	1.00	0.12 0.12
20~29	12	2.12	0.25 0.62 0.62 0.63	1.25	0.25 1.00	1.80	0.60 0.40	1.00	0.20 0.60 0.20
30~39	3	1.33	0.33 1.00			1.00	0.40 0.20 0.40	1.00	1.00
40~49	-								
50~59	1			1.00	2.00	2.00		1.50	1.50
70~79	1					1.00	1.00	1.00	1.00
100以上	1	1.00	0.33 0.67			1.00	0.67 0.33		
法人計	170	1.33 0.01	0.06 0.26 0.45 0.56	1.16 0.09 0.55 0.26	1.28	0.14 0.43 0.46 0.25	1.13	0.46 0.57 0.10	0.03
個人・法人合計	391	1.28 0.04	0.19 0.37 0.63	1.16 0.07 0.50 0.38 0.23	1.27	0.14 0.41 0.45 0.27	1.09	0.03 0.39 0.56 0.11	0.01

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースによるものを内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動車輸面取扱(12年)				手動車輸面取扱(12年)				高速面取扱(12年)				オートサンダード(13年)				
		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		
		台数	50以上牌	50~59	50~49	台数	50以上牌	50~59	50~49	台数	50以上牌	50~59	50~49	台数	50以上牌	50~59	50~49	
1~4	30	1.00	1.00			1.00	0.60	0.20	0.20	1.00	0.67	0.33	0.20	1.00	0.60	0.20		
5~9	66	1.33	0.22	0.78	0.33	1.25	0.25	0.12	0.63	0.35	1.00	0.12	0.76	0.12	1.00	0.25	0.25	
10~14	45	0.11																
15~19	21	1.00	0.25	0.75	1.00	0.08	0.23	0.54	0.15	1.25	0.25	0.25	0.75	1.50	0.50	0.50	0.50	
20~29	12	1.20	1.00	0.20	1.57	0.28	1.28	1.20	0.20	0.20	0.60	0.20	0.20	1.40	0.60	0.20	0.40	
30~39	3	1.00	1.00			1.50	0.25	0.75	0.50	2.00	0.25	1.25	0.50	2.68	1.00	0.33	0.33	
40~49	-										0.25	0.25						
50~69	1									1.00	0.50	0.50						
70~99	1																	
100以上	1																	
法人計	170	1.18	0.14	0.73	0.31	1.21	0.10	0.28	0.64	0.21	1.21	0.10	0.39	0.61	0.11	1.45	0.41	0.59
個人・法人合計	391	1.16	0.12	0.64	0.40	1.18	0.07	0.31	0.61	0.19	1.12	0.09	0.34	0.55	0.14	3.22	0.18	0.44

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分		エアーサンダー(13年)		ドラムサンダー(13年)		自動封管社上機(レバーハンド)(12年)		自動三面封管機(レバーハンド)(12年)											
従業員数(人)	事業者数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)										
1~4	30	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
5~9	56	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
10~14	45	1.00	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
15~19	21	1.00	0.33	0.67	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
20~29	12	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
30~39	3	—	—	—	—	—	—	—	—										
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—										
50~59	1	—	—	—	—	—	—	—	—										
70~79	1	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00										
100以上	1	—	—	—	—	—	—	—	—										
法人計	170	1.00	0.36	0.46	0.18	1.00	0.67	0.33	1.10	0.10	0.80	0.08	0.12	1.07	1.07	0.08	0.38	0.46	0.15
個人・法人合計	391	1.00	0.33	0.50	0.17	1.00	0.67	0.33	1.08	0.10	0.67	0.12	0.17	1.05	0.05	0.53	0.31	0.18	0.05

(注) 1. 主要機械等の台数()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表3 業種別・個人・法人別、存続年数別に取扱年次別内訳

木製道具製造業（法人）

(注) 1. 主要燃焼等の右端()内は、当該燃焼等の耐用年数である。
2. 保有台数の()は、当該燃焼等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内外の下限は、()内に示すものと一致する。

業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主賃機械等の保有台数及び取得年次別内訳

木製道具製造業（法人）

区分	自動車台数(人)	自 動 目 立 盤(12年)		かんなん盤 研磨機(12年)		ファイリングマシン(12年)		ブ レ ス(13年)	
		事業者数	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数
1~4	30			17.08	0.35	0.47	0.24		
5~9	56		1.00	0.50	0.50	1.14	0.14	0.29	0.47
10~14	46		1.00	1.00	0.05	0.02	0.03		
15~19	21			1.38	0.73	0.45	0.18		
20~29	12			1.50	0.37	0.50	0.38	0.25	
30~39	3			0.25	0.25				
40~49	-								
50~69	1								
70~89	1								
100以上	1								
法人計	170		1.00	0.33	0.67	1.14	0.69	0.34	0.48
個人・法人合計	391		1.00	0.12	0.25	0.63	1.11	0.65	0.29

注) 1. 主要機械の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線部は、スルに記載するものを示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	事業者数	コンプレッサー(12年)			燃 煙 機(12年)			集 離(12年)			燃(12年)			木製道具製造業(法人)			
		保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			
		台数	50以上	50以下	合計	台数	50以上	50以下	合計	台数	50以上	50以下	合計	台数	50以上	50以下	合計
1~4	30	(7)	1.28	0.57	0.71	1.00	0.33	0.67	1.50	0.16	0.67	0.87	1.00	(2)	0.50	0.50	0.50
5~9	56	(7)	1.20	0.68	0.33	0.46	0.33	1.00	0.25	0.50	0.25	0.50	1.00	(2)	0.44	0.44	0.44
10~14	45	(7)	1.25	0.68	0.67	0.33	0.17	1.33	0.50	0.67	0.16	1.22	0.11	0.29	0.56	0.26	1.37
15~19	21	(7)	0.13	0.13	0.26	0.40	0.33	0.47	1.50	1.00	0.50	1.71	0.14	0.43	0.78	0.38	(7)
20~29	12	(7)	1.50	0.20	0.80	0.40	0.10	1.50	0.25	0.75	0.25	1.50	0.14	0.14	0.30	0.70	1.50
30~39	3	(7)	0.20	0.20	0.40	0.60	0.20	1.00	0.25	0.25	0.25	1.00	0.10	0.10	0.30	0.70	1.50
40~49	-																
50~69	1																
70~99	1																
100以上	1																
法人計	170	(7)	1.00	0.12	0.38	0.12	0.38	1.00		1.00		1.00		0.40	0.20	0.40	
個人・法人合計	391	(7)	0.68	0.02	0.01	0.09	0.50	0.44	0.26	(7)	0.60	0.48	0.08	(7)	0.12	0.47	0.55

(注) 1. 主要機械等の右端() 年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の() は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳を示す。

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名		帶 鋸 (12年)			自動立引丸鋸 (12年)			自動横切丸鋸 (12年)			手動横切丸鋸 (12年)			木製組具製造業		
		区分	台数	事業者数	理由	区分	台数	事業者数	理由	区分	台数	事業者数	理由	区分	台数	事業者数
個人・法人別	従業員数(人)	1~4	1	10.0	1	1				2	2	8.5	2	2		
		5~9								3	3	8.0	1	2		
個	10~14															
	15~19															
個	20~29															
	30~39															
個	40~49															
人	50~69															
	70~99															
人	100以上															
小計	1~1	10.0	1	1						5	5	8.2	1	4	3	2
1~4																
5~9										1	1	6.0	1		1	1
個	10~14												2	2	12.5	1
	15~19															
個	20~29									1	2	18.0	2	2		
	30~39									1	1	15.0	1	1		
個	40~49															
人	50~69															
	70~99															
人	100以上															
小計	1~1	10.0	1	1	2	3	17.0	3	3	4	4	11.2	2	2	1	3
合計	1~1	10.0	1	1	2	3	17.0	3	3	9	9	9.5	3	6	4.5	1

表4 染種別、個人・法人別、從業員數別不要機械設備の状況

木製即興滑稽

主要機械名		万能昇降丸盤(12年)			傾斜式立切盤(12年)			軸斜式立切盤(12年)			斜式横切盤(12年)			チップブレーザー(12年)			その他(12年)		
個人・法人別	台数(人)	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	区分状況	理由	
個 人	1~4	4	3	21.0	3			3											
	5~9																		
	10~14																		
	15~19																		
	20~29																		
	30~39																		
	40~49																		
	50~69																		
	70~89																		
	100以上																		
小計		3	3	21.0	3			3											
法 人	1~4	1	1	8.0	1			1											
	5~9	1	1	18.0	1			1											
	10~14	2	2	11.0	2			2	1	1	6.0	1		1		2	2	15.0	
	15~19																	1	
	20~29								1	2	5.0	2		2		1	1	15.0	
	30~39																		
	40~49																		
	50~69																		
	70~89																		
	100以上																		
小計		4	4	12.2	1	3		1	3	2	3	5.3	2	1	3	3	15.0	1	
合計		77	16.0	1	6	1	6	2	3	5.3	2	1	3	1	2	15.0	1	2	

表4 業種別、個人別、法人別、従業員数別不要機械設備の状況

		自動かんな盤(10年)				自動かんな盤(10年)				超仕上かんな盤(10年)				手押かんな盤(10年)			
		区分	事業者数	平均間隔年	理由	区分	事業者数	平均間隔年	理由	区分	事業者数	平均間隔年	理由	区分	事業者数	平均間隔年	理由
個人・法人別	従業員				技術革新				技術革新				技術革新				技術革新
個	1~4	6	6	11.8	3	3	1	3	2								
	5~9	1	3	8.0	1	2	3										
	10~14	1	1	24.0	1		1										
	15~19	1	1	16.0	1		1										
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~89																
	100以上																
	小計	9	11	12.2	6	5	1	8	2								
	1~4	1	1	3.0	1		1										
	5~9	1	1	17.0	1		1										
	10~14	1	1	5.0	1		1	1	1	14.0	1						
	15~19	2	2	12.5	1	1	1										
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~89																
	100以上																
	小計	5	10.0	2	3			2	3	1	1	14.0	1	1	3	3	8.6
	合計	14	16	11.5	8	8	1	10	5	1	1	14.0	1	1	6	6	8.3

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

個人・法人別	主要機械名	機丸削かんな(10年)				組はそ取り盤(12年)				穿孔機(12年)				多軸孔機(12年)			
		区分		理由		台数		理由		台数		理由		台数		理由	
		従業員数(人)	事業者数	技術革新	その他	平均開使用年	事業者数	技術革新	その他	平均開使用年	事業者数	技術革新	その他	平均開使用年	事業者数	技術革新	その他
個	1~4					1	1	15.0	1	1	1	1	6.0	1	1	1	
	5~9	1	4.0		1	1	1	8.0	1								
個	10~14																
	15~19					1	1	20.0	1	1							
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~99																
	100以上																
小計	1~4	4.0	1			1	3	3	14.3	3	2	1	1	6.0	1	1	
	5~9																
法	10~14	1	11.0	1	1	1	3	4	5.5	4	1	3	2	2	12.5	1	1
	15~19																
	20~29	1	10.0	1													
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~99																
	100以上																
小計	2~2	10.5	1	1		2	5	6	8.1	1	5	2	4	3	11.6	1	2
合計	3~3	8.3	1	2		3	8	9	10.2	4	5	4	4	10.2	2	2	3

表4 営業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名		自動角のみ盤(12年)				自動角のみ盤(12年)				タガラントノード(1984年) (12年)				自動車輪面取盤(12年)			
		区分	台数	事業者数	理由	免除分	状況	台数	事業者数	理由	免除分	状況	台数	事業者数	理由	免除分	状況
個人・法人別	従業員数(人)	1~4	1	5.0	1	1	10.0	1	1	1	12.0	1	1	1	1	1	1
		5~9	1	6.0	1	1											
		10~14															
		15~19															
		20~29															
		30~39															
		40~49															
		50~69															
		70~99															
		100以上															
		小計	2	5.5	2	1	1	10.0	1	1	1	12.0	1	1	1	1	1
		1~4															
		5~9															
		10~14															
		15~19															
		20~29															
		30~39															
		40~49															
		50~69															
		70~99															
		100以上															
		小計	2	5.5	2	1	1	15.0	1	1	1	15.0	1	1	1	1	1
		合計	2	5.5	2	1	1	2	2	1	1	15.0	1	1	1	12.0	1

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	手動面取盤	高速面取盤(12年)			オートサージャー(13年)			自動搬出上級(12年7-7)			(12年)		
		理由	平均面使用年	技術革新	理由	平均面使用年	技術革新	理由	平均面使用年	技術革新	理由	平均面使用年	技術革新
区分	台数	事業者数	事業者数	台数	事業者数	台数	台数	事業者数	台数	台数	事業者数	台数	台数
個人・法人別	従業員数(人)	1~4											
	5~9												
	10~14												
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
小計													
	1~4												
	5~9												
法	10~14	1	1	6.0	1	1	1	2	2	4.5	2	2	2
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
小計	1	1	6.0	1	1	1	10.0	1	1	2	4.5	2	2
合計	1	1	6.0	1	1	1	10.0	1	1	2	4.5	2	2

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

木製道具製造業

主要機械名	自動三面縫貼機(1台) (12年)			自動両面のり付機(12年)			自動押縫機(1台) (12年)			かんな金研磨機(12年)		
	区分	台数	理由	区分	台数	理由	区分	台数	理由	区分	台数	理由
個人 ・法人 別 従業員 数(人)	1~4			事業者 数			事業者 数			事業者 数		
	5~9											
	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計											
	1~4											
	5~9	1	14.0	1	1	1	1.0	1	1	1	18.0	1
	10~14						1.1	8.0	1	1	1	12.0
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計	1	1	14.0	1	1	1	2	4.5	1	1	2
	合計	1	1	14.0	1	1	1	2	4.5	1	1	2

表4 種別、個人・法人別、從業員数別不要機械設備の状況

木製器具

主要機械名 個人・法人別	ア レ シ ス (13年)	コ ン ブ レ ッ サ (12年)				集 度 機 (12年)				組 子 け づ り 盤 (12年)			
		分 区 個 人	分 区 個 人	理 由 其 他 技 術 革 新	理 由 其 他 技 術 革 新	台 数 基 業 者 数	台 数 基 業 者 数	理 由 其 他 技 術 革 新	台 数 基 業 者 数	理 由 其 他 技 術 革 新	台 数 基 業 者 数	理 由 其 他 技 術 革 新	台 数 基 業 者 数
1~4						1 1 2.0	1		1	1 1 9.0	1		1
5~9						1 1 11.0	1	1 1 11.0	1	1 1 11.0	1		
10~14													
15~19						1 1 13.0	1						
20~29													
30~39													
40~49													
50~69													
70~99													
100以上													
	小 計					3 3 8.6	1 2	1 2 1 1 11.0	1	1 1 1 1 9.0	1		1
	1~4	2 2 8.0	1 1	1 1									
	5~9			1 1 14.0	1			1 1 1 10.0	1	1 1 1 1 15.0	1		1
	10~14	4 4 11.2	4	1 3 2 2 8.0	2			1 1 1 1 5.0	1	1 1 1 1 4.0	1		1
	15~19												
	20~29	1 1 9.0	1					1 2 15.0	2	2			
	30~39							1 1 17.0	1	1			
	40~49												
	50~69												
	70~99												
	100以上					1 1 3.0	1			1			
小 計	7 7 10.0	2 5		2 5 4 4 8.2	4			1 3 4 5 12.4	2 3	5 3 3	7.6	2 1	1 2
合 計	7 7 10.0	2 5		2 5 7 8 8.4	1 7			2 6 5 6 12.1	2 4	6 4 4	8.0	2 2	1 3

表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

木製丸具製造業（法人）

区分 従業員数（人）	事業者数	保有 台数	バネルソー（年）	テープコントロール（年）	（年）						（年）						（年）							
					左の取扱年次			適用項目			左の取扱年次			適用項目			左の取扱年次			適用項目				
					6 0	59	特別 償却	秋額 控除	台数	6 0	59	特別 償却	秋額 控除	台数	6 0	59	特別 償却	秋額 控除	台数	6 0	59	特別 償却	秋額 控除	台数
1~4	30																							
5~9	56																							
10~14	45	① 1	1	○																				
15~19	21				① 1	1	1	○																
20~29	12				(1)			(1)																
30~39	3																							
40~49	-																							
50~69	1																							
70~99	1																							
100以上	1																							
法人計	170	① 1	1	○	① 1	1	○	(1)		(1)	(1)	○	○	○										

(注) 1. 主要機械等の右端（年）は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

金属製スプリング製造業

表 1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積及び決定価格及び売上高

区分		個人	法人	計
事業者数		25	174	199
1事業者当たり	資本金等(千円)	—	10,498	10,498
	従業員数(人)	5	28	25
	事業所等の床面積(m ²)	92.48	830.77	738.02
	決定価格等(千円)	2,054	45,806	40,309
	年間売上高(百万円)	20	389	343

七、總結及研究方法

19. 10. 1977. 100% of the seeds were germinated at 25°C.

the first time, and the first time I have seen it. It is a very large tree, and has a very large trunk. The bark is rough and textured, and the leaves are large and green. The tree is located in a park, and there are other trees and bushes around it. The sky is clear and blue, and the sun is shining brightly. The overall atmosphere is peaceful and serene.

表2 業種別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金員貸スプリング製造業

区分		事業者数		資本金等 (千円)		従業員数 (人)		事業所等 の床面積 (m ²)		決定価格等		年間売上高 (百万円)		主 要 機 械 名	
個人 法人 別	従業員 数(人)	1～4	14			3	65.82	886	13	5.50	1.00			セん断機	コナインダッシュエメリノー
		5～9	9			6	122.73	2.403	23	1.00	—			高張切断機	—
		10～14	1			14	135.78	1.527	27	—	—			—	1.00
		15～19	—			—	—	—	—	—	—			—	—
		20～29	1			26	150.00	16.074	85					—	—
人	30～39	—												—	—
	40～49	—												—	—
	50～69	—												—	—
	70～99	—												—	—
100以上		—												—	—
小計		25				5	92.48	2.054	20	4.00	1.00			1.00	—
法	1～4	18	5.236	3	138.35	3.021	30	1.00	—	—	—			—	—
	5～9	46	3.149	7	258.74	7.621	60	1.18	1.25	1.00	—			—	—
	10～14	17	4.074	11	397.58	16.009	117	1.33	1.66	—	—			—	—
	15～19	20	6.783	19	845.11	26.068	293	1.43	2.20	—	—			—	—
	20～29	21	12.802	24	589.74	28.167	285	1.60	1.80	1.00	—			—	—
人	30～39	17	16.441	34	1.286.85	81.226	475	1.00	1.00	1.00	—			—	—
	40～49	10	16.112	44	1.045.68	84.638	571	1.26	1.00	—	—			—	—
	50～69	7	16.954	58	1.629.55	66.841	862	1.50	—	—	—			—	—
	70～99	9	31.891	83	2.248.57	156.807	1.357	1.33	1.25	1.00	—			—	—
100以上		9	32.611	145	3.858.45	245.814	2.130	1.26	3.00	1.00	—			—	—
小計		174	10.498	28	830.77	45.806	389	1.28	1.67	1.00	—			—	—
合計		199	10.498	25	738.02	40.309	343	1.45	1.62	1.00	—			—	—

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金具製スプリング製造業

個人 区分		主 要 事 業 者 者						當 た り			
個人 法 人 別	従業員 数(人)	鍋 盆	重油炉	ガス炉	電気炉	先端加熱炉	バーナー	自動焼入れ炉	焼もどし炉	熱風循環式炉	均浴炉
個 人	1~4			1.00				1.00			
	5~9	1.00		1.00		1.25			1.00		
	10~14					1.00					
	15~19										
	20~29				1.00						
	30~39										
人 人	40~49										
	50~69										
	70~89										
	100以上										
	小計	1.00		1.00	1.20			1.00	1.00		
法 人	1~4		1.00		1.00						
	5~9	1.00	1.00	1.00							
	10~14	1.00			1.60			1.25	2.50		
	15~19	1.33	1.00	1.00	2.09			1.71	1.00	1.50	1.00
	20~29	1.00			1.50	1.75					
	30~39	1.00			1.75	6.20	1.00				
人 人	40~49	2.00			1.00	9.42	1.00	2.00	6.00	4.00	5.00
	50~69	1.33			1.00	7.66	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	70~89	1.50			4.00	2.62	2.00				
	100以上	2.00			6.00	3.75					
	小計	1.33	1.00	1.85	3.39	1.33	1.40	1.78	1.93	1.66	1.50
合 計	1.32	1.00	1.71	3.28	1.33	1.36	1.75	1.93	1.66	1.50	

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 種類別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金属製スプリング製造業

個 人 法 人 別		1 事 業 者						機 械			名 称		
個 人 分 区 分	従業員 数(人)	主 要 機 械	自 動 切 断 機	超 低 温 度 槽	真 空 フ レ キ シ ョ ン マ シ ナ リ ー	テ ー バ - ロ ー ト ア ー 	自動穿孔机	ホ ブ 盤	組込机				
	1~4	1.00											
	5~9	2.00											
個 人 10~14													
個 人 15~19													
個 人 20~29													
個 人 30~39													
個 人 40~49													
個 人 50~69													
個 人 70~99													
個 人 100以上													
小 計		1.16											
	1~4	1.00											
	5~9	1.84											
法 人 10~14		1.33											
法 人 15~19		3.80											
法 人 20~29		2.71											
法 人 30~39		6.18											
法 人 40~49		1.50	1.00										
法 人 50~69		3.00											
法 人 70~99		11.66											
法 人 100以上		16.80	2.00										
小 計		5.01	2.50										
合 計		4.69	2.60										

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金員製スプリング製造業

区分		主 要 機 械						當 た り			
個人 法人別	従業員 数(人)	伝送盤	研磨盤	研削盤	精密研削盤	フライス盤	旋盤	精密切削盤	ボール盤	コンターマシン	タップ盤
個	1~4	1.50	1.00			1.00	1.14	1.00	1.00		3.00
	5~9	1.00	1.00			2.00	1.00		1.00	1.00	
	10~14										
	15~19										
	20~29								1.00		
人	30~39										
	40~49										
	50~69										
	70~99										
100以上											
小計		1.33	1.00			1.50	1.09	1.00	1.00	1.00	3.00
法	1~4	1.00	1.00			1.00	1.11		2.00	1.00	
	5~9	1.00	2.13	1.11		1.25	1.46	1.00	1.07	1.00	1.50
	10~14	2.50	2.00			1.20	1.40	1.00	1.50	2.50	
	15~19	3.71	1.88			1.00	1.44	1.00	1.63	1.00	1.50
	20~29	2.06	2.60	1.00	1.62	2.10	1.00	1.40	1.00	4.00	
人	30~39	2.00	4.92	2.09	1.00	1.60	2.14	1.00	1.00	1.25	1.00
	40~49	3.62	2.20	3.00	2.00	1.83			1.33	1.25	4.00
	50~69	2.00	3.00	3.00		1.50	1.00	1.00	1.66	1.00	
	70~99	6.00	3.33	1.25	1.83	1.85	1.00	1.00	1.60	2.00	
100以上		6.00	5.80	2.00	3.28	2.28	1.00	3.33	1.28	6.00	
小計		1.66	3.33	2.40	1.55	1.62	1.61	1.00	1.56	1.24	2.62
合計		1.66	3.19	2.35	1.55	1.62	1.56	1.00	1.48	1.24	2.67

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金属製スプリング製造業

個 人 法 人 別	従業員 数(人)	1 事 業 算						名
		主 要 機 械	機 械	機 械	放電加工機	N C放電加工機	自動コイリング マシン	ガス式コイリング マシン
個 人	1～4	1. 00	シャット カービング機 カービングローラー		2. 71			2. 00
	5～9				3. 00			2. 66
	10～14				6. 00			
	15～19							
	20～29						12. 00	
	30～39							
人	40～49							
	50～69							
	70～89							
	100以上							
小 計		1. 00			3. 07			3. 16
法 人	1～4				4. 75	4. 00		1. 83
	5～9	1. 00	1. 00	1. 00	2. 61	1. 00		3. 65
	10～14	1. 00	1. 50		4. 33			6. 64
	15～19	1. 00	3. 25	1. 25	2. 00	5. 80		4. 57
	20～29	1. 00	1. 20	1. 00	3. 00	4. 84	1. 50	8. 70
	30～39	1. 00		1. 42	2. 00	5. 90	1. 50	14. 56
人	40～49	1. 00	3. 00	1. 33	1. 00	12. 80	2. 00	15. 00
	50～69		2. 50		9. 00	8. 00		4. 85
	70～89	1. 00	3. 00	2. 00	2. 25	13. 50	1. 76	1. 00
	100以上	1. 00		2. 00	1. 00	28. 71	3. 33	2. 00
小 計		1. 92	1. 76	1. 75	2. 58	7. 36	2. 13	4. 28
合 計		1. 00	1. 86	1. 75	2. 58	6. 91	2. 13	4. 28
							7. 12	2. 89

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該事業者を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金型製スプリング製造業

個人 法人 別	区分	1事業者当たり					
		従業員 数(人)	主 要 機 械	機 械	機 械	機 械	機 械
個 人	1~4	1.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	5~9	3.00	2.20	3.00	3.00	3.00	3.00
	10~14						
	15~19						
	20~29	1.00					
	30~39						
	40~49						
	50~69						
	70~99						
	100以上						
法 人	小 計	1.00	2.00	2.10	2.00	3.00	1.00
	1~4	2.00		1.80		3.33	1.00
	5~9	2.00	1.33	1.00	1.50	2.65	1.00
	10~14	1.00		6.00	5.00		2.50
	15~19	1.25	2.00	1.50	3.91	1.00	2.14
	20~29	2.00		1.75	4.30	5.00	7.18
	30~39	3.00	6.50	6.00	10.07	2.50	6.54
	40~49	3.00	1.00	2.00	4.50		8.00
	50~69	2.00	2.66	7.00	4.66	5.40	1.50
	70~99	4.40	8.00	3.50	4.60		9.85
合 計	100以上	5.00	7.50	2.00	12.33		8.00
	小 計	2.00	2.54	5.22	3.66	5.35	2.37
	合 計	2.00	2.50	5.22	3.55	5.01	2.33

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人、法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等保有台数 金具製スプリング製造業

個人 法人 別	従業員 数(人)	主 要 機 械 機 械 器 名								
		投影機	投影部	分析接面	光学式	けん張機	送気たんじょう機	送しバネ試験機	スライド試験機	トルク試験機
	1～4					1.00				
	5～9									
個	10～14	1.00								
	15～19									
	20～29									
	30～39									
	40～49									
人	50～69									
	70～99									
	100以上									
	小計	1.00				1.00				
	1～4	1.50			1.00	1.00				
	5～9	1.16				1.38	1.76			
法	10～14	1.00	1.00	1.00		2.50	1.00	2.00	1.00	
	15～19	1.50		1.00		1.00	1.00	1.00	1.77	1.00
	20～29	1.00	1.00	3.00		2.12	1.66		2.00	1.50
	30～39	1.91	1.00	3.50	1.00	1.80	2.40	1.00	1.00	1.00
	40～49	2.00	1.00	1.00		1.66	1.750		1.00	
人	50～69	1.00	1.00			3.00	2.25			
	70～89	2.40	1.33			2.14	5.66	1.00	1.00	1.00
	100以上	4.00	3.00	1.00		2.75	3.00	1.50	1.00	1.75
	小計	1.78	1.53	1.77	1.00	1.89	3.15	1.20	1.42	1.00
	合計	1.78	1.53	1.77	1.00	1.88	3.15	1.20	1.42	1.00
										1.44

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 新規別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金額、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等保有台数 金員数スプリング製造業

個人 法人 別	区分	1事業者当たり						機械名
		主 要 機 械	電 子 部 数 計	硬 度 計	引 張 試 験 機	バ ネ 加 重 試 験 機	安 面 形 状 制 定 機	
個人	1～4		1.00			1.00		
	5～9		1.00		1.00	1.25		
	10～14							
	15～19							
	20～29		1.00					
	30～39							
	40～49							
法人	50～69							
	70～99							
	100以上							
	小計	1.00		1.00	1.20			2.00
	1～4		1.00			1.00		
	5～9	1.00	1.00	1.00	1.25	1.88		
	10～14	1.00	1.33		1.66	1.00	1.00	
	15～19	2.50	1.20	1.33	1.80	2.00	1.00	
	20～29	1.00	1.00	1.20		1.65		1.00
	30～39	1.77	2.00	1.00	2.00	1.69	1.00	1.00
	40～49	1.60	2.00	2.00	2.00	1.60	1.00	2.00
人	50～69	5.00	1.00	1.00	1.00	1.50		
	70～99	1.00	2.33	1.60	2.71	2.14	1.00	1.00
	100以上	5.80	3.00	3.40	1.75	5.33	2.33	2.00
	小計	2.55	1.60	1.52	1.87	2.05	1.50	1.25
	合計	2.55	1.55	1.52	1.85	2.00	1.50	1.25
							1.00	1.00
							1.00	1.00

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 葉種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金鋳製スプリング製造業

個人 法人 別	被算員 数(人)	主 要 機 械						當 た り		
		衝撃試験機	耐久試験機	自動組合機	コイルマスター	バネ乾燥機	集塵機	バネ用スクリーン 冷却機	焼接機	自動選別機
個 人	1~4		1.00	1.00						1.00
	5~9		1.00	2.26						
	10~14									
	15~19									
	20~29									
	30~39									
人 人	40~49									
	50~69									
	70~89									
	100以上									
	小計		1.00	2.00				1.00		1.00
	1~4		2.00	1.00	1.00			1.00		1.00
法 人	5~9		1.27	2.40	1.00	1.45		1.33	2.33	1.00
	10~14		3.16	1.20	1.00	2.50		1.00		
	15~19		1.66	2.00	1.25	1.33		2.57	2.33	1.00
	20~29		3.44	3.50	1.00	1.50		2.25	4.00	
	30~39		1.00	6.60	19.00	5.00	3.71	1.40	1.40	1.00
	40~49		14.16	7.50	2.25	2.00		1.00	5.00	
人 人	50~69		1.00	4.80	1.50		3.00	1.00	4.33	2.33
	70~89		1.00	16.75	4.00	1.00	2.80	1.00	10.00	2.33
	100以上		1.66	23.50	13.67	2.00	3.33	2.00	18.00	3.00
	小計		1.33	6.11	5.70	2.07	2.21	1.33	3.82	2.73
合 計			1.25	6.83	6.70	2.07	2.17	1.33	3.71	2.73
合 計										

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定面積等及び主要機械等保有台数 企団製スプリング製造業

個人 法人別	従業員 数(人)	1事業者当たり					
		洗浄機	全型	コンプレッサー	自動組立機	セッティングマシン	エキレタ - 鋼板理
	1~4		1.00				
	5~9		1.00				
個	10~14	1.00					1.00
	15~19						
	20~29						
	30~39						
	40~49						
人	50~69						
	70~99						
	100以上						
	小計	1.00	1.00				1.00
	1~4	1.00	2.50	1.25		2.00	1.00
	5~9	1.00	4.66	1.25	2.00	1.00	1.00
法	10~14	6.00	2.12		2.00		1.00
	15~19	1.00	1.00	2.00	1.00		1.33
	20~29	3.00	6.28	1.91	1.00		2.50
	30~39	1.50	4.66	1.91	1.00		6.80
	40~49	6.50	1.50	3.00	1.00		11.00
人	50~69	1.33	90.00	4.50			11.00
	70~99	2.00	8.00	2.87	1.00	2.00	5.00
	100以上	1.66	147.75	3.71	2.33		1.00
	小計	2.00	26.17	2.23	1.35	1.66	4.23
	合計	2.00	25.46	2.18	1.35	1.67	4.23
							1.92

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金金属製スプリング製造業(四八)									
区・分		せん断機(12年)		高遠切断機(12年)		カッティングライング(12年)		エメリノ-(12年)	
従業員数(人)	事業者数	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	14	5.50	58台群 58~57年 53~47年	0.50	0.50 3.00 1.50	59台群 58~54年 53~47年	0.33	0.33 0.34	59台群 58~54年 53~47年
5~9	9	1.00		1.00			1.00		
10~14	1								
15~19	—								
20~29	1								
30~39	—								
40~49	—								
50~59	—								
70~99	—								
100以上	—								
個人・計	25	4.00	0.33 0.33	2.34 1.00	3' 1.00	0.33 0.33	0.34	1.00	1.00
個人・法人合計	199	1.45	0.10 0.43	0.49 0.43	37.62	0.24 0.51	0.49	0.38 1.00	0.15 0.23 0.15 0.47
	9	0.03				0.03		0.03	

注1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るもの内外数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	鍋 盆(12年)		重 油 炉(12年)		ガ ス 炉(12年)		電 气 炉(12年)
		保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	
1~4	14							
5~9	9	1.00		1.00		1.00		
10~14	1							
15~19	-							
20~29	1					1.00		
30~39	-							
40~49	-							
50~69	-							
70~99	-							
100以上	-							
個人計	25	1.00		1.00		1.00		0.40
個人・法人合計	199	1.32	0.20	0.56	0.56	0.71	0.18	0.76
								0.33
								1.59
								0.91
								0.45

(注) 1. 主要機械等の右端() 年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

支那の主要な内訳と年次別内訳

金頭製スプリング製造業（個人）

区分	事業者数 従業員数(人)	先端加熱炉(12年)		バナナ(12年)		自動焼入れ機(12年)		焼もどし機(12年)	
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	14			1.00		1.00		1.00	
5~9	9					1.00			
10~14	1								
15~19	—								
20~29	1								
30~39	—								
40~49	—								
50~69	—								
70~99	—								
100以上	—			1.00		1.00		1.00	
個人・法人合計	199	(2)33	0.33 0.50 0.16 0.34 (7)38	0.38 0.27 0.73 (5)75	0.04 0.50 0.50 0.71 (7)93	0.21 0.88	0.50 0.36		

注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表33 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金瓦製スプリング製造業(四八)

区分 従業員数(人)	事業者数	燃 風 節 環 式 炉 (12年)			燃 油 炉 (12年)			テ ン バ ル (12年)			自動温度調節恒温室 (12年)		
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	14							1.00	0.20	0.40	0.40		
5~9	9							12.00		2.00			
10~14	1												
15~19	—												
20~29	1												
30~39	—												
40~49	—												
50~69	—												
70~99	—												
100以上	—												
個人計	25							1.16	0.16	0.33	0.67		
個人・法人合計	199	17.86	0.68	1.00	1.50	0.25	0.50	0.50	0.25	17.69	0.42	2.38	1.39
										2.50		2.00	0.50

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	事業者数	超低温室(12年)		真空フンイキ炉(12年)		テーバーローラ(14年)		バ削機(14年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)	
		台数	保有	台数	保有	台数	保有	台数	保有
1~4	14								
5~9	9								
10~14	1								
15~19	-								
20~29	1								
30~39	-								
40~49	-								
50~59	-								
70~89	-								
100以上	-								
個人計	25								
個人・法人合計	199								
						(73.00)	1.88	1.14	(3.50)
									1.00 2.00 0.50

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金員製スプリング製造業(個々)									
		自動端面研削機(14年)									
区分 従業員数(人)	事業者数	保有台数		左の取得年次別内訳(台)		保有台数		左の取得年次別内訳(台)		保有台数	
		台数	比率	50以前	50~59	60~69	70~79	80~89	90~99	100以上	合計
1~4	14										
5~9	9										
10~14	1										
15~19	-										
20~29	1										
30~39	-										
40~49	-										
50~69	-										
70~99	-										
100以上	-										
個人・法人合計	199	273.23	0.29	1.09	1.52	0.33	2.00	0.33	0.67	0.67	0.33
		0.05		0.05							

(注) 1. 保有機械等の取扱年数(年)は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

金氏製スプリング製造業(個人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	区分	転 造 盤(14年)		研 磨(14年)		削 刃(14年)		鍛 金(14年)		精 密 割 研(14年)	
		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)	
		台数	59以前 59~63 64~68 69~73 74~78 79以後	台数	59以前 59~63 64~68 69~73 74~78 79以後	台数	59以前 59~63 64~68 69~73 74~78 79以後	台数	59以前 59~63 64~68 69~73 74~78 79以後	台数	59以前 59~63 64~68 69~73 74~78 79以後
1~4	14			(1.50)	0.50 0.17 0.17 0.88	1.00		0.50	0.50		
5~9	9			(2.00)	0.33	0.67	1.00		1.00		
10~14	1										
15~19	-										
20~29	1										
30~39	-										
40~49	-										
50~59	-										
70~99	-										
100以上	-										
個人計	25			(2.33)	0.33 0.22 0.11 0.67	1.00		0.33	0.67		
個人・法人合計	199	(2.66)	1.33	(2.33) 1.19	0.20 1.07 1.16 0.76	(2.35)	0.19	0.93	0.77	0.46	1.70
				(2.03)	0.01 0.02	(2.03)		0.03	0.03		

1. 保有機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 葉種別、個人・法人別、従業員数別 1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

金属製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	フライス盤(13年)		旋盤(13年)		精密旋盤(13年)		ガルバリウム	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	14	1.00	(7) 1.00	0.14	0.14 0.43 0.43	1.00	1.00	1.00	1.00
5~9	9	2.00	(2) 2.00	0.25	0.25 0.50	1.00	1.00	0.33	0.33 0.34
10~14	1	—	—	—	—	—	—	—	—
15~19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	1	—	—	—	—	—	—	—	—
30~39	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人計	25	1.50	0.50	1.00	1.00 0.10	0.18 0.38 0.45	1.00	1.00	1.00 0.11 0.11 0.22 0.56
個人・法人合計	199	4.62	0.17 0.52 0.42 0.51	1.56	0.08 0.42 0.47 0.59	0.50 1.00	0.07 0.33 0.27 0.33	1.48	0.14 0.48 0.29 0.57
		0.04	0.03 0.01			0.07	0.07		

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表33 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

金属製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	コントラマシン(14年)		タッピング(14年)		ハンドソーダー(13年)		目玉成形機(13年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	14			3.00	59以降 53~57 46~45 45~44 39以降 58~57 52~47 46~45	1.00	2.00	1.00	1.00
5~9	9	1.00	1.00						
10~14	1								
15~19	-								
20~29	1								
30~39	-								
40~49	-								
50~59	-								
70~89	-								
100以上	-								
個人計	25	1.00	1.00	3.00		1.00	2.00	1.00	1.00
個人・法人合計	199	1.24	0.05 0.37 0.42 0.40 2.67	0.44 0.56 1.00 0.67 1.00	0.22 0.45 0.33 1.38	0.29 0.79 0.50 0.28			

注) 1. 主要機械等の右欄()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

従業員数(人)	事業者数	ショットビーニング機(10年)			カーピングクロール(14年)			自動成形機(13年)			プレス(14年)		
		左の取扱年次別内訳(台)		保有	左の取扱年次別内訳(台)		保有	左の取扱年次別内訳(台)		保有	左の取扱年次別内訳(台)		
		59以前	59～63	64～68	69～73	74～78	79～83	84～88	89～93	94～98	99以後	99～03	04～08
1～4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(7)3.00	0.33 1.17 1.50
10～14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(7)6.00	2.00 1.00 3.00
30～39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40～49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50～69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個人計	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(7)3.07	0.36 0.50 0.64 1.57
個人・法人合計	199	(7)1.75	0.10 0.54 0.36 0.75	(7)1.75	1.00 0.25 0.25 0.25	(7)2.38	0.37 1.13 0.75 0.33	(7)6.91	0.52 2.24 2.38 1.77	(7)0.14	0.05 0.09	-	-

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

支那の電力開発と輸送 第三回

金属製スプリング製造業（個人）

1. 主要機械等の右端（年）は、当該機械等の耐用年数である。
2. 保有台数の（ ）は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機器の取得年次別内訳の下図はリースに係るものと内数で示す。

業種別、個人・法人別、従業員数別事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

個人（商業製造業）

区分	事業者数 従業員数(人)	ダイイングマシン(13年)		フッキングマシン(13年)		デンショウマシン(13年)		ユニバーサルマシン(13年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	14	"1.00	1.00	"1.00	1.00	"1.00	1.00	"1.00	1.00
5~9	9							3.00	1.00 2.00
10~14	1							"1.00	1.00
15~19	-								
20~29	1							"1.00	1.00
30~39	-								
40~49	-								
50~69	-								
70~99	-								
100以上	-							"2.00	0.50 1.00 0.50
個人計	25							"6.50	0.50
個人・法人合計	199	"2.00	1.00 0.75 0.25	"2.50	0.08 1.44 0.44	"3.22	1.00 3.11 1.00 0.11	"3.55	0.68 2.21 0.55 0.13

(注) 1. 主要機器の古墳(____年)は、当該機器等の耐用年数である。
2. 保有台数の(____)は、当該機器等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機器の取扱年次別内訳の下図はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	トーションマシン(13年)			トーションインテンション(13年)			フミングマシン(13年)			オシバネ機(13年)		
	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	14	2.00	1.20 0.80	12	2.00	1.20 0.80	12	2.00	1.20 0.80	12	2.00	1.20 0.80
5~9	9	15.20	0.80 0.60 0.80	13	3.00	1.30 0.50 0.50	13	3.00	1.30 0.50 0.50	13	3.00	1.30 0.50 0.50
10~14	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15~19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30~39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70~89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人・計	26	19.20	1.00 0.70 0.40	22	2.00	1.30 0.50	22	2.00	1.30 0.50	22	2.00	1.30 0.50
個人・法人合計	199	153.01	0.22 1.70 1.38	152	0.22 1.70 1.38	0.22 1.56	0.55	0.55	0.55	0.71	0.70	0.33

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	スパイラルスプリングマシン(13年)		NCスプリングマシン(13年)		投影機(12年)		撮影機(12年)		保有台数(台)		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数(台)		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数(台)		左の取扱年次別内訳(台)	
		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)	
		50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上	50以下	50以上
1~4	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5~9	9	1.00	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10~14	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15~19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30~39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人計	25	1.00	—	1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人・法人合計	199	2.33	0.08	1.00	0.75	0.50	0.27	0.73	1.08	0.15	0.03	0.57	0.16	0.67	0.33	0.62	1.53	0.54	0.61	0.38	0.15

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金型製スクリング製造業(個人)							
		X線分析装置(12年)			精密バネ試験機(12年)			けん張機(12年)	
区分 従業員数(人)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
		59以前 59以後 55-59 49-54 45-49 40-44 35-39 30-34 25-29 20-24 15-19 10-14 5-9 1～4	59以後 55-59 51-54 47-50 43-46 39-42 35-38 31-34 27-30 23-26 19-22 15-18 11-14 7-10 4-7 1-3						
1～4	14							1.00	
5～9	9								
10～14	1								
15～19	—								
20～29	1								
30～39	—								
40～49	—								
50～69	—								
70～89	—								
100以上	—							"1.00	
個人計	25							1.00	
個人・法人合計	199	1.77	0.22 1.11 0.22	1.00	0.50 0.50	1.88	0.05 0.66 0.52 0.65	3.15	0.49 1.97 0.48 0.24

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金風製スプリング製造業(個入)

区分 従業員数(人)	事業者数	電気たんしゃ機(12年)		瓦しバネ試験機(12年)		スライド試験機(12年)		トルク試験機(12年)	
		保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)
1~4	14								
5~9	9								
10~14	1								
15~19	—								
20~29	1								
30~39	—								
40~49	—								
50~69	—								
70~99	—								
100以上	—								
個人・法人合計	25	(7)20	0.50 0.20 0.50	(7)42	0.08 0.33 0.43	0.57	1.00	1.00	(7)44
	199								(7)6.11

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下部はリースに係るものと内数で示す。

表3	業種別・個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳
----	--

金属製スプリング製造業（個人）

区分 從業員数(人)	スプリングゲージ(12年)		電子回路(12年)		保有		度計(12年)		引張圧縮試験機(12年)	
	事業者数	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数
1~4	14				1.00	1.00				1.00
5~9	9				1.00	1.00				1.00
10~14	1				1.00	1.00				
15~19	-									
20~29	1				1.00	1.00				
30~39	-									
40~49	-									
50~69	-									
70~89	-									
100以上	-									
個人・法人合計	25				1.00	0.33	0.67		1.00	1.00
個人・法人合計	199	22.55	0.19 1.33 0.70 0.33 (22) 1.55	0.39 0.90 0.19 0.07 (22) 1.32	0.28 0.43 0.80 (22) 1.85	0.13 0.53	0.42 0.72			

(注) 1. 主要機械等の右端（　年）は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の（　）は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有台数の内訳欄の下欄はリースに係るものと内訳を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金正製スプリング製造業(個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	バネ加速度試験機(12年)		バネ疲労試験機(12年)		表面形状測定機(12年)		超音波測定装置(12年)	
		保有 台数	左の取得年次別内訳(台)	保有 台数	左の取得年次別内訳(台)	保有 台数	左の取得年次別内訳(台)	保有 台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	14	071.00	50以下 51~54 55~48 59以上	1.00	50以下 51~54 55~48 59以上	071.00	50以下 51~54 55~48 59以上	071.00	50以下 51~54 55~48 59以上
5~9	9	071.25	0.50 0.50 0.25						
10~14	1							(1)2.00	2.00
15~19	-								
20~29	1								
30~39	-								
40~49	-								
50~69	-								
70~99	-								
100以上	-								
個人計	25	(5)2.20	0.40 0.40 0.40					(1)2.00	2.00
個人・法人合計	199	(72)2.00	0.08 0.64 0.53 0.75 (8)1.50	0.12 0.25 0.50 0.63 (8)1.25	0.88 0.12 0.25 (1)1.50	0.50 1.00			

(注) 1. 主要機械等の右端()内の年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースによるものを内数で示す。

企画製本部製造業(個人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

従業員数(人)	区分	精密比較測定機(12年)		座標測定機(12年)		衝撃試験機(12年)		耐久試験機(12年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		右の取扱年次別内訳(台)		左の取扱年次別内訳(台)		右の取扱年次別内訳(台)	
		台数	59以前 59~54 53~48 47~42 41~36 35~30 30以前	台数	59以後 58~54 53~48 47~42 41~36 35~30 30以前	台数	59以前 58~54 53~48 47~42 41~36 35~30 30以前	台数	59以後 58~54 53~48 47~42 41~36 35~30 30以前
1~4	1~4	—	—	—	—	—	—	—	—
5~9	5~9	—	—	—	—	—	—	—	—
10~14	10~14	1	—	—	—	—	—	—	—
15~19	15~19	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	20~29	1	—	—	—	—	—	—	—
30~39	30~39	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	40~49	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	50~69	—	—	—	—	—	—	—	—
70~89	70~89	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	100以上	—	—	—	—	—	—	—	—
個人計	個人計	25	—	—	—	—	—	—	—
個人・法人合計	個人・法人合計	199	②1.00 0.33	1.00	④1.00 0.33	0.75 0.25	⑤1.00 0.25	0.50 0.25	0.50 0.25

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3、業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金田製スプリング製造業(個入)								
		自動車台数(12年)			コイルマスター(12年)			バネ乾燥機(12年)		
区分 従業員数(人)	事業者数	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)
		53以前 台数	53-54 台数	54-55 台数	55以後 台数	53以前 台数	53-54 台数	54-55 台数	55以後 台数	53以前 台数
1~4	14	(1) 1.00								
5~9	9	(4) 2.25	0.25	1.75	0.25					
10~14	1									
15~19	-									
20~29	1									
30~39	-									
40~49	-									
50~69	-									
70~99	-									
100以上	-									
個人計	2.5	(5) 2.00	0.20	1.60	0.20					
個人・法人合計	199	(2) 83	0.93	3.76	0.81	0.33	(2) 70	0.29	4.30	0.97
								0.14	(2) 07	0.34
									0.97	0.38
									(2) 2.17	0.11
									0.02	0.02

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

金員製スプリング製造業(個人)

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	専用及び専印刷機(12年) 左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)	自動運搬機(12年)			保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		
				50以上 台数	50以下 台数	50以上 台数								
1~4	14	(2)1.00	0.50 0.50											
5~9	9													
10~14	1													
15~19	-													
20~29	17													
30~39	-													
40~49	-													
50~69	-													
70~99	-													
100以上	-													
個人・合計	26	(2)1.00	0.50 0.50											
個人・法人合計	199	(2)1.33	0.33 0.33	(2)3.71	0.19 2.08	0.84 0.52	(2)2.73	0.19 1.00	1.23 0.31	(2)1.00	0.12 0.38	0.38 0.12	(2)0.13	0.13

(注) 1. 主要機械等の右端()年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表3 種別、個人・法人別、往來回数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業（個人）

区分	事業者数 従業員数(人)	洗淨機(12年)		金型(12年)		コンプレッサー(10年)		自動梱包機(12年)															
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)														
1~4	14																						
5~9	9																						
10~14	1																						
15~19	-																						
20~29	1																						
30~39	-																						
40~49	-																						
50~69	-																						
70~99	-																						
100以上	-																						
個人計	25																						
個人・法人合計	199	22.00 0.04	0.26 0.04	0.92 0.04	0.52 0.04	0.30 0.04	0.52 0.04	25.46 5.55	8.20 5.55	16.43 12.47	0.57 0.55	0.26 0.24	0.33 0.33	2.18 1.88	0.19 0.19	0.67 0.67	0.68 0.68	0.64 0.64	1.35 1.35	0.36 0.36	0.71 0.71	0.21 0.21	0.07 0.07

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内外の下欄はリードに係るものとの内訳を示す。

支那の鐵道と鐵道の支那 第二回

金國製スプリング製造業（個人）

区分 従業員数(人)	セッティングマシン(12年)			ジエネレター(12年)			熱気理(12年)			(年)		
	左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)		
	事業者数	保有台数	50以上	51~54	55~59	60以上	39以下	50~54	55~59	60以上	50以下	51~54
1~4	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5~9	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10~14	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15~19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20~29	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30~39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50~69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人・法人合計	199	(3) 67	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		1.00	0.67	(7) 23	0.77	2.35	0.70	0.41	(5) 32	0.24	0.76	0.64
		(2) 76	0.12	0.64	—	—	—	—	0.04	0.04	0.04	0.23
	個人・法人合計	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		(3) 67	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		1.00	0.67	(7) 23	0.77	2.35	0.70	0.41	(5) 32	0.24	0.76	0.64
		(2) 76	0.12	0.64	—	—	—	—	0.04	0.04	0.04	0.23

主) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有台数の取扱年次別内訳の下は、リースに供するものを示す。

業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金国製スプリング製造業(法人)

区分	事業者数 従業員数(人)	せん断機(12年)		高遠切断機(12年)		カッティングライング(12年)		エメリノー(12年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	1 8	(1) 1.00	0.50	0.50					
5~9	4 6	(1) 1.18	0.18 0.45 0.55	(1) 2.25	0.25 0.62 0.38	(1) 1.00	0.25 0.25 0.25		
10~14	1 7	(1) 1.33	0.33	0.67 0.33	(1) 0.66	0.33	0.67	0.66	
15~19	2 0	(1) 1.43	0.43	0.29 0.71	(1) 2.20	0.80	0.20 0.60	0.60	
20~29	2 1	(1) 1.60	0.60	0.80 0.20	(1) 1.80	0.40	0.40 1.00	1.00	0.33 0.33 0.34
30~39	1 7	(1) 1.00	0.60	0.40	(1) 1.00	0.33	0.34	(1) 1.00	0.50 0.50
40~49	1 0	(1) 1.25	0.50	0.25 0.50	(1) 1.00		1.00		
50~69	7	(1) 1.50	1.00	0.50	(1) 0.50	0.50			
70~99	9	(1) 1.33	1.00	0.33	(1) 1.25	0.75	0.25 0.25	(1) 1.00	1.00
100以上	9	(1) 1.25	0.75	0.25	(1) 3.00	1.00	1.25 0.75	(1) 1.00	0.50 0.50
法人計	1 7 4	(1) 1.28	0.69	0.43	0.37 0.39	(1) 3.67	0.23 0.53 0.50	0.41 (1) 1.00	0.16 0.25 0.17 0.42
個人・法人合計	1 9 9	(1) 1.45	0.10	0.43	0.49 0.43	(1) 1.62	0.24 0.51 0.49	0.38 (1) 1.00	0.15 0.23 0.15 0.47

注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している取扱者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		保有台数		燃 (12年)		重油		ガス		炉 (12年)		電気		炉 (12年)														
区分		事業者数	台数	左の取扱年次別内訳	台数	保有	左の取扱年次別内訳	台数	保有	左の取扱年次別内訳	台数	保有	左の取扱年次別内訳	台数														
従業員数(人)				53以下	53~54	55~56	57~58	59以上	53以下	53~54	55~56	57~58	59以上	53以下	53~54	55~56	57~58	59以上										
1~4	18	(2)	1.00						(1)	1.00																		
5~9	46	(2)	0.33	0.33	0.34	(7)	1.00		0.28	0.29	0.43	(1)	1.00				(2)	1.00	0.25	0.50	0.25							
10~14	17	(2)	1.00																									
15~19	20	(2)	1.33						0.68	0.67	(1)	1.00																
20~29	21	(2)	1.00						1.00	(2)	1.00																	
30~39	17	(2)	1.00						1.00																			
40~49	10	(2)	2.00						1.00	0.67	0.33																	
50~69	7	(2)	1.33						0.33	1.00																		
70~89	9	(2)	1.50						0.50	1.00																		
100以上	9	(2)	2.00						0.50	1.50																		
法人計	174	(2)	1.33						0.21	0.54	0.58	(2)	1.00	0.33	0.22	0.45	(7)	1.85	0.21	0.88	0.28	0.50	(2)	3.39	0.35	1.63	0.94	0.47
個人・法人合計	199	(2)	1.32						0.20	0.56	0.56	(2)	1.00	0.33	0.22	0.45	(7)	1.71	0.18	0.76	0.24	0.53	(2)	3.28	0.33	1.59	0.91	0.45

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースによるものも内数で示す。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業(法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	先端 加熱 焼(12年)		バナ - (12年)		自動 燃入れ機(12年)		燃もどし機(12年)	
		保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18	(1) 1.00	1.00	(2) 1.25	0.25 0.75 2.50	(3) 1.50	0.50 0.50 2.00	(4) 1.50	0.50 0.50 2.00
5~9	46								
10~14	17								
15~19	20								
20~29	21								
30~39	17								
40~49	10								
50~69	7								
70~99	9								
100以上	9								
法人計	174	(1) 0.33	0.50 0.16 0.34 1.40	0.40 0.30 0.70	(2) 1.78 0.04 0.48 0.52 0.74	(3) 1.83 0.21 0.86 0.50 0.36			
個人・法人合計	199	(1) 0.33	0.50 0.16 0.34 1.38	0.36 0.27 0.73	(2) 1.75 0.04 0.50 0.50 0.71	(3) 1.33 0.21 0.86 0.50 0.36			

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものとの数で示す。

表33 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	熱風循環式炉(12年)						塩浴炉(12年)						テントバ戸(12年)						自動温度調節恒温室(12年)							
		左の取得年次別内訳(台)			保有			左の取得年次別内訳(台)			保有			左の取得年次別内訳(台)			保有			左の取得年次別内訳(台)			保有				
		50以下	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	50以下	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	50以下	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	50以下	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74		
1~4	18																										
5~9	46	"1.00		1.00				"2.00	0.50	0.50	1.00			"3.84	0.15	1.00	0.31	0.38									
10~14	17														"3.33	0.33	0.67	0.33									
15~19	20														"3.30	0.20	1.20	1.60	0.80								
20~29	21	"3.00		3.00				"7.00						"1.00	"2.71	0.29	0.85	1.28	0.28								
30~39	17	"1.00				1.00									"6.18	0.63	4.55	0.90	0.10								
40~49	10	"2.00							5.00						"2.50		1.50			"1.00							1.00
50~69	7	"1.00						"1.00				1.00			"2.00		1.00	1.50	0.50								
70~99	9	"3.00		0.67		0.33									"11.66	2.00	7.33	1.67	0.66								
100以上	9														"16.30	0.80	8.40	1.60	"2.00								
法人	174	"1.66		0.66		1.00	"2.50	0.25	0.50	0.50				"5.01	0.45	2.57	1.52	0.47	"2.50							0.50	
個人・法人合計	199	"1.66		0.66		1.00	"2.50	0.25	0.50	0.50				"4.66	0.42	2.38	1.39	0.50	"2.50							0.50	

(注) 1. 保有機械の取扱年次別内訳の右端が一括算定値である。 2. 保有台数の()は、当該機械を保有している事業者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金風呂スプリング製造業(法人)									
		超低溫恒温室(12年)			真空フンイキ炉(12年)			テーバーローラ(14年)			
従業員数(人)	事業者数	左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)	
		50以上	50~54	33~53	1~32	50以上	50~54	33~53	1~32	50以上	50~54
1~4	18										
5~9	46										
10~14	17										
15~19	20										
20~29	21										
30~39	17										
40~49	10										
50~69	7										
70~99	9										
100以上	9										
法人計	174										
個人・法人合計	199										

(注) 1. 主要機械等の右端()年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

金庫製スプリング製造業(法八)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動端面研削機(14年)		自動穿孔機(14年)		手動アダプタ(14年)		掘込機(14年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18	1.00	0.33 0.67						
5~9	46	1.68	0.83 0.50 0.33						
10~14	17	1.00	2.00 5.00						
15~19	20	3.00	1.33 0.67 1.00	1.00	1.00				
20~29	21	5.00	2.00 1.00 2.00						
30~39	17	4.00	2.00 2.00						
40~49	10	3.00	3.00	2.00	2.00				
50~69	7			3.00	3.00	2.00	2.00	1.00	
70~89	9	6.00	1.00 1.50 3.00 0.50						
100以上	9	5.00	0.50 0.50						
法人計	174	3.23	0.29 1.09 1.52 0.33	2.00	0.33 0.67 0.67 0.33				
個人・法人合計	199	7.05	0.05	2.00	0.33 0.67 0.67 0.33				
		3.23	0.29 1.09 1.52 0.33	2.00	0.33 0.67 0.67 0.33				
		0.05		0.05					

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳で示す。

表33、業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

金環スプリング製造業(法人)										
区分	従業員数(人)	転造盤(14年)			研削盤(14年)			研削盤(14年)		
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数
1~4	18									
5~9	46	0.00		1.00	(2) 2.13	0.13	0.71	0.92	0.37 (2) 1.11	0.67 0.22 0.22
10~14	17				(2) 2.50	0.07	0.83	1.00 (2) 2.00	1.00	0.57 0.43
15~19	20				(2) 3.71	0.14	0.79	1.28	1.50 (2) 1.88	0.11 0.44 1.00 0.33
20~29	21				(2) 6.14	0.07	0.07			
30~39	17				(2) 2.68	0.06	0.56	1.00	0.44 (2) 2.60	0.10 0.80 1.00 0.70 (2) 1.00 0.50 0.50
40~49	10				(2) 4.92	0.15	2.31	1.54	0.92 (2) 2.09	0.36 0.55 0.91 0.27 (2) 1.00 1.00
50~69	7				(2) 3.62	0.12	1.88	1.37	0.25 (2) 2.20	0.20 1.60 0.40 (2) 3.00 1.00 1.00 1.00
70~99	9				(2) 3.00	0.03	0.83	1.34 (2) 3.00	1.33 1.67	
100以上	9				(2) 6.00	0.12	2.50	2.38	1.00 (2) 3.33	0.44 1.22 0.45 1.22 (2) 1.25 0.50 0.75
法人計	174	(3) 1.66	1.33	(2) 0.33	(2) 3.33	0.18	1.13	1.25	0.77 (2) 4.0	0.19 0.96 0.81 0.44 (2) 1.55 0.73 0.36 0.46
個人・法人合計	199	0.66	1.33	(2) 0.33	(2) 3.19	0.20	1.07	1.16	0.76 (2) 3.5	0.19 0.93 0.77 0.46 (2) 1.55 0.73 0.36 0.46

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有台数の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表33 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金鋸製スプリング製造業(法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	フライス盤(13年)			旋盤(13年)			精密旋盤(13年)			ボーラー盤(14年)		
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18	1.00	0.25 0.50	0.25	1.11	0.56	0.33 0.22	0.50	1.00	0.50	1.00	0.50	1.00
5~9	46	1.25	0.17 0.58 0.50	1.46	0.11 0.54 0.46	1.35	1.00	0.50	1.00	0.50	1.00	0.50	1.00
10~14	17	1.20	0.40 0.20	1.40	0.10 0.80 0.50	1.20	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
15~19	20	1.00	0.28 0.43 0.28	1.44	0.34 0.55 0.55	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
20~29	21	1.62	0.12 0.25 0.62	2.10	0.30	0.60	1.20	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
30~39	17	1.60	0.20 0.60 0.30	2.14	0.14 0.57 1.00	0.43	1.00	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	1.00
40~49	10	2.00	0.34 1.00 0.33	1.83	0.67 0.33 0.83	0.67	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
50~69	7	1.50	0.50 1.00	1.00	0.17	0.83	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
70~89	9	1.83	0.83 0.67 0.33	1.85	0.57 0.42 0.88	1.00	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
100以上	91	1.16	0.16	1.28	0.42 0.43 1.43	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
法人計	174	3.28	0.57 0.85 1.86	2.28	0.42 0.43 1.43	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
個人・法人合計	199	3.62	0.16 0.53 0.43	0.50 1.81	0.08 0.44 0.48 0.61	1.00	0.07	0.38	0.31	0.24	1.56	0.14	0.54

(注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 個人・法人の取得年次別内訳の下欄は、当該機械等に係るものを示す。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 種別別、個人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金型製スプリング製造業(法人)							
		コントラマシン(14年)			ハンドソーラー(13年)			目玉成形機(13年)	
従業員数(人)	事業者数	保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)	
		台数	50以前	50～59	60～69	70～79	80～89	90以前	90～99
1～4	18	1.00		0.50	0.50				
5～9	46	1.00	0.60	0.40	1.50		1.00	0.50	1.00
10～14	17	2.50	2.50					1.00	1.00
15～19	20	1.00	0.33	0.67	1.50	1.00	0.50	1.00	1.00
20～29	21	1.00	0.20	0.60	0.20	4.00	2.00	1.00	1.00
30～39	17	1.25	0.20	0.20	1.00	1.00			
40～49	10	1.25	0.50	0.25	1.00		1.00	1.00	1.00
50～69	7	1.00	0.33	0.33	0.34				
70～99	9	2.00	0.50	0.50	1.00			1.00	1.00
100以上	9	1.25	0.14	0.57	0.57	6.00	2.00	4.00	1.00
法人計	174	1.24	0.05	0.38	0.40	0.41	2.62	0.50	0.62
個人・法人合計	199	1.24	0.03	0.37	0.42	0.40	2.67	0.44	0.56

注 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものとの数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金額製スプリング製造業(注八)

従業員数(人)	区分	ショットビーニング機 (10年)		カービングロール (14年)		自動成形機 (13年)		プレス (14年)	
		事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)		保有台数		左の取得年次別内訳(台)	
				59以前	58-53	53-47	47以前	59以前	58-53
1~4	18	1.00	1.00	0.50	0.50	0.33	0.33	0.33	0.33
5~9	46	1.50	1.50	0.50	0.50	0.33	0.33	0.33	0.33
10~14	17	2.25	2.25	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25
15~19	20	2.00	2.00	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25
20~29	21	2.00	2.00	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25
30~39	17	2.42	0.14 0.57 0.71	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
40~49	10	2.38	0.33 0.67 0.33	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
50~69	7	2.50	2.50	0.50	0.50	0.33	0.33	0.33	0.33
70~89	8	3.00	0.20 0.40 0.60 2.00	1.00	1.00	0.25	0.25	0.25	0.25
100以上	9	2.00	1.00 0.50 0.50	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25
法人計	174	0.50	0.50	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25
個人・法人合計	199	1.75	0.10 0.54 0.38 0.75	1.75	1.00	0.25 0.25 0.25	0.25 0.25 0.25	0.25 0.25 0.25	0.25 0.25 0.25

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金風製スプリング製造業(注八)											
区分		放電加工機(12年)			N C放電加工機(12年)			自動コイリングマシン(13年)			旋盤式コイリングマシン(13年)
従業員数(人)	事業者数	有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)	保有	左の取得年次別内訳(台)
1~4	18	4,00	4,00								
5~9	46	1,00	1,00								
10~14	17										
15~19	20										
20~29	21										
30~39	17										
40~49	10										
50~69	7										
70~99	9										
100以上	9										
法人計	174										
個人・法人合計	199										

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金風銅スプリング製造業(法人)										
区分		ダイイングマシン(13年)			フッキングマシン(13年)			テンショニングマシン(13年)		
従業員数(人)	事業者数	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	台数	保有	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18			(1) 2.00	2.00					
5~9	46	(1) 2.00	1.00	(2) 1.33	0.83	0.17	0.33	(1) 1.00		
10~14	17									
15~19	20			(2) 1.25	0.75	0.25	0.25	(2) 2.00		
20~29	21			(2) 2.00	1.50	0.50				
30~39	17			(2) 3.00	0.16	1.84	1.00	(2) 6.50	6.50	
40~49	10			(3) 1.00	1.00			(2) 1.00	1.00	
50~69	7	(1) 2.00	2.00	(3) 2.66	1.33	0.67	0.66	(2) 7.00	7.00	
70~89	9			(2) 4.40	0.20	3.60	0.60	(2) 8.00	4.00	1.00
100以上	9			(2) 5.00	0.30	4.70	7.50	1.50	3.00	0.50
法人計	174	(2) 2.00	1.00	0.75	0.25	(2) 5.54	0.08	1.48	0.46	0.54
個人・法人合計	199	(2) 2.00	1.00	0.75	0.25	(2) 5.50	0.08	1.44	0.44	0.54

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している本接着者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		トーションマシン(13年)			トショウインダーマシン(13年)			オミングマシン(13年)			金具製スプリング製造業(注入)		
区分	事業者数	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	
従業員数(人)		(5) 1.80	0.80	0.40	0.60	(5) 3.33	1.16	0.33	0.83	(4) 2.66	1.00	1.00	
1~4	18	(2) 2.65	0.10	0.85	1.25	0.35	(2) 1.50	0.33	0.83	(2) 1.25	0.50	0.25	
5~9	46	(2) 0.10											
10~14	17	(2) 5.00	0.25	1.75	1.50	1.50	(2) 2.50	0.33	1.50	(2) 0.67	1.00	1.00	
15~19	20	(2) 3.91	0.91	1.27	1.73	1.00	(2) 1.83	1.83					
20~29	21	(2) 4.30	1.48	1.68	1.15	0.30	1.00	4.00	(2) 2.18	1.73	1.38		
30~39	17	(2) 0.07	0.07				(2) 1.63	1.63					
40~49	10	(2) 10.07	0.50	4.50	3.84	1.43	(2) 2.50	0.25	0.54	(2) 1.00	1.00	1.00	
50~69	7	(2) 4.50	0.21	0.21			(2) 0.07	0.07					
70~99	9	(2) 5.40	0.60	2.60	1.40	0.80	(2) 0.50	1.00	(2) 3.75	0.25	3.00	1.25	
100以上	9	(2) 4.60	0.60	1.20	2.00	0.80	(2) 0.50		(2) 0.40	0.20	0.20	2.00	
法 人 計	174	(2) 12.33	0.83	2.00	1.67	7.83	(2) 0.14	0.14					
個人・法人合計	199	(2) 0.16	0.16				(2) 1.00	0.84	0.16				
		(2) 3.35	0.25	1.88	1.73	1.49	(2) 0.37	0.75	0.70	3.34	1.21	0.50	
		(2) 0.08	0.08				(2) 0.43	0.04	0.37	0.02	1.30	0.20	
		(2) 5.01	0.22	1.79	1.82	1.38	(2) 0.55	5.71	0.70	3.33	1.19	0.49	
		(2) 0.07	0.07				(2) 0.42	0.04	0.36	0.02	0.27		

(注) 1. 主要機械等の右端()内の年は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別 事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分		ハイラミプリンタ(13年)		NCスプリングマシン(13年)		投影機(12年)		投影鏡(12年)		金額表スクリング製造業(注八)	
従業員数(人)	事業者数	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18			(1) 1.00	1.00	(2) 1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50
5~9	46	(1) 1.00	1.00	(2) 1.50	1.50	(2) 1.16	0.50	0.16	0.50		
10~14	17			(1) 1.00	1.00	(2) 1.00	0.50	0.50	0.50	" 1.00	1.00
15~19	20	(1) 1.00	1.00	(2) 0.33	0.33						
20~29	21	(1) 1.00	0.33	0.67	2.50	0.33 1.67 0.50	(2) 1.00	0.13 0.37	0.25 0.25	" 1.00	1.00
30~39	17	(2) 1.50	0.50 1.50 0.50	(3) 0.50	0.17 0.33						
40~49	10			(1) 1.00	1.00	(2) 1.91	0.41 0.50	0.33 0.67	" 1.00	0.33 0.33 0.34	
50~69	7	(1) 1.00	1.00 6.00	(5) 1.40	1.40	(5) 1.00	0.08 0.08				
70~89	8	(2) 4.50	2.50 2.00	(2) 5.00	3.00 2.00	(2) 2.40	1.40 0.20	0.80	(3) 1.33	1.00	0.33
100以上	9	(1) 1.00	1.00	(2) 3.25	0.25 3.00	(2) 4.00	0.50 1.33	0.33	" 3.00	1.00 1.33 0.67	
法人計	174	(1) 2.45	0.99 1.00 0.73 0.54	(2) 2.70	0.73 1.88 0.15 0.03	(5) 7.76	0.16 0.68 0.31 0.63	(3) 1.53	0.54 0.61 0.38		
個人・法人合計	199	(2) 2.38	0.98 1.00 0.76 0.50	(2) 2.70	0.73 1.88 0.15 0.03	(2) 7.76	0.16 0.67 0.33 0.62	(2) 1.53	0.54 0.61 0.38		

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

		金員製スプリング製造業(法人)									
区分		フォクススライド(12年)			X線分析装置(12年)			精密バネ試験機(12年)			けん張機(12年)
従業員数(人)	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
		台数	59以前 59~55 55~48 48~45 45~40 40~35 35~30 30~25 25~20 20~15 15~10 10~5 5~0	台数	59以前 59~55 55~48 48~45 45~40 40~35 35~30 30~25 25~20 20~15 15~10 10~5 5~0	台数	59以前 59~55 55~48 48~45 45~40 40~35 35~30 30~25 25~20 20~15 15~10 10~5 5~0	台数	59以前 59~55 55~48 48~45 45~40 40~35 35~30 30~25 25~20 20~15 15~10 10~5 5~0	台数	59以前 59~55 55~48 48~45 45~40 40~35 35~30 30~25 25~20 20~15 15~10 10~5 5~0
1~4	18										
5~9	46										
10~14	17										
15~19	20										
20~29	21										
30~39	17										
40~49	10										
50~69	7										
70~99	9										
100以上	9										
法人計	174										
個人・法人合計	199										

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表33 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		電気たんしょう機(12年)			暮らしバネ試験機(12年)			スライド試験機(12年)			トルク試験機(12年)		
区分		事業者数	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	
従業員数(人)		台数	50以下	51~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上	
1~4	18												
5~9	46												
10~14	17	72.00	2.00		71.00			1.00					
15~19	20	71.00	0.50	72.77	0.22	0.33	0.56	0.66	71.00	1.00			
20~29	21			72.00			0.50	1.50					
30~39	17	71.00	1.00	72.00	0.40	0.40	0.20		71.50	0.50	1.00		
40~49	10			71.00			1.00			71.00	0.50	0.50	
50~59	7	70.00	0.50	71.00									
70~99	9	71.00	0.50	71.00	1.00	71.00	1.00	71.00	71.00	1.00			
100以上	9	71.50	0.50	71.00	0.50	0.50			71.75	0.75	0.75	0.25	
法人計	174	71.20	0.50	0.20	0.50	71.42	0.09	0.33	0.43	0.57	71.00	1.00	
個人・法人合計	199	70.20	0.50	0.20	0.50	71.42	0.09	0.33	0.43	0.57	71.00	1.00	

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	スプリングケージ(12年)		電子管(12年)		鋼(12年)		引張圧縮試験機(12年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18	(2)1.00		(2)1.00		(2)1.00			
5~9	46	(2)1.00	1.00	(2)1.00	0.33 0.67	(2)1.00	0.38 0.50	0.12 (2)1.25	0.25 0.38 0.62
10~14	17	(2)1.00	1.00	(2)1.00	0.67 0.33				
15~19	20	(2)2.50	2.00 0.50	(2)2.00	0.20 1.00	(2)1.33	0.50 0.83	(2)1.80	0.80 0.40 0.60
20~29	21	(2)1.00	1.00	(2)1.00	1.00	(2)1.20	0.40 0.80		
30~39	17	(2)1.77	0.11 1.11 0.55	(2)2.00	1.00 1.00	(2)1.00	0.33 0.67	(2)2.00	0.25 0.50 0.75 0.50
40~49	10	(2)0.11	0.11	(2)1.50	0.50	(2)2.00	0.25 1.50	0.25 (2)2.00	1.00 0.25 0.75 (2)2.00
50~69	7	(2)0.50	0.50	(2)0.25	0.25	(2)1.00	0.33 0.34	(2)1.00	0.33 0.33 0.33 1.34
70~99	9	(2)1.00	0.50	(2)2.33	0.33 1.00 0.66	(2)1.60	0.40 0.60	0.60 (2)2.71	0.14 1.14 0.57 0.86
100以上	9	(2)5.80	0.20 3.00 1.40	(2)3.00	0.25 2.25 0.50	(2)3.40	0.40 0.40	0.40 2.60 (2)1.75	0.50 0.25 1.00
法人計	174	(2)0.68	0.68	(2)0.19	1.33 0.70	(2)0.60	0.39 0.83	0.21 0.07 (2)1.52	0.29 0.43 0.80 (2)1.87
個人・法人合計	199	(2)2.55	0.19 0.04 0.15	(2)0.11	0.07 0.04	(2)1.55	0.39 0.90	0.19 0.07 (2)1.52	0.29 0.43 0.80 (2)2.85

(注) 1. 主要機械の保有台数(取扱年次別内訳)は、当該機械を保有するものと算出する。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金員製スプリング製造業(注八)

区分 従業員数(人)	事業者数	バネ加重試験機(12年)			バネ破壊試験機(12年)			表面形状測定機(12年)			超音波測定装置(12年)						
		左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)						
		50以前	50~54	55~59	60以後	50以前	50~54	55~59	60以後	50以前	50~54	55~59	60以後				
1~4	18	3	1.00	0.33	0.67												
5~9	46	42	1.88	1.00	0.50	0.38											
10~14	17	17	1.00		1.00	0.10		1.00	0.10	1.00							
15~19	20	22	2.00		0.25	0.75	1.00			1.00		1.00					
20~29	21	17	1.55		0.33	0.33	0.39										
30~39	17	18	0.68	0.61	0.62	0.38	1.00		0.50	0.50							
40~49	10	5	1.00	0.40	0.20	1.00		1.00	2.00	2.00							
50~69	7	1.50	0.50	0.50													
70~89	9	2.14	0.14	0.14	0.86	1.00	1.00		1.00	1.00	0.50	0.25	0.25				
100以上	9	5.33	0.67	1.50	0.66	2.50	2.33	0.33	0.33	1.34	2.00	1.00	1.00				
法人計	174	2205	0.08	0.66	0.54	0.77	1.50	0.12	0.25	0.50	0.63	1.25	0.88	0.12	0.25	0.10	
個人・法人合計	199	2200	0.08	0.64	0.53	0.75	1.50	0.12	0.25	0.50	0.63	1.25	0.88	0.12	0.25	0.50	1.00

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内訳で示す。

金正製スプリング製造業(法八)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	精密工具測定機(12年)		座標測定機(12年)		衝撃試験機(12年)		耐久試験機(12年)	
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	18								
5~9	46								
10~14	17								
15~19	20								
20~29	21	"1.00	1.00						
30~39	17					"1.00	1.00		
40~49	10	"1.00	1.00	"1.00	1.00	"1.00	1.00		
50~69	7	"1.00	1.00			"1.00	1.00		
70~99	9					"1.00	1.00	"1.00	1.00
100以上	9	"1.00	1.00	"1.00	1.00	"1.00	1.00	"1.00	1.00
法人計	174	"1.00	1.00	"1.00	1.00	0.75	0.25	"1.33	0.33
個人・法人合計	199	"1.00	1.00	"1.00	1.00	0.75	0.25	"1.25	0.25

(注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

金属製スプリング製造業(法人)

区分 従業員数(人)	自動車		自 動 線 台 数		コイルマスター-(12年)		バネ乾燥機-(12年)		集塵機-(12年)	
	事業者数	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数
1~4	18	(2)2.00	0.66 0.67 0.67	(1)1.00	1.00	(1)1.00	1.00	(1)1.00	1.00	1.00
5~9	46	(1)1.27	0.09 1.00 0.09 0.09	(2)2.40	1.00 1.40	(2)2.00	0.67 0.33	(1)1.45	0.09 0.18 0.09	
10~14	17	(2)3.16	1.82 0.67 0.67	(1)1.20	0.20 0.40 0.40	(1)1.00		(1)1.00	(2)2.50	0.25 2.25
15~19	20	(1)1.55	0.68 0.56 0.33	(2)2.00	0.40 1.20 0.20	(2)2.25	0.50	(1)1.75	(1)1.35	0.67 0.50 0.16
20~29	21	(1)3.44	0.33 1.22 1.67	(2)3.50	0.17 2.07 0.33	(2)2.00	0.16	0.16 0.68	(1)1.50	0.83 0.50 0.17
30~39	17	(1)5.60	1.60 2.80 0.80	(2)2.00	1.12 1.80	(2)2.00	1.00 3.34	(1)1.33	(1)1.71	0.14 2.57 0.88 0.14
40~49	10	(1)4.16	2.00 9.33 2.50	(2)2.33	1.50 0.50	(2)2.25	1.00	1.00 0.25	(2)2.00	0.33 1.00 0.34 0.33
50~69	7	(1)4.80	3.60 0.60 0.60	(2)2.50	0.25 0.50	(2)2.75			(1)3.00	0.50 2.50
70~99	9	(1)6.75	3.25 13.00	(2)4.00	4.00	(2)2.00	0.33 0.33	(1)2.80	0.40 1.20 1.20	
100以上	8	(2)2.50	5.25 17.00 0.75	(2)2.67	1.67 10.33 1.67	(2)2.00		(1)3.33	0.33 1.00 2.00	
法人計	174	(1)6.11	0.88 3.92 0.85	(2)2.70	0.23 4.30 0.97	(2)2.07	0.34 0.97	(1)2.21	0.11 1.10 0.90 0.10	
個人・法人合計	199	(1)5.83	0.93 3.76 0.91	(2)2.70	0.28 4.30 0.97	(2)2.07	0.34 0.97	(1)2.17	0.11 1.06 0.88 0.11	

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下部はリースに係るものと内数で示す。

表33 個別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

全民製スプリング製造業(注入)

従業員数(人)	区分	事業者数	バネ用プレン印刷機(12年)	保有左の取扱年次別内訳(台)	保有左の取扱年次別内訳(台)	接種(14年)			自動運搬機(12年)			スプリングカッター(14年)		
						50以上			50以下			50以上		
						台数	台数	台数	台数	台数	台数	台数	台数	台数
1~4	18			1.00	1.00							(7) 1.00	1.00	
5~9	46			(7) 1.33	0.11	0.44	0.56	0.22	(2) 2.33	0.33	1.33	0.67	(7) 1.00	1.00
10~14	17			(7) 1.00		0.67	0.33							
15~19	20			(7) 2.57	0.14	0.71	0.88	0.88	(2) 3.33	0.67	1.66	(7) 1.00	1.00	
20~29	21			(7) 2.25		1.38	0.62	0.25	(2) 4.00		1.67	1.67	0.66	
30~39	17			(5) 1.40		0.40	1.00		(2) 1.40	0.40	0.20	(7) 1.00	1.00	
40~49	10			(7) 1.00		1.00			(2) 5.00	0.33	2.00	2.34	0.33	
50~69	7			(7) 1.00	1.00	(7) 4.33	3.33	0.67	0.33	(2) 2.33	1.00	0.66	0.67	
70~99	9			(7) 1.00		(7) 10.00	4.00	4.00	2.00	(2) 3.33	0.33	1.33	0.34	(7) 1.00
100以上	9			(7) 2.00	1.00	(5) 18.00	1.20	11.00	3.40	(2) 3.00	0.33	2.34	0.33	(7) 1.00
法人計	174			(3) 1.33		(2) 0.67	(2) 3.82	0.17	2.13	0.98	0.54	(2) 2.73	0.19	1.00
個人・法人合計	199			(3) 1.33	0.33	0.33	0.67	(2) 3.71	0.19	2.06	0.94	0.52	(2) 2.73	0.19

(注) 1. 主要機械等の右端() 年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の() は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものとの内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金具製スプリング製造業(法八)

区分	事業者数	洗浄機(12年)			型(12年)			コンプレッサー(10年)			自動梱包機(12年)		
		左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有
従業員数(人)		50以下	51~54	55~57	58~60	61~63	64~67	68~71	72~75	76~79	80~84	85~89	90以上
1~4	18	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
5~9	46	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
10~14	17												
15~19	20												
20~29	21												
30~39	17												
40~49	10												
50~69	7												
70~89	9												
100以上	8												
法人計	174	0.26	0.92	0.52	0.30	0.17	0.44	16.91	0.59	0.23	0.22	0.18	0.68
個人・法人合計	199	0.23	0.82	0.52	0.30	0.16	0.43	0.57	0.28	0.21	0.19	0.67	0.84

(注) 1. 主要機械等の右端()年は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

業種別、性別、年齢別に分類して、主な業種別に取扱い台数を示す。

金团製スプリング製造業(法人)

金团製スプリング製造業(法人)

区分	登録台数(人)	セッヂングマシン(12年)		ジエネレーター(12年)		船		汽		理(12年)	
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	18	(1)1.00		(1)2.00		(1)1.00		(1)1.00		(1)1.00	
5~9	46	(1)2.00		(1)1.00		(1)1.00		(1)1.00		(1)1.00	
10~14	17										
15~19	20			(2)1.33		(2)0.67		(2)0.33		(2)0.50	
20~29	21			(2)2.50		(2)2.00		(2)0.50		(2)1.33	
30~39	17			(3)0.75		(3)0.75					
40~49	10			(3)6.80		(3)1.40		(3)3.60		(3)1.00	
50~69	7									(2)2.50	
70~99	9									(2)0.17	
100以上	9									(2)1.16	
法人計	174	(2)1.67	1.00 0.67	(2)7.23	0.77 0.70	(2)3.35	0.70 0.41	(2)1.55	0.25 0.25	(2)0.66	0.23
個人・法人合計	199	(2)1.67	1.00 0.67	(2)7.23	0.77 0.70	(2)3.35	0.70 0.41	(2)0.44	0.04 0.04		

(注) 1. 主要機械等のうち古端(年)は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別別の下記はリースによるものを内数で示す。

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	せん断機(12年)	高速切断機(12年)	鋸盤(12年)	重油炉(12年)	金型製造業								
					理由	事業者数	台数	理由	事業者数	台数	理由	事業者数	台数
区分	理由	事業者数	台数	理由	事業者数	台数	理由	事業者数	台数	理由	事業者数	台数	理由
個人・法人別	技術革新	1~4	1~4	技術革新	5~9	5~9	技術革新	10~14	10~14	技術革新	15~19	15~19	技術革新
	その他	5~9	5~9	その他	10~14	10~14	その他	20~29	20~29	その他	30~39	30~39	その他
	休業却却	10~14	10~14	休業却却	20~29	20~29	休業却却	30~39	30~39	休業却却	40~49	40~49	休業却却
人	休業却却	15~19	15~19	休業却却	40~49	40~49	休業却却	50~69	50~69	休業却却	70~99	70~99	休業却却
	その他	20~29	20~29	その他	60~69	60~69	その他	70~99	70~99	その他	100以上	100以上	その他
	休業却却	30~39	30~39	休業却却	100以上	100以上	休業却却	小計	小計	休業却却	1~4	1~4	休業却却
		40~49	40~49		5~9	5~9		5~9	5~9		10~14	10~14	
法		50~69	50~69		10~14	10~14		10~14	10~14		15~19	15~19	
		70~99	70~99		20~29	20~29		20~29	20~29		30~39	30~39	
人		100以上	100以上		30~39	30~39		30~39	30~39		40~49	40~49	
		小計	小計		40~49	40~49		40~49	40~49		50~69	50~69	
		合計	合計		5~9	5~9		5~9	5~9		10~14	10~14	
					10~14	10~14		10~14	10~14		15~19	15~19	
					20~29	20~29		20~29	20~29		30~39	30~39	
					30~39	30~39		30~39	30~39		40~49	40~49	
					40~49	40~49		40~49	40~49		50~69	50~69	
					50~69	50~69		50~69	50~69		70~99	70~99	
					70~99	70~99		70~99	70~99		100以上	100以上	
					100以上	100以上		100以上	100以上		小計	小計	
					小計	小計		小計	小計		合計	合計	

企画製スプリング製造業

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 個人・ 法人別	方 式 事業者 数	ガ ス 入 炉 (12年)	電 気 入 炉 (12年)	先 端 加 熱 (12年)				自 動 燃 き 入 れ 炉 (12年)				金 額 製 ス ス プリ ン グ 製 造 業				
				理 由 別 分 状 況		理 由 別 分 状 況		理 由 別 分 状 況		理 由 別 分 状 況		理 由 別 分 状 況		理 由 別 分 状 況		
				事 業 者 数 従 業 員 (人)	平 均 開 設 使 用 年	技 術 革 新	そ の 他	事 業 者 数 従 業 員 (人)	平 均 開 設 使 用 年	技 術 革 新	そ の 他	事 業 者 数 従 業 員 (人)	平 均 開 設 使 用 年	技 術 革 新	そ の 他	
個 人	1~4															
	5~9															
	10~14															
	15~19															
	20~29															
	30~39															
	40~49															
	50~69															
	70~99															
	100以上															
法 人	小 計															
	1~4															
	5~9	1	1	17.0	1	1	2	2	14.0	2	1	1				
	10~14						2	3	14.0	1	2	3				
	15~19						1	1	11.0	1	1	1	13.0	1	1	
	20~29													1	1	15.0
	30~39						2	6	2.0	6	6	1	1	15.0	1	1
	40~49	1	1	5.0	1	1	1	1	8.0	1	1					
	50~69															
	70~99						1	1	14.0	1	1	1	2	13.0	2	2
	100以上															
合 計	小 計	2	2	11.0	1	1	2	9	14.8.3	2	12	3	4	13.5	4	4
	合 計	2	2	11.0	1	1	2	9	14.8.3	2	12	3	4	13.5	4	4
														3	3	10.3
														2	1	1

人別種類の状況

主要機器名		機 構 (12年)			燃 烟 (12年)			電 気 (12年)			バ ラ ン ド (12年)			自 動 温 度 調 芯 恒 温 室 (12年)		
固 人 ・ 法 人 別 別	分 区 別 別	台 数 (人)	事 業 者 数 数	理 由 因 素 因 素	分 類 別 別	状 況 別 別	理 由 因 素 因 素	分 類 別 別	状 況 別 別	理 由 因 素 因 素	分 類 別 別	状 況 別 別	理 由 因 素 因 素	分 類 別 別	状 況 別 別	
個 人 ・ 法 人 別 別	固 定 資 本 金 額 (人)	1～4														
		5～9														
		10～14														
		15～19														
		20～29														
		30～39														
		40～49														
		50～69														
		70～99														
		100以上														
		小 計														
		1～4														
		5～9														
		10～14														
		15～19														
		20～29														
		30～39														
		40～49														
		50～69														
		70～99														
		100以上														
		小 計														
		4	7	6.8	6	1	1	5	1	1	9.0	1	1	1	1	1
		4	7	6.8	6	1	1	5	1	1	9.0	1	1	1	1	1

機種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名		テバーラ(14年)						自動端面研削機(14年)						研磨機(14年)						樹脂(14年)								
		区分	事業者数	台数	平均使用年	技術革新	その他	理由	処分状況	台数	平均使用年	技術革新	その他	理由	処分状況	台数	平均使用年	技術革新	その他	理由	処分状況	台数	平均使用年	技術革新	その他	理由	処分状況	
個人・法人別	従業員 数(人)	1~4																										
		5~9																										
		10~14																										
		15~19																										
		20~29																										
		30~39																										
		40~49																										
		50~69																										
		70~99																										
		100以上																										
		小計																										
		1~4																										
		5~9																										
		10~14																										
		15~19																										
		20~29																										
		30~39																										
		40~49																										
		50~69																										
		70~99																										
		100以上																										
		小計																										
		合計																										

表4 病種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

金剛スプリング製造

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	ショットビーニング機(10年)				自動成型機(13年)				プレス(14年)				電加工機(12年)			
	区分	台数	平均使用年	理由	台数	平均使用年	理由	台数	平均使用年	理由	台数	平均使用年	理由	台数	平均使用年	理由
個人・法人別 従業員数(人)	1~4															
	5~9															
	10~14															
	15~19															
	20~29															
	30~39															
	40~49															
	50~69															
	70~99															
	100以上															
	小計															
	1~4															
	5~9															
法	10~14	1	5.0	1	1	1	1	1	18.1	1	7	1	7	1	7	1
	15~19	1	10.0	1	1	1	1	2	8	18.1	1	7	1	7	1	7
	20~29								6	9	11.0	3	6	2	3	4
	30~39	1	1	22.0	1	1	1	1	2	3	15.3	1	2	1	2	1
	40~49								1	2	20.0	2	2	2	2	2
	50~69								1	2	17.0	2	2	2	2	2
	70~99								3	3	9.3	1	2	3	2	6.5
	100以上								3	8	11.1	8	8	8	2	2
	小計	3	3	12.3	3	2	1	3	8.6	3	1	1	21	39	13.2	6
	合計	3	3	12.3	3	2	1	3	8.6	3	1	1	21	39	13.2	6

表 4. 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

金正製スプリング製造業

		主要機械名		自動コイリグマシン(13年)		旋盤式コイリングマシン(13年)		フッキンゲマシン(13年)		ユニバーサルマシン(13年)		
区 分	従業員 数	台	平均間 使用年	理由	分 類	台	平均間 使用年	理由	分 類	台	平均間 使用年	理由
個人・ 法人別	従業員 数	事業者 数	事業者 数	技術革新	その他	事業者 数	事業者 数	技術革新	その他	事業者 数	事業者 数	技術革新
	1~4	1~4	1~4			1~4	1~4			1~4	1~4	
	5~9	5~9	5~9			5~9	5~9			5~9	5~9	
個	10~14	10~14	10~14			10~14	10~14			10~14	10~14	
	15~19	15~19	15~19			15~19	15~19			15~19	15~19	
	20~29	20~29	20~29			20~29	20~29			20~29	20~29	
個	30~39	30~39	30~39			30~39	30~39			30~39	30~39	
	40~49	40~49	40~49			40~49	40~49			40~49	40~49	
個	50~69	50~69	50~69			50~69	50~69			50~69	50~69	
	70~89	70~89	70~89			70~89	70~89			70~89	70~89	
個	100以上	100以上	100以上			100以上	100以上			100以上	100以上	
	小計	小計	小計			小計	小計			小計	小計	
	1~4	2	2	11.0	2	1	1	1	1	1	1	1
	5~9	5	8	7.5	2	6	4	2	2	5.0	2	2
法	10~14	3	6	12.5	2	4	2	2	2	10.0	3	3
	15~19	2	2	14.0	2	1	1	1	3	10.0	3	3
	20~29	4	13	10.6	1	12	1	4	8			
	30~39	3	10	11.2	10	1	9	1	1	15.0	1	1
人	40~49	2	12	8.4	9	3	12					
	50~69											
	70~89	4	12	10.8	4	8	4	8				
	100以上	1	9	12.0	9	9	9					
小	合計	26	74	10.6	28	48	7	7	20	40	4	8.1
	合計	26	74	10.6	28	48	7	7	20	40	4	8.1

主要機械名	トーションマシン(13年)				トーションワインダーマシン(13年)				フオミングマシン(13年)				オシバネ機(13年)				
	区分	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	
個人・法人別	従業員数(人)	平均間使用年	技術革新	その他	遊休	充却	事業者数	平均間使用年	技術革新	その他	遊休	充却	事業者数	平均間使用年	技術革新	その他	遊休
個	1~4																
	5~9																
	10~14																
	15~19																
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~99																
	100以上																
	小計																
	1~4																
	5~9	2	10.0	2	2	1	1	6.0	1	1	1	1	9.0	1	1	1	1
	10~14																
	15~19																
	20~29	2	2	13.5	2	1	1										
	30~39	5	30	8.9	30	12	6	12									
	40~49																
人	50~69																
	70~99	1	2	17.0	2	2	1	3	3.0	3	3	1	2	5.5	2	2	2
	100以上	2	2	12.5	2	2							1	4	20.0	4	4
	小計	12	38	9.8	30	8	14	7	17	2	4	3.7	3	1	3	5	9
	合計	12	38	9.8	30	8	14	7	17	2	4	3.7	3	1	3	5	9

表4 業種別、性別、年齢別の被験者数

金属製スプリング製造業

卷之四
人個別程別風氣之類

金剛製スプリング製造業

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	自動録台機(12年)			コイルマスター(12年)			バネ乾燥機(12年)			集塵機(12年)		
	区分	万台	平均使用年	理由	区分	万台	平均使用年	理由	区分	万台	平均使用年	理由
個人・法人別	従業員(人)	専業者数	技術革新	その他	逆用	事業者数	技術革新	その他	逆用	事業者数	技術革新	その他
個	1~4											
	5~9											
個	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計											
	1~4											
	5~9											
法	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39	3	3	6.0	3	1	2	2	12.5	2	2	1
	40~49	1	1	4.0	1	1						
人	60~69	1	5	15.4	5		5	1	1	12.0	1	1
	70~89	1	1	12.0	1		1					
	100以上	1	2	4.5	2		2					
	小計	7	12	10.0	3	9	2	10	3	3	12.3	2
	合計	7	12	10.0	3	9	2	10	3	3	12.3	2

全員製スプリング製造業

表記4 業種別、個人・法人別、従業員数別 不要機械設備の状況

主要機械名 区分 従業員 数(人) 個人、 法人別	接 焼 機 (14年)				自 動 遷 別 機 (12年)				洗 滲 機 (12年)				金 型 (12年)				
	台 数	事業者 数	平均間 隔使用年	理由 技術革新	台 数	事業者 数	平均間 隔使用年	理由 技術革新	台 数	事業者 数	平均間 隔使用年	理由 技術革新	台 数	事業者 数	平均間 隔使用年	理由 技術革新	
個 人	1~ 4																
	5~ 9																
個	10~14																
	15~19																
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69																
	70~99																
	100以上																
	小 計																
	1~ 4																
	5~ 9																
法	10~14																
	15~19	3	3	10.6	1	2	1	2									
	20~29																
	30~39																
	40~49																
人	50~69	1	1	2.0	1	1											
	70~99																
	100以上																
	小 計																
合	4	4	8.5	1	3	1	3	2	2	12.0	1	1	2	1	1	7.0	1
	合 計																

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	区分	コンプレッサー(10年)			機械(12年)			理由	処分状況	台数	平均期間使用年	平均期間使用年	理由	処分状況	台数	平均期間使用年	平均期間使用年	理由	処分状況	台数	平均期間使用年	理由	処分状況	台数			
		従業員 数(人)	平均期間 使用年	理由	処分状況	従業員 数(人)	平均期間 使用年		処分状況					理由	処分状況	従業員 数(人)	平均期間 使用年										
個人・法人別	個	1~4																									
		5~9																									
		10~14																									
		15~19																									
		20~29																									
		30~39																									
		40~49																									
		50~69																									
		70~89																									
		100以上																									
法	小計																										
		1~4	1	1	12.0	1	1																				
		5~9																									
		10~14																									
		15~19																									
		20~29	1	2	19.0	2																					
		30~39	2	3	11.6	2	1																				
		40~49	1	1	2.0		1																				
		50~69	1	1	3.0		1																				
		70~89	1	1	11.0		1																				
人	100以上	1	1	10.0		1																					
	小計	7	9	10.2	4	5																					
	合計	7	9	10.2	4	5																					

表55 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

全国製スプリング製造業(注入)

区分 従業員数(人)	事業者数	研 唐 機 (14年)			精 密 研 刷 (14年)			ア レ ス (14年)			放 電 加 工 機 (12年)		
		保 有 台 数	左 の 取 得 年 次	選 用 项 目	保 有 台 数	左 の 取 得 年 次	選 用 项 目	保 有 台 数	左 の 取 得 年 次	選 用 项 目	保 有 台 数	左 の 取 得 年 次	選 用 项 目
		6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却	6 0 59 特別 傷却			
1~4	18												
5~9	46												
10~14	17												
15~19	20										①1	1	○
20~29	21										(1)	(1)	○
30~39	17										① 1	1	○
40~49	10												
50~69	7												
70~99	9												
100以上	9	① 1	1	○	① 1	1	○	① 1	1	○	① 1	1	○
法 人 計	174	① 1	1	○	① 1	1	○	① 1	1	○	(1)	(1)	○

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下線はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

区分 従業員数(人)	事業者数	N C 放電加工機(12年)			自動コイリングマシン(13年)			旋盤式コイリングマシン(13年)			旋盤式コインシングマシン(13年)			金型製スプリング製造機(法5ヘ)		
		保有台数	左の取得年次	適用項目	保有台数	左の取得年次	適用項目	保有台数	左の取得年次	適用項目	保有台数	左の取得年次	適用項目	保有台数	左の取得年次	適用項目
1~4	18				6	0	59	6	0	59	6	0	59	6	0	59
5~9	46					①	1	1	○					①	3	3
10~14	17															
15~19	20															
20~29	21															
30~39	17															
40~49	10	①	1	○	①	4	2	2	○							
50~69	7															
70~99	9										①	1	1	○		
100以上	8													①	3	3
法人計	174	①	1	○	②	5	2	3	○	①	1	1	○	①	3	3

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものと内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表55 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

金属製スプリング製造業(注入)

区分 従業員数(人)	就業者数	ユニバーサルマシン(13年)			トーションマシン(13年)			フォーミングマシン(13年)			NCスプリングマシン(13年)		
		保有		左の取扱年次	適用項目		保有		左の取扱年次	適用項目		保有	
		台数	6 0 59	特別 償却	税額 控除	台数	6 0 59	特別 償却	税額 控除	台数	6 0 59	特別 償却	税額 控除
1~4	18												
5~9	46												
10~14	17												
15~19	20												
20~29	21												
30~39	17	①	1	○						①	2	2	○
40~49	10				①	2	2	○					
50~69	7								①	1	1	○	
70~99	9												
100以上	9						①	1	1	○			
法人計	174	①	1	○	②	3	2	1	○	①	1	1	○
											(2)	(2)	○

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものと内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

(4)

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について

区分 従業員数(人)	事業者数	電子計算機(年)	接加工用ロボット(年)	NCSハイファイン(年)	アイダイハイレックス(年)	金銭貸付リンク製造業(法八)							
						保有		左の取扱年次		適用項目		保有	
						台数	6059	特別 税額 控除	台数	6059	特別 税額 控除	台数	6059
1~4	18								① 1	1	○		
5~9	46								(1)	(1)	○		
10~14	17												
15~19	20												
20~29	21												
30~39	17					① 1	1	○					
40~49	10												
50~69	7												
70~99	9												
100以上	9						① 3	3	○			① 1	1 ○
法人計	174	① 1	1	○	① 3	3	○		① 1	1	○	① 1	1 ○
									(1)	(1)	○		

(注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。

3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

